第七千九百二十一號　(第三種郵便物認可)　THE KEIJO NIPPO　(土曜日)　昭和四年十二月十四日

京城日報　夕刊　十二月十三日(金)

發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

すき燒 鳥料理 水炊 本町二喜樂館横 喜久家 電本四六八番

「縮小と無脅威」日本の標語は之で盡く

シアトルの歡迎會に於ける若槻全權の演說

【シアトル十二日發至急報】日本全權一行はいよいよワシントンに向けシアトルを出發するに先立ち、シアトル日米協會主催の歡迎午餐會に列席した。この日會場たるオリムピックホテルのスペイン舞踏室は美々しく飾られ、出席者は日米の名士四百名に達した。まづシアトル商業會議所會頭アーサー・マーフイ氏司會者として開會の挨拶を述べ、續いてシアトル市長フランク・エドワーヅ氏シアトル市を代表して歡迎の辭を述べ、これに對し齋藤國民氏の答辭があつた。次ぎにワシントン州知事ローランド・ハートレー氏の歡迎の辭あり、これに對し財部全權から答辭があつた。次いで米國々務省代表ジョセフ・バランチン氏米國を代表して歡迎の挨拶をなし、最後に若槻首席全權は答辭を兼ね軍縮會議に臨む日本帝國の態度につき左の如く堂々たる演說をなし、軍備縮小への大道を目ざす日本政府の公明なる政策を遺憾なく宣揚した。この演說は山形外務情報部書記官によつて英譯され滿場の大喝采を博した。會は午後二時過ぎ萬歲裡に散會となつた。

若槻全權の演說要旨

「ケロッグ不戰條約が日本國民に提示された時にはその規定する國家政策遂行の手段としての戰爭を破棄する旨の義務は日本の何れの政黨並に輿論の何れの方面においても何等の異議なく受入れられたのである。從つて來るべきロンドン會議が日本においてかくの如く非常なる同情と後援とを得つゝあるのは極めて當然の事柄である。蓋しロンドン海軍會議は不戰條約を以てその出發點とし各國の軍備縮小の實現が期待されるからである。果して然らば以上によつて日本のロンドン會議に對する態度は容易に理解し得べきであらう、即ちその當然の推論は

第一　日本は單なる軍備制限に止まらずその縮小を主張するであらう

第二　日本の要求すべき總てはその國家的安全保障に要する最小限度の必要を越えないであらう

想ふに軍備制限よりも寧ろ縮小を期すべしといふことはケロッグ不戰條約の當然の結果でなければならぬ。これを要するに來るべき會議における日本の標語は『縮小と無脅威』これである。私は斯の如き日本の態度は全世界の同情ある理解を贏ち得べきことを確信し、かつ會議にみなぎるべき誠意と誠實の精神により、かつ又參加列強の正義的平和的の與望と諸國に對する相互的信賴により、この歷史上の一大事業は達成せらるべきことを確信するものである」

協會で演說して、ロンドン海軍會議は國際聯盟軍縮準備委員會と何等の支障なく兩立しうることを力說し

全權一行　晩餐會に出席

【シアトル十一日發電】若槻全權以下は今夜岡本領事以下居留邦人歡迎晩餐會に出席した

沙市郊外視察

【シアトル十三日發電】若槻全權一行は十二日の自動車に分乘して近郊視察を行ひユニオンレーキ水門を視察しボルコム運河の閘門工事を視察五尺余の米松の巨材が十五分間に三寸角六寸角の材木となる凄じき光景に目を見張つた後、午前十一時半オリンピックホテルに歸來、正午日米協會午餐會に臨んだ

成功を確信する　英外相の演說

【ロンドン十二日發電】英國外相ヘンダーソン氏は本日の英帝國聯盟會[illegible]

天覽　伊太利の日本美術展　出品畫を

【東京電報】明春イタリーに開かれる日本美術展出品畫三十二點につき　天皇陛下には十三日天覽あらせらるべき旨御沙汰あり、御覽に際しイタリー大使アロイジ男は横山大觀、川合玉堂氏等と午前十時參內し　天皇、皇后兩陛下に出品畫を御覽に供した

自治制擴充問題

東京よりの飛電

【東京電報】齋藤總督は朝鮮の自治制確立の方策を樹立すべく警察府[illegible]今回の自治制は地方自治の範圍のみに止め、なほ道評議會に[illegible]に關し先般閣議に報告して居たが、[illegible]決機關たる權能を與ふるを主眼とし、松田拓相とも協議の上[illegible]附し閣議で[illegible]議會には一切觸れない意向らしく、實施期は[illegible]議の上遲くも來年三月頃には樞密院の諮詢をうる模樣である

別に具體案を持つて來た譯ではない
やるなら一率にやつた方がよい
總督着京して語る

【東京電報】齋藤總督は十二日午後八時盛んな出迎へを受け東京驛着上京した車中往訪の記者に對し左の如く語る

鮮米管理は米穀聯盟會に提案倉庫を建設して行ふべき提案倉庫施設については豫算に計上して居るから米穀調査委員會の決定を見て大藏省と具體的に接衝する。[illegible]研究が出來上るであらうが直に實現な[illegible]されては實際にやつて行けない。自治制問題は何も面も避ける譯を行つたばかりで、既に三年餘も經てゐるから今直にどうといふことはない。自分は今度具體案を持つて來た譯ではなく、目下調査中で、今年內には出來上るであらうが直に實現といふのは想像に過ぎない。[illegible]個々に自治とする案も唱へられて居るが、やるならば總て一率にやつた方がよいと思ふ。しかし机上の空論ではなく、自治制を布くなら布くやうに導いてからでなければならぬ

單なる時機の問題で　こと新しい事ではない
併しそんなに速急に迫つてゐるとは考へられない
兒玉政務總監語る

齋藤總督今回の東上の重大用件が朝鮮地方自治制の擴充にあり總督はこの重大問題について拓相と打合せのため具體案を携へて來京したとの東京電報について、兒玉政務總監に同問を試めると、總監は次ぎのごとく語る

東京電報でそんなことが來てゐるやうだが、そんなことはないはずである。しかもいはゆる具體案とかといはれるもの、內容、範圍などは全く秘密の事項であるので、恐らくこの問題が左程に迫つてゐるとは思はれぬ。朝鮮自治制の確立といふ問題は今に始まつたことではなく、遠く大正九年に現行府、面協議會が制定せられたとき齋藤總督が『現行制度は自治制確定の準備時代』といはれてゐる位だから、自治制の問題は單なる時機の問題であるが、しかしその實施が唱へられるがごとく、しかく速急に迫つてゐるとは考へられない。齋藤總督もこれについてはまだ具體案の持合せはあるまいと思ふ。無論これまで色々の案が研究されたことはあるが今日もまだ依然として研究時代といつて然るべきかと思ふ

漁業令に伴ふ　諸規則公布さる
實施期は明年四月一日

【[illegible]】本年一月二十六日公布された漁業令に伴ひ朝鮮漁業令施行規則、朝鮮漁業登錄規則、朝鮮漁業保護取締規則、朝鮮漁業組合規則、朝鮮水產組合規則等二十三件の府令が十日付官報號外をもつて十三日公布されたが、この實施期は明年四月一日からで、右施行に關する府令も近く公布される事となつてゐる。しかして一月以降の期間內に各道において新規則の講習等を行ひ準備をとゝのへるはずである

年內解散說　閣內にも漸次有力

【東京電報】議會解散は早晩避くべからざるところで、その時期については年內說と來春說とあり政府は徐ろに政界の推移を觀察しその時期を狙つてゐるが、最近疑獄事件の發展に伴ひ來年に持越すの不利を悟るに至り年內解散を斷行するの空氣漸次閣內に濃厚となつて來た。一方政友會は疑獄事件進展の結果、來る二十日頃までには政局の轉換をみるべしと信じてゐる

余等は今會議を通じ協調的交涉に依り廣く吾等一般の共通の利益なる軍備の縮小及び制限の實を擧げるやう努力せんとするものであり、余はまた他の全權も堅くなる理窟を避け一意協調精神をもつてこの共通的偉大な軍縮案を成功せしめんとする熱望をもつて參加せんことを希望且つ確信すると述べた

補充金は査定計畫通り
外地豫算の査定終了
けふ省議で決定す

【東京電報】朝鮮總督府始め各外地および八幡製鐵所特別會計明年度豫算は大藏省主計局において査定の結果漸く一通りの査定を了したので、井上藏相の歸京を待ち十三日午後永田町首相官邸において豫算省議を開き最後決定することゝなつた。しかして外地豫算は既定方針に從ひ公債半減、借入金全部の削除を斷行したが新規事業全部の削除を行ふため既定經費の大節約、補充金は査定計畫通り二千二百五十七萬四千圓を認むるの余儀なきに至つた模樣である。總督府特別會計は一千余萬圓の收益をあげ財源は充分にあるが、他の會計との關係上極力緊縮方針の下に査定されてゐる、たゞこれには預金部の鮮滿治水債權四千四百萬圓の借り問題が未解決であり、鐵道會計においては鐵道線問題が未解決なので何れも決定はやゝ遲れるだらうといふ外地豫算は省議決定次第拓務省に內示して十七日の閣議に上程することになつてゐる

例の緊縮で本年は約一億五分を減ぜられ六十萬余圓となり明年は約二億を減ぜられ五十六萬圓となる豫定である。遞信局では右三百五十萬圓の經費で事務の緊急に應じ電信電話の新設又は改良を行ふことになつてゐるが、何分朝鮮は四十三年の併合と同時に急遽に電信電話を架設したとて、現在は一線に五・六以上の局所がブラ下つて極度に[illegible]

電信電話の整備計畫

遞信局の電信電話整備計畫は本四年度から五ヶ年繼續事業で毎年七十萬圓づつを支出することになつて

市街地稅納期

市街地の地稅の納期は四月と十月とであつたが、本年度より第一期が十二月、第二期が翌年二月に改正せられ、たゞ稅額は從前と何等の變更がない。よつて本年度第一期は十二月廿四日限りと改正せられてゐるので、京城府では改正後初の徵稅の事とて係員が大努力を府事務に當たつてゐる

關水新府尹　引繼日變更

新任關水京城府尹は十三日朝着任の豫定の處、事務の都合上十六日正式登廳、午前十時半府廳會議室において職員一同へ新任の挨拶をなし松井前府尹と事務引繼をなすはず

時事小言　奇問

わが、軍縮全權一行を乘せたサイベリヤ丸は十一日無事シヤトルに入港した、十日あまりの間水と空を眺めながら、軍縮問題ばかりを考へ續けて氣を腐らした、若槻全權は上陸してドテラ姿となり、ユックリ一盃の暇もあらばこそ、忽ち狼群のやうに押し寄せて來た新聞記者團の渦の中に卷き込まれて仕舞つた。コンナ事には場慣れては居るもの、何分、內外人の馬鹿に大袈裟な歡迎振りに聊か、アテられて居る處へ、無遠慮な米國記者の質問責に逢つては、流石の若槻さんも、タヂタヂと來たらう、などゝ、心配するには及ばぬことだ、其處はそれ、用心棒として、飯被りの 灘の 生一本が傍らに控いて居る、少し酒が利くと、驚くほど、鋭敏に働く頭だ、根が物にビク付かぬ强い神經の持主、おまけに、陸地に、着いた嬉しさもある、ほろ醉ひ機嫌の輕い氣分で、ニコヤカな顏を記者連のマン中に突き出し八面玲瓏の妙を極める位は此人には何でもない事米國の記者連も若槻全權の現代的の態度に痛く感服したといふ事だがそれもその筈だ、實は日本でも箱に入れて大切にして置く人物だから。

◇

そのほろ醉ひ機嫌の若槻氏は陽氣な一記者から、『人種戰爭が起るか』といふ奇問を受けて先づ『アハ、、』と哄笑した、此場合、軍縮全權に對する質問としては危險である、返答にマゴ付くだらうと思つた質問者は『アハ、、』で酬へられて却つて本人の方がマゴ付いたことだらう、そして、若槻全權は『そんな滑稽極まる空想を懷いて居るものは日本には一人も居ないよ』と付け加へて又、皮肉に笑つた、いや御見事々々、相手の痛い面をドヤしながら、相手を怒らせないのが此人の隱し藝で、評會の質問戰には、時々此十八番物を出して見せる、危險を轉じて仕舞つた處、巧いくく

◇

シャートルでは一行に儀付兵を付けたりして、國賓の付遇を與へて居るが、首府ワシントンの歡迎振りは、さこそと思へやられる、是れだけでも、日米親善の空氣を大に促進するに足いる歡迎序でに、軍縮に關する日本側の主張を丸呑みにしてとれたら一層有り難いが。

[illegible]路を利用し、[illegible]ため電信電話事務の遲延を生じ公衆に迷惑をかける場合もあるとて、通信線路のケ所には折線を加設し、これによつて既設線の切替も行はんとするものである。なほ內地で對馬釜山間の海底線敷設と共に必要とする內鮮聯絡用釜山京城間專用電話線の如きも右經費によつて明年度中には完成するはずである

東上の汽車中で　藏相と種々懇談
◇―好機に惠まれた朝鮮豫算
着京した齋藤總督

【東京特電】齋藤總督は既報の如く十二日夜着京したが、途中大阪まで出迎へた林財務局長より明年度朝鮮特別會計豫算に關し當局と折衝の經過につき報告を受け、恰もよし米原驛より同車の井上藏相と長時間にわたり非公式に種々懇談を遂ぐるの機會を得たことは何より仕合せであつたと總督は喜んでゐた。かくて列車が國府津驛に着けば東京各新聞記者團その他の訪問者多く、總督は例の慈顏にえみをたゝへて機嫌よくこれに應酬した。東京驛には約二週間の豫定で、その間宮中の御都合を伺ひ參內して朝鮮產のお土產品を獻上し、また濱口首相、井上藏相、松田拓相、その他に會見して朝鮮政務に關する打合せをすまし、歸任の際にはさきに母堂逝去の爲上京滯在中の令夫人を同伴するはずである

小委員會の決議も容易に承認されず
討議は更に蒸返し
◇―開會された米調特別委員會

【東京電報】米穀調査會特別委員會(十六回)は十二日午後一時半より首相官邸に開催、前田委員長より小委員會の諸案を報告した後まづ小委員會の決議事項たる

外米管理統制案(外米輸入に許可制を設け、一定數量の外米輸入を許可し之によつて外米輸入の管理統制を圖る案)を議題として討議したが、小委員會の議決に對して不滿を抱くもの多く、すでに否決された外米專賣案を主張する委員も出て、議論百出、決定に至らず午後五時散會、十三日午前更に續行のはずであるが各委員より小委員に對する質疑『輸入許可の方法如何』『許可制度により特權を與ふれば少數資本家に特權を與ふることとなるが如何』『許可制度により暴利を生ぜぬや如何』その他外米專賣案などが出て折角の小委員會の決議も容易に承認されず、更に蒸返しの形勢を呈してゐる

謝恩破額大賣出し
於朝鮮博覽會 金牌受領に對する
謝恩と年末景品附破額大賣出し
十二月十五日より三十一日まで
御買上壹圓毎に景品券進呈仕候
京城本町四丁目(郵便局隣)
津村タンス店
電話本局二六七〇番

ノーシン!ノーシン!頭痛に「ノーシン」

於全鮮酒類品評會の嚴審
首位　最高名譽賞　受領

釀造元　京城府蓬萊町四丁目
三巴酒造合資會社
電話本局一〇六十番

年末年始の御用酒に左記指標の最寄販賣店にて御買求の程御願ひ申上げます。
市內販賣店(順序不同)　朝鮮ホテル御用達

若草町八四	三巴商會　電話本局三〇三二番
黃金町三丁目(大正館前)	荒木酒店　電話本局一三五七番
若草町三	江下酒店　電話本局一一七二番
本町二丁目	東洋屋　電話本局一三一一番
明治町二丁目	金森酒店　電話本局一三一一番
林町	鍛冶仙助本店　電話本局一八五四番
本町四丁目	若鶴京城支店　電話光化門二四九番
花園町五五	福田酒店　電話本局三七三七番
南大門通二丁目	增田食料品店　電話本局一八〇二番
黃金町二丁目	金剛屋酒店　電話本局二五二三番
京州酒共同販賣所	野田商店　電話本局二二一八番
黃金町三丁目	大勝酒店　電話光化門一五三六番
仁義洞八〇	川瀨商店　電話本局二二九九番
新龍山郵便局前	上村商店　電話光化門一七九七番
南米倉町一六六	黑川酒店　電話龍山二一四六番
黃金町三丁目	城野酒店　電話本局三三六四番
本町四丁目	東京城支店　電話本局七九四番
花園町公設市場	秋良商店　電話本局一六七九番
新町	木根商店
公平洞	河野又一本店　電話光化門三四五番
北米倉町	友光商店　電話本局三五八番
	殖產銀行購買組合
	龍山偕行社

神宮參拜

(十二日)▲總數三一六人▲內譯▲內地人二八一人朝鮮人三五人▲團體▲京城修養團三四人▲龍山步兵七八聯隊一三八人▲前年度總數二九七

―會―

懇談會　京城府協議員、學校組合議員、學校評議會員等は十三日午後二時府尹應接室に參集案件につき懇談會を開いた

フランス同好會　十四日午後四時から朝鮮ホテルで例會を開く

―人―

◇菊山嘉男氏(總督府會計課長)十七日午後七時着任の豫定

◇西野京城遞信局(遞信局長)前九時四十分着任の豫定

◇今村正美氏(前慶北知事)十四日午後挨拶のため十三日本社來訪

◇田中三雄氏(忠北內務部長)新任挨拶のため十三日本社訪問

◇寺島利久氏(前仁川府尹)退官挨拶のため十三日本社來訪

◇藤田安之進氏(京城商議)當選挨拶のため十三日來社

◇戶田直溫氏(鐵道局理事)西鮮委員會に出席のため出張中のところ十四日一度歸城、直ちに北行、十七日再び歸城、更に元山方面に出張二十一日歸任の豫定である

◇有賀光豐氏(殖銀頭取)二十日頃東京發歸城の豫定

◇上田又三郎氏(東拓業務主任)東上中の處十二日夜歸城

◇寺田榮氏(辯護士)南鮮出張中のところ十三日朝歸城

◇畑茂一氏(本社販賣部長)出張中のところ十三日朝歸社

◇野口遵氏(朝鮮水電社長)十二日午後七時入城天眞樓へ▲大島英吉氏(朝鮮水電取締役)十三日朝入城同上

◇齋藤勘四郞氏(東山農事會社々長)十三日朝入城朝鮮旅館へ▲山崎嘯五郎氏(全州實業家)同上▲小林藏三氏(郡是製糸重役)同上

◇川澄清太郎氏(元山辯護士)十三日朝入城不知火旅館へ

◇生田清三郎氏(前田務局長)德島市宮出渡町岡島武三郎氏方に寄寓

◇松井慶南知事　十三日午前十時半京城府會議室に於て知事一同に對し轉任の挨拶をなした

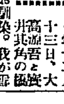
◇松本伊織氏(全南內務部長)新任挨拶のため十三日本社來訪

◇西岡芳次郎氏(殖產局水產課長)同上

◇山下眞一氏(新任平壤鐵道支局長)赴任の途次事務打合の爲め十三日夕入城

◇宮男一氏(本府事務官)同上

今月今日



上海道で大衆にお馴染。我が雷と思へば聽し笠の上、其角の日の思やたちまち碎く厚氷(子葉)

◇兩國橋の架設成る萬治三年十二月十三日、大高源吾と寶井其角の邂逅

◇海城の防戰　明治廿七年十二月十三日、遼東半島の要地日清戰爭の際我が野津第五師團は九連城に桂第三師團は海城に迫り激戰苦鬪清軍これを陷入る敵の死傷三百我軍の死者五十四人傷者三十七人

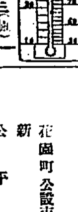
あすの天氣(14)

低氣壓は揚子江下流にありて、徐々に東に進行しつゝあるその爲め全鮮一般に曇つて龍岩浦には雨が降つてゐる高氣壓は滿洲北部から日本海に廻つてゐるから明日は次第に天氣が良くなる。

豫報　雨後晴

十三日正午　二三(度)

十二月最低零下　三二(度)



江都秘錄

―本日休載

陽氣な 歳末話題 No3

歳末迫れば……惱みは果なし

されど女房運は格別

課長殿のボーナスはそれや少し高がいゝといふから六十圓や七十圓はあるかも知れぬか……いくら僕が、女房孝行だといふ噂が高いからといつたて、そう無茶苦茶にボーナスを女房にばかり提供も出來ないし華やかなボーナスの行方なんか、そう期待してもらつちや困るよ……。○

……何しろ僕は、月給だつて、他の課長よりか少いのだし、仕事はさんざめく夜の町の光りのやうにはでにみえるんだけれど、僕の生活の裏側は、全く陽氣な話なんかからつきしないのだからね……。○

……學生時代から、その頃はやつたオペラガールの殿と總踊に身をやつして、浮名をながした想ひ出もなければ、ボロイ想ひをして飛び上つた話もないし、初戀は――それや、僕だつて男だからね……。ね……。○

女房か、食ふ位は、ちやんとやつてくれるが、――月給とりだつたら、月給はとまる、失敗は多い……全く乞食みたいな氣にもならあね……師走の風は身にもしみらあ……。○

……だからだよ、僕のボーナスは五百圓あらうが、千圓あらうが、今年內緒で背負つた借金拂ひに、すつとんでいつちやうんだよ噂に高いといふ噂の女房孝行も衷心從屬には思ふんだが身を挺して行ふわけにはゆかないんだ……年末せまれば、惱みは、はてなしとね。○

それでも。ハツハ……。たつた一つ離はなくちを皆あてたと思ふ、ほがらかな想ひ出がないでもないんだよ……。ハツハツハ……。僕は今の女房と、結婚した想ひ出さ……これだけは、僕の身に餘る光榮だと思つてね、ハツハ……。○

これは、この間の京城府協議員改選に、とび切りずばぬけて當選した京城電氣の瀧課長谷秀雄氏の「愛妻漫談」の一くさりです。月給が安いの、ボーナスは借金拂ひのと、さんざ、しめつぽくしておきながら、最後のどたんばで夫人禮讃です。これ何陽氣な話が又とあるでせうか。流石に販賣課長だけに、話術も巧なものですハツハ……。(寫眞は瀧氏)

小橋前文相の罪狀明かとなる

斷然起訴されん

【東京電報】小橋前文相は罪狀既に濃厚となり一兩日中に召喚取調べ後、斷然起訴される模樣である

降旗元鐵道次官の起訴は免れまい

けさ再び召喚さる

【東京電報】民政黨代議士降旗元太郎氏は去る五日市ケ谷刑務所に收容され翌六日釋放されてゐたが十三日午前十時半東京地方裁判所檢事局に召喚され、石郷岡檢事の取調べを受けたが、愈々大宮電鐵認可に關する瀆職罪として起訴を免れぬ模樣である

流說に政府氣を揉む

各閣僚とも事態を憂慮

【東京電報】疑獄事件につき政府部內より更に逮捕者をだすべしとの說は最近益々有力に傳へられ某閣僚は新潟地方裁判所檢事局に召喚さるべしとか近く東京地方裁判所檢事局に召喚さるべしとかの流說が某方面より放たれてゐるが濱口首相すら檢事局取調べの詳細を關知せざるため政府閣僚を控へて政府は大いに焦慮し濱口首相、安達內相は寄り〳〵協議を行つてゐる一方政府はかゝる流說を重大視してその根源を嚴重に取締るに決したが風說を取締り得ても果して疑獄事件が如何に發展するかについては政府部內でも確信を有せず各閣僚とも頗る憂慮してゐる

判決下る一刹那

兇漢の頰に淚光る

赤自動車襲擊の拳銃犯人

求刑通りのさばき

公判廷において裁判長の許しのもとに國士氣取りの握手をなして議長の傍聽者に芝居じみた面貌を見せた春川街道三人組ピストル強盜主魁崔養十(三)をはじめ李善九(二七)金正連(二〇)にかゝる公判はさきに不敵に群談した如くかゝり檢事より崔は懲役十年、李は同八年、金は同五年の求刑をなされたが十三日京城地方法院において末廣裁判長により「撤求刑通りの判決がいひ渡された

すなはち崔養玉、李善九は治安維持法違反強盜、郵便法違反、銃砲火藥取締令違反の四罪への成立をみとめ、李善九は強盜及び郵便法違反の二罪をみとめた[illegible]は判決如何と今日も證言で

裁判長の厳かい渡しが終ると、崔はおもむろに裁判長に對して『自分はさきに制令違反で七年の監役に服し又出獄後直ちにこの罪を犯した。傍聽席にある家族に、會はして下さい』

と裁判長はこれをゆるし、姉崔淑娘と、默禮を交し、さすがに惡漢であつた崔の兩眼からは淚が頰を傳つて流れ、公判廷には時ならぬ悲痛な場面を描き出したが瞬間

太平洋の横斷は到底見込がない

機體の作製が不可能と判明

それでも寄附だけは集める

【東京電報】帝國飛行協會では昨年失敗に終つた太平洋横斷飛行の後援につき種々研究中の處技術的に見て八千キロ以上の航續能力ある機體作製が不可能なことが判明したので遂に斷念することゝなつたが寄附金は二十萬圓の內未濟の分十萬圓は別の事業に使用するといふ虫のよい口實で依然募集に取立督促を發したが又々一悶着は起れまい

醫專、任助教授の博士論文が通過

卅四才の少壯學者

論文の內容は肝臟と總とカタラーゼの關係を明確にしたもので

京城醫學專門學校助教授任明宰氏は豫て學位請求論文を北海道帝國大學に提出中であつたが十二日の教授會を通過した曾十二日夜來電した

朝鮮の人で博士になつた人は同氏が六人目であるが、任新博士は、明治卅五年生れ三十八才の少壯學者で、大正八年京城醫專を卒業以來城大岩井內科の教室にゐて岩井博士指導の下に、研究に沒頭してゐたもので、現位

財源があれば値下げ斷行

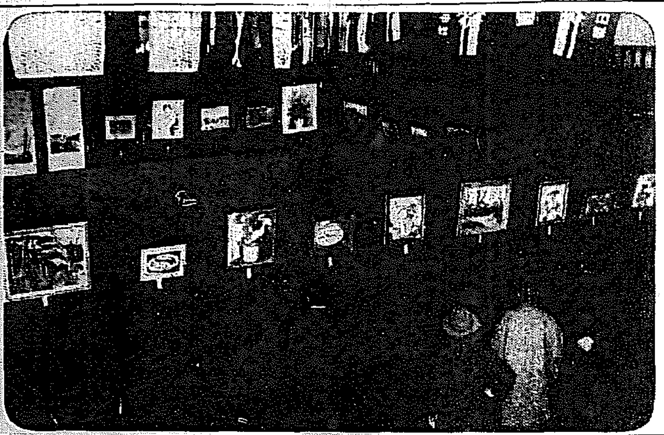
煙草値下に就て 井上藏相語る

【東京電報】タバコの値下げについて井上藏相は語る

煙草の値下は財源さへあれば斷行する、軍縮會議が成功して財源が出來たら問題になるが今の處では財源なく問題になつて居ない

三名とも服罪

控訴審に手錢もかたく控訴中に引つ立られて行つた[illegible]なは被告等三人は、ともに裁判長に對し、直に控訴權を抛棄し一般に服罪する旨申述べた。かくて人心を震動せしめたいはゆる『赤自動車襲擊ピストル強盜』事件は全くけりをつけた



朝鮮美術社展 (本社來賓室にて)

全鮮を通じて三千五百萬通

大體前年通りの豫想で

各局の總動員

年賀郵便の特別取扱ひも後一週間に迫つたので遞信局では全鮮の各局所を督勵してこれが對策を講じつゝあるが何分賀狀合せて三千三百萬通以上の取扱ひに達することとてある數の臨時職員なども必要とし全く全鮮の郵便局所は總動員の觀があるこれに就し遞信當局は左の如く語つてゐる

本期の年賀郵便の豫想數に付ては一般に緊縮を高唱せられてゐる關係上前期に比し其の取扱を減少すべしとの說もあるが、しかし通信力の自然增進及不景氣時に反つて增加する廣告を兼ねた年賀狀の差出等で大體に前期の取扱數と同じく全鮮を通じて發送總數

三千三百萬

通內外には達するものと見て豫想外の增減あるも之に善處すべき準備計畫を進めつゝあるが從來の例に依ると年末に切迫して一時に年賀狀を差出される向があつて折角特別取扱制度を設けた趣旨が充分に徹底しない節があるので本年は特に早めに年賀狀の差出方を勸誘することとし宣傳用ポスター六千枚、年賀狀差出用の把束紙四十五萬枚を全部に配付し尙市街地目拔の場所には統一した立看板を掲出して年賀狀の差出につとめて居る

內閣總辭職の怪號外を撒く

總監に皮肉な電話

容疑者卅餘名檢擧

【東京電報】疑獄事件に關して政界混亂の際に乘じて十二日早朝より東京市中一帶にわたり內閣總辭職號外(現在の號外)その他無根の事實を記した怪號外を午前十時頃にわたり數萬枚を配布したるものあり警視廳ではこれが犯人搜査中の處午後七時頃皮肉にも丸山警視總監を初め日本橋兜町を中心とした株式界の大商店、實界名路者や並に新聞通信社に自働電話をもつて「東京倶樂部号外……」と報道したものがあつた。警視廳は重れ〳〵の怪事件に重大視し各方面に打電し犯人搜査の結果同夜十時頃までに某反動團體幹部外三十二名を容疑者として檢擧した

甚だ貴重なものである、これで醫專病院の內科は陸軍成山博士と共に二人の博士を有することとなる、なほ任新博士は昭和三年六月から京城醫專助教授に就任して

囚徒暴動を起す

看守を人質に捕へて

死者十一名

【オーバーン十一日發電】當地監獄の囚人は本日暴動を起し看守長ジェニングスと看守八名を人質に捕へ囚人全部の解放を要求したが警官軍隊の應援によつてやつと鎮壓に歸せしむるを得たこの騷ぎに看守一名即死した

【オーバーン十一日發電】當地監獄の囚徒の暴動は未だ終息せず囚徒側と警官側相對峙して不安を極めてゐるが本日夜に入つて三百名の看守は決死隊を組織し機關銃を掃射しつゝ囚徒に迫り囚徒五名を殺した囚徒の死者はこれで七名となつたなほ典獄一名は無殘な即死を遂げたが更に看守三名も斃れた

高島代議士取調べらる

越鐵事件で

【東京電報】越鐵事件の取調べはその後一時鳴を靜めて居たところ十二日に至り突然前政友本黨現民政黨代議士高島卿作氏は午前九時三十分ひそかに東京地方裁判所檢事局に出頭し石郷岡、木內兩檢事から午後二時三十分まで更に越鐵事件から同六時まで取調べを受け歸宅を許されたが右は久須美、佐竹、小橋氏等の關係につき證人として取調べを受けたものである

召喚說は噓か

【東京電報】民政黨代議士高島卿作氏召喚說傳へられてゐるが右は政友會方面の宣傳で召喚を受けた事實未だない

金森參宮電鐵社長起訴收容されん

種田專務取調べらる

【東京電報】參宮急行電鐵專務種田虎雄氏は十二日午後三時東京地方裁判所檢事局石郷岡檢事に召喚され六時間取調べを受けた、なほ同社々長金森又一郎氏は本日中に起訴收容されるはずである

活動館を根城に

不良少年少女を取締る

京畿道府內の活動寫眞館に頻繁に出入して場內に潛込み少女を誘拐しようからぬ行爲を行ふ不良少年があるので本町署保安係ではこの際徹底的に不良少年少女を一掃すると同時に、日頃館內の秩序を亂す者の狩り出しに乘出すこととなり、府內旭町川本某(二〇)(假名)を十二日呼びだし坂本保安主任が同人を嚴重取調べて居たが同人の語る所によると彼等は府內花園町吉本(二〇)(假名)ほか五名の男女がリストを組織して常に活動寫眞館に出入して少女を誘拐し又不良少女達は善良な少女を自分の知つて居る不良少年に紹介して彼等の仲間に入れてをり同署では引續き彼等の行動を內査して嚴重に取締る方針であると

全日本スケート競技

【東京電報】大日本氷上競技聯盟の合議による大日本スケート競技聯盟主催の第一回全日本スケート競技選手權大會及び左の如く決定發表された

一、フィギュア、スピード、スケーチング

一月十二、三兩日八戸リンク(靑森縣八戸市)

二、アイス、ホッケイ及フィギュア、スケーチング一月十八、十九、二十、二十一の四日間日光リンク(栃木縣日光町)

尙聯盟加入團體に加入せざる一般出場選手は出場料としてスピード、フィギュア各一圓、アイス、ホッケイ一チーム二圓を添へ左記宛申込まれたいと

一、スピード

靑森縣八戸高等女學校內八戸スケート協會

一、フィギュア、アイス、ホッケー

日光製銅所內日光スケート倶樂部

水上競技聯盟理事會

【東京電報】日本水上競技聯盟は明年度極東選手權大會準備につき十一日理事會を開き左の如く決定した

一、日本代表選手は本年度選手權保持者、明治神宮水上競技中の極東競技種目三等までの入賞者の外に明年五月十日、十一日兩日芝公園プールで選手補充のため豫選を行ふ

二、オープン競技豫選も同日擧行全日本選手權保持者神宮水上競技第二部三等までは出場資格を認む

三、大會までに神宮外苑プールの完成を期す

金庫を盜まる

十二日午後十一時頃、府內貨業町三丁目百十八番地、雜貨商古市三重方留守宅の裏口をこじ開けて七百圓の府金通帳及び貯金約五百圓在中の金庫を竊取されて居るのを家人が外出先から歸宅して發見して、所轄龍山署に屆け出た、同署では近來日々竊盜の屆け出で七八件を下らず全力を擧げて犯人逮捕につとめて居る

王轉がし擧げらる

府內元町二丁目十八番地、金昌淳(三二)は玉轉し遊戲場、龍山幽閉區域外の掛金をなし、龍山署川某(四〇)から二百二十圓を捲きあげたことを所轄龍山署員か探知して兩人を引致して取調べ中

御贈答には 三越の商品券

十四日(土曜) 十五日(日曜) の 三中井の大廉賣市へ お買物は・・大好評の 新春のお支度品・御進物用品の 數々を取揃へ・・・・極度の大奉仕

大掛りな防空演習

明夏東京府下を中心に

【東京電報】東京市では東京警備司令部の提唱で同警備司令部、東京府、東京市と共同して非常變災總動員の防護計畫を立ていよ〳〵近くその第一回協議會を開く事となつたが市社會部で作成した同總動員計畫中今回實行すべき新都防空演習計畫原案は大要左の通りでいよ〳〵決定の上は明年初秋の頃實施すると

一、地域は東京府下及び川崎、横濱、千葉の三市

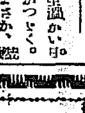
一、演習種目、燈火管制、假裝都市爆破、重要施設隱蔽、消防演習、防毒、救護避難演習、食糧飲料水の調査

一、防空宣傳

一、防空自警團組織

一、聯絡機關

等なか〳〵大掛りのものである



生温かい日がつゞく。まさか、私達あるまいが……。×

――時の緊縮節約といふ親切からでもその當時、市民を脅ぶるひさせた春川街道の赤自動車襲擊犯人が、けふ最後のさばきを受けて、涙を流した。涙といふものは、いつも遲過ぎる。×

物價値さげの今日。いつも問題になつて、然し[illegible]ないのは料理の値さげ。藝妓花代は遠慮が過ぎる

朝鮮の人で

銘仙廉賣デー

三日間!! 14日土曜 15日日曜 16日月曜

本年掉尾の大銘仙市開始

どんなに安いか? どんなに良いか?

兎に角丁子屋式の破天荒な特賣振りを御覽下さい……

均一 三圓八十錢

提 五圓

一 七圓

供 九圓

八掛地 一時間特賣 午前十一時……午後二時 モス・富士絹・モミ等

年末年始 贈答品陳列 御進物用の最も格好な品々を三階に陳列いたしまして御客樣の比較御高覽に供して居ります

防寒 婦人ケープ特賣會 色メルトン新製品……特價 金十三圓五十錢均一

ラシヤ賣用切特賣 十時・一時・三時

營業時間 午後九時迄

丁子屋

お正月用座ぶとん豫約

十日より……二十日まで

豫約特價

八端地(五枚一組) 金二十圓也

本場銘仙地(五枚一組) A 金十五圓也 B 金十圓也

締切 十二月二十日限

出來 十二月三十日迄に御申込順に依りお屆け申上げます

映畫春秋（6）

時代劇の寵兒 林長二郎

振はなかつた伏見直江 日活の花形中野

松竹下加茂が本年度における興界のいちぢるしい飛躍、進出はその作品の質量は別として多彩なる題においては特筆すべきことである。昨年度の桃期、松竹が断行した［illegible］、系統館への三本立は林長二郎、阪東壽之助、千早晶子の諸優が多岐に［illegible］に比し數において僅少なる組織にあつて月四本の製作は偉とせねばならぬ。幼稚な松竹時代劇部はこの外に阪妻、右大の両プロの作品があるがこれは三ケ月に各一本位で［illegible］觀衆の［illegible］からみれば殆ど問題にするに足らぬ

◇

映畫界の革命兒、反逆者［illegible］日活［illegible］の女形であつた衣笠貞之助が自らメガホンをとり衣笠プロのもとに下加茂にスタヂオを設けて早三年、純文藝映畫の制作をスローガンを［illegible］伊藤大輔の『［illegible］』せ一躍［illegible］にあつめてゐるとのことだ

◇

ンにあげて進んだ彼は經濟的に惠まれず、本邦時代劇界に一エポツクをかくした『十字路』を殘して遠く歐洲の映畫の旅に出かけた

◇

衣笠の目がねにかなつた林長二郎の相手役千早晶子はその後映畫界における生涯の試練時代を今は時代劇界に、重要なる役柄をしめるにいたつた、年若く、更に今後を期待されてゐる林長二郎は府内にあつてはファンの人氣を一

居た、伏見直江は不幸病院に數は［illegible］れ約半歳にわたる病院生活がわざはいして、何等の貢獻もなかつた

◇

『大地は微笑む』でひろはれ主役をうけ映畫界への生活をはなばなしくきつた中野映治は本年度において村田實の『灰燼』その他二三に出演したのみであつた。然して技工の點において幾多を先輩をグン〳〵ぬいて今日では日活の重鎮となつた

◇

ふるはざりし伏見、更に前途に多大な期待をあつめてゐる中野、兩優の昭和五年度はファンの注視を集めてゐる（寫眞は上から千早林伏見、中野）

鮮銀前廣場に 堂々たる五層樓

あす上棟式をあげる 三越支店の新館

鮮銀前廣場跡地に新築中の三越支店の新館は十四日上棟式を行ひ明年竣工、内部の裝飾を施し秋にははなぐ〳〵しく開館することになつてゐる。この建物は鐵筋コンクリート煉瓦づくりの總地下室共五階建で、平家および近代復興式とし表通りの間口は二百六十尺、地上から六階まで八十三尺の高さで、中央および左右三ケ所に入り口を設け五階の大ウヰンドと二階と四階にはバルコニーを設備することになつてゐる、各階のふり當ては左の如く決定した

▲地下室（四［illegible］坪）マーケット、食堂、理髮室、靴磨き、喫煙室、買物渡所、金庫室、冷藏室、荷物倉庫

▲一階（三九三坪）中央なしに食料品、朝鮮物産、化粧品小間物各賣場、事務室

▲二階（三七八坪）呉服、朝鮮衣服地各賣場美容室、濟付室、婦人休憩室、バルコニー、事務室

▲三階（三七八坪）洋品雜貨、洋服、文房具各賣場、喫煙室、鹽淺室、子供室、婦人社交室、事務室

▲四階（三七四坪）美術品、家具裝飾貴金屬器具、樂器各賣場、催し物場、寫眞室、喫煙室、バルコニー、事務室

▲屋階（九五坪）寫眞部、リフレッシュメント、屋上庭園、稻荷社、築山、噴水、展望台となつてをり、敷地七百卅坪に對する總建坪三千四十三坪に三基のエレベーターと六ケ所の化粧室、十ケ所の消火栓などの施設をすることになつてゐる

婦人用［illegible］下駄および［illegible］草履、なほ下駄に五圓以外の高價のものまで取揃へあります、次に食器類では日用品として［illegible］は七十五錢位［illegible］化粧品入りの［illegible］以上、納米［illegible］［illegible］二圓位から［illegible］飲料［illegible］は一［illegible］八十錢以上［illegible］ール瓶に入り［illegible］です。食器［illegible］は瓶物類［illegible］臨を調べると［illegible］り、［illegible］器、販物類は品がよいものがそろへてあります。十圓以上になると器の一揃ひ［illegible］文庫入りのものは［illegible］位まで、漆器の小［illegible］五圓位、その他の子供用品がいろ〳〵ありますが子供物は最も贈答用として上からと思はれます

年末の贈答品には 正月の使用品を

今年ももう少しでしまひました、例によつて年末の御贈答もしなければなりますまい。尤も虚禮廢止すべきですが年末贈答は有効に扱ふが良いと思はれます。そこで早速なお正月に使用出來る品として、東京松屋で調べたところによりますと、お正月に使用出來るものを擧げますと、愛物ではまづ鏡臺、これは精ならば十一圓位以上、銘仙が三十圓以上、四五十圓位まで銘仙類は二、三十圓位次ぎに雜貨、食料品その他を範圍に［illegible］にして調べるもので［illegible］

凍傷の豫防

だん〳〵寒さが加はりますが、寒さの爲によく凍傷にかゝる子供があります。元來凍傷にかゝるのは體質によるものが多いのでその豫防には體質から改善しなければなりません。尤も外的に豫防を講ずると共に服藥することによつて豫防が出來るのであります。すなはち藥品として

凍傷豫防 になるのはヨード鐵含利糖、ヨードブルトーゼ、ヨードフエラトーゼ、或ひはアルゼンフエラトーゼや肝油などを服用するがよいのであります。これ

あまり藥品を用ひて寒さに向ふ場合から服用して内的に豫防する必要があります。外的な豫防法として足の爪など皮の硬い靴をはいた爲に起ることがあります。手の指の凍傷は小さすぎる手袋からも起ります。これらは何れも、血行をさまたげるからであります。耳たぼや鼻の先などもやはり

血行の惡 いためであります。そこで常にマッサージして血行を盛んにしなければなりません。濡れた肌を急に冷くすることも凍傷の原因であります。それで手足を濡らしたらよく拭いて充分に乾燥することと決して濡れた手足を火などに當てないやうにしなければなりません。なほ凍傷の出來やすい人はオレーフ油、リスリン、ベルツ水等を塗つて摩擦するがよいのです。同時に

［illegible］清潔にして置く事であります。寒い戸外に出る前には顔を摩擦して［illegible］忘れてはならないのは常に足腰を

ダンスと音樂の夕

十四日午後七時 京城公會堂にて

プログラム

一、演奏

イ、『エークモント』の序曲　ビクター交響管絃團
ロ、狂想曲（ハンガリヤの情景）
ハ、ハンガリヤン・ラプソディ管絃團
ニ、ソルヴエヂの唄（ソプラノ）園屋敏子
ホ、初霜（琴曲尺八）宮城道雄　吉田晴風

二、ダンスと舞踊

イ、總と云ふ名の小さい鈴　出演者──高島けい子、高島みつ子、高島まりや、高島玉江
ロ、新舞踊『銀座行進曲』佐藤千代子
出演者──本谷番愛千代、同若喜多、寺田ゆき子
ハ、日本舞踊『梅にも春』明石検　みき光
出演者──本谷番芳本、宮若、同宮久家、菊ゞ

三、奏演

イ、都會交響樂　二村定一
ロ、母の歌（歌謠曲）A佐藤千代子　青木晴子
ハ、ヴオルガ河の舟人唄　B平井英子
バラライーカ管絃團

サルスソと其の樂團

四、ダンス

イ、ピカルデイの薔薇　トルバドウアス樂團
出演者──高島玉江、高島けい子
ロ、新舞踊『東京行進曲』天野喜久代
出演者──本谷番若喜多、同愛千代、寺田ゆき子
ハ、童謠舞踊『證大根』西町、二三吉
出演者──本谷番若喜多

五、奏演

イ、質屋の手古奈　佐藤千代子
ロ、六段（琴曲尺八）宮城道雄　吉田晴風
ハ、佐渡おけさ（テノール）藤原義江
──休憩十分──

六、奏演

イ、信州追分（民謠）新東
ロ、ラールゴ（オルガン）眼代

七、ダンスと舞踊

イ、君を愛すればこそ　ビクター・サロン管絃團
ロ、日本舞踊『秋の夜』
出演者──高島喜四郎、本谷番若きた
ハ、（箱夜の鵜（童謠）平井英子　ギブソン

八、演奏

イ、鈴蘭山　秀村伊十郎
ロ、新内流し　富士松喜升社
ハ、詩人と農夫　ビクター交響管絃團

九、舞踊

イ、奴さん　西町、二三吉

出演者──本谷番若喜多、同愛千代、佐藤千代子
童謠舞踊『雨降りお月』
出演者──おちつやこ

十、演奏

イ、戴冠式行進曲　ニューヨーク・フイルハーモニック交響管絃團
出演者──本谷番若きた
ヴエネ・ライアン三重奏團
ロ、君の心を聞きたまへ
出演者──本谷番芳本、丸吉、本谷番久家菊次
ビクターコンサート管絃團
ハ、ダンス『ユーモレスク』
出演者──高島高四郎
ビクターコンサート
ロ、恋の唄の房　ブライヤ吹奏團
ハ、アメリカ風のスケッチ二曲
ビクターコンサート

十一、ジャズダンス　オーケストラ
大學のお嬢さん　ビクター管絃團
出演者──高島高四郎、本谷番若喜多、高島けい子、同みつ子、同まりや、同玉江
──午後十時閉會──

ジヤズダンス（あす公會堂で踊る高島舞踊團）

かげぜりふ

▼ダンス蹴妓として知られてゐる本券の若喜多が、あす公會堂の『ダンスと音樂の夕』に出演するといふので、數は舞踊のいそがしさもかまはずに稽古に一生懸命『あたし、立派なダンス蹴妓になりたいもの……』とお座敷で宣傳

▼それはいゝとして、朝鮮風で仕込んだ［illegible］の唄、時々はおさらひをしなければ、ダンスのダの字も忘れてしまふだらう。尤もお客はその方が助かるかも知れないがね……

JODK プログラム

十二月十四日（土曜日）

午前一〇、三〇 ［illegible］氣象概況、各地天氣［illegible］
同一一、〇〇 ［illegible］（東拔）
［illegible］日用品値段
正午 時報ニュース
午後〇、二〇 映畫物語『堀田隼人』（浪士傳中）櫻山 排作
同二、一五 琵琶『別れの盃』錦心流 濵田 洋水
同三、四五 ニュース、官廳公示
同五、三〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同六、〇〇 お話『赤穗義士のお話』渡口 良光
同六、三〇 二曲合奏 一、平調曲『上擡』二、部隊外『大將』金 相 淳 奇 山
同七、一〇 ニュース 官廳公示事項（離語）
同七、二五 ラヂオ大學講座第八講『法醫學的鑑定餘談』京城帝國大學醫學部教授 佐藤武雄
同八、〇〇 浪花節（大阪）『堀部安兵衞』京山華千代
同八、三〇 レヴュー（大阪）『義士銘々傳』イ、赤垣源藏 ロ、小野寺十内 ハ、堀部又兵衞 ニ、武林

同九、三〇 翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣概況、ニュース、時報

今晩の課題

讀方（［illegible］四年）

一、左の漢字に假名をつけなさい。
丈夫。一決。現象。怨愛。暴生。曉光。醜態。嫡子。厚誼。媒介。
二、左の文中片假名の箇所を漢字になほしなさい。
イ、行誠上人はジヤウド宗の大徳にてコンの名僧と聞くに、此のセジウにタクしまざらせば衆生をイトフべんともし給ひてまさ給ふカウジヤウの跡ともなりぬべし。
ロ、法律は道德にクラベると其の範圍はハルカにせまい。

算術（［illegible］）

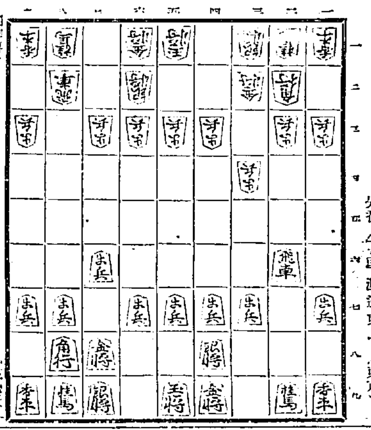
1. 甲は5分で6キロメートル行く時乙は4.5キロメートル行く、甲と乙は6時25分に甲は［illegible］時間で行くか。
2. 人が5人で3日間に働いて費用22円50錢かかると、7人が5日間働いて幾ら要るか［illegible］42人の1日分［illegible］
3. 兩人が［illegible］円を［illegible］で利益を見込んで定價を15円と附けた。この品の仕入原價は何圓か。

將棋新手合（二）

於東京市日本橋 西宮本將棋所　坂田［illegible］一ノ四

（圖は六一銀迄の局面）

平手　先番　▲五段 ［illegible］銀次郎（東京）
　　　　　△五段 渡邊東一（東京）



［illegible］

特　駒　［illegible］渡邊氏　歩

▲五六歩　△［illegible］　▲四二玉　△五八金
▲［illegible］　△［illegible］　▲［illegible］　△［illegible］
▲七八銀　△［illegible］　▲六四銀　△［illegible］
（以下次號）

『先手』三六歩と突くのは、普通の攻撃の捌きであるが、ここで五八金と早く上つて、敵銀の六四へ上るのを脅迫する手段もある。
（先手）六五歩と突くのは、當然の手段である。
（後手）六四銀と上つたのは、七筋の歩を交換して敵の陣形を覗ふ意味である。
（先手）四六銀と上るのは、當然の捌きであるが、後で六六歩と突く手段もある。
（後手）七五歩突きは、豫定の攻めである。
（先手）二二角成ると指すのは、手損であるが八筋を守る常習手段である。
（後手）六四銀と引くのは、穩和手段である。

から［illegible］寒いのは［illegible］なければなりません。特に朝の寒い時間はたとなどはあつくなるまでマッサージしてから外出するがよいのです。

南嶽大相家　南嶽先生

今掛けより大小な心掛けなき身に運命改造の心掛け、明日と云はず今日に來て見やしやんせ［illegible］に當てんはず神の［illegible］鑑定場所［illegible］京城花園町五十九番

運命開拓！新春を迎へて奮闘努力せよ

婦人病

新年［illegible］經［illegible］、血の道、こしけ、月經不順、ヒステリー、產前產後の［illegible］などの［illegible］は、『神仙湯』を是非一度のんでごらん、神仙湯は頭痛によくきく。大々的に評判の『ノーシン』本舖で製造された良藥、胃のはたらきを強め、血のめぐりをよくし、からだをやわらげる特効作用がある。故に婦人病には最も有効、根本的にきゝめがある、［illegible］

本舖［illegible］大阪市［illegible］荒川長太郎商店

日東カゼ藥

謹告

毎度御好評を戴いて居ります子供屋では、二日より江戸羽子板を賣出しました處十二日までに八百六十七本一日に八十六本半の割合です。
賣出し廣告を出すまでに賣は心細くなつてしまひました。
何卒お早くお求め下さいませ。
羽子板はなくなりますがクリスマス用品はドッサリ十一日に荷が這入りましたからまた大丈夫です。

朝鮮一のオモチヤ店　本町ビルヂング二階（電話本局二一四八番）子供屋

池田即神療法講習生（内鮮人）大募集

第一回締切十二月廿五日限
池田即神療法は如何なる難症でも特別の効果あり
本會の講習は僅か［illegible］の間に修了し修業の曉は［illegible］、鍼灸術［illegible］から［illegible］、［illegible］損失の憂もなく毎月相當の收入を得［illegible］なる職業であります。而かも今回は［illegible］池田先生が遠く東京から出張し自身で講習に當らるゝのであります。希望者は御本人［illegible］有［illegible］申込あれ。修了の上は治療器の貸付、分讓並得［illegible］の［illegible］其他收益多大なる特典があります。
（備考）御通學の方は御入會になれば締切前と雖も速成的便宜を圖り教授致すべく、御事務［illegible］の方には夜間教授致します

東京 池田即効治療院所屬講習會
申込所 京城本町二丁目浦尾旅館内　電話本局一〇二番

綿

布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣
岩見製綿所
京城本町四丁目　電話本局一六〇一番
支店 京城本町二丁目　電話本局六三三番

御比較下さい!!

弊店は値頃で競爭する安からう惡からうの低級品は取扱ひません

歳暮大賣出しちゝぶや

特價品を毎日さし加へ提供いたします

◇銘仙にもいろ〳〵ございます（秩父、飯能、伊勢崎、足利、桐生、八王子、所澤など）產地によつては三圓の品もありませう

◇品にかまはず安値を誇る亂賣時代のけふこの頃

◇弊店は多年『ちゝぶやの銘仙』と御信用を願つて居ります事に鑑み、あく迄優良新柄の品を撰み最も薄利を以て御願ひ致します、何卒不相變御愛顧の程御願ひ申上げます。

京城本町二

十四日ヨリ十八日迄　新春用帽子奉仕

五日ぎり大割引

店内全部正札ヨリ二割引提供

京城本町二
富士屋帽子店

内地へのおみやげに是非

明治屋の甘栗を

株式會社 明治屋京城支店
京城本町一丁目　電本二二一・一七二二・二六三六

十四日より十六日迄

十四日ヨリ 大歳の市

新春の御用意品を擧て奉仕大英斷二割引提供

胡濱縮緬裾模樣
胡濱縮緬御紋附
羽二重御紋附
織物丸帶
羽二重丸帶
仙台平御袴地
紬御袴地

歳の大市の呼物十種思切り破格の大提供品

西陣本御召	十五圓也	白時ネル一丈	七十五錢
錦波羅尺	十四圓也	裏毛シヤツ	壹圓也
本銘仙	四圓也	同	五十錢
本久留米絣	二圓八十錢	色モス小巾尺	十錢
綿英ネル	九十五錢	白ナイス反	五十錢

本ラクダコート御買上の方には御仕上代無料にて提供

丸一呉服店

財界を顧みて……（七）
萎靡沈滞の海運界
特に浦鹽航路は閉散

本年の海運界は極度萎靡沈滞の裡に經過したが、なかんづくウラジオ航路は露支問題發生後はそのさびれ方も甚だしく、又期待されてゐた鮮米積取は十一月以来の不況を續けて越年せんとしてゐる、今少し、これ等についてこれまでの經過を述べてみよう

◇

ウラジオ港から內地或ひは歐洲にむけて輸出される北滿貨物は年々約百五十萬トンに達するのであるが、本年七月露支紛爭が勃發して以來、東支鐵道によつてウラジオに輸出されたる北滿貨物は輸送の途を杜絶されて仕舞つた。從つて七月以後はたゞウスリー鐵道沿線の貨物が小量同港から輸出されたのに過ぎなかつた。かくして八月から七月までに浦鹽からの輸出總量は僅に六十萬トンにしかならなかつた、それでも露國が外國旅客の避難せんとする露支事變の勃發で邦人の旅客も多少の繁忙を見たが、十一月に入つて露國が旅客の査證を拒絶してからは同港の旅客は全く火の消えた様であつた、これがため朝郵は浦鹽航路に配船してゐた二千五百噸の汽船を一千噸位に換へ縮小策をとるに至つた

◇

昨年来東海岸一帶に鰯の大漁があり以北から鰯油にかけての海岸線は鰯を原料とする魚油及び鰯粕の産額が年々増加の趨勢をたどつてゐるが、特に本年は豐漁を見たので同地方からの魚油及び鰯粕の積取は非常な増加を示し、昨年までの移出量は魚油二百五十萬罐（七百萬圓）に達し鰯粕六十萬俵（七百萬圓）に達した。これを前年に比すれば魚油は六十萬罐、鰯粕は二十萬俵の移出増加である、これがため朝郵は定期船九隻に加ふるに臨時船五隻を配船して積取りに努めた、この魚油および鰯粕の積取りによつて朝郵は浦鹽航路の不成績を幾分挽回した譯だが、からかく多數の魚油鰯粕が移出されだところより推して同地方が遠からず重要なる寶庫として擡頭するであらうことが推せられる

◇

次ぎに西海岸方面の積取り狀態は如何に推移したであらうか、まづ鮮米以來の積取を見るに年々增加を示してゐる六十二萬五千石の鮮米は大阪及び京阪神方面へ定期航路の鑑船が輸送するが本年は鮮米の積取は其年の前半は東洋汽船、朝郵等が鮮米積取りの見られないので本年は鮮米の積取りに競争するものが多く見られなかつた、これと共に傭船料の低下がありその他で六十二萬五千石の運賃では採算が如何にしても引合はないといふので鮮米界と鐵道當局との間の鮮米運賃に關して七月一日から一斗に付十錢上げられた、然しこの七十錢の協定運賃に對してはその後荷主側で異論が多く十一月一日から今度は三錢を引下げて六十七錢に低下することになつた、移出米の運賃が以上の如く推移したに就して鮮米の積取りはどうであつたかといふにこれに先だつて鮮米の出廻を見るに、鮮米は十

鮮米の出廻りは十月から十一月の中旬頃までは殆ど昨年通りであつたが、十一月下旬から鮮米移出と內地米との値開きから鮮米の出廻りが漸次消極的となり、殊にこの傾向は極めて顯著に現れて來た、かくて十一月下旬前後から移出して從來まで各港の出廻りが中絶した形で例年な鮮米の動向をたどりつゝあつた、各港の出廻りが中絶した形で例年ならば積取船舶を集すべき十二月に入つても各港の出廻りは殆ど極めて少く依然たる停滯を續けてゐる、即ち昨今の鮮米各港の出廻りは一日平均で鎮南浦の三萬叺、群山の一萬五千叺見當で大體において十一月下旬のそれと變化なき有様である、これがため昨今の積取は三港積合船腹の八分といふ程度である、これを昨年の出廻りが一、二萬噸で滿艙であつたに比せば甚だ不振といふべき、鮮航會の當業者も推移に離くない次第だが、然し內地米の狀況からみて早晩內地は鮮米の必要を今日以上に感ずる時期が來ることも又想像に難くないと、期待しながら越年されることになつた（永淵生）

便託預金の期間は
一年程度が適當
銀行定期預金に脅威

朝鮮信託令は遠からず頒布されるものと期待されてゐるが、銀行方面では、本年秋の銀行大會に當局より受けた諮問に對する答申の中につき準備中である。聞くところによると、朝鮮信託令の發布は鮮銀當局は、朝鮮信託令の發布は幾分遅れる見込のものとして、たがをくつてゐたところにこの諮問を見たので初めて當局にも信託令發布の意向が具體化しつゝあることを知り急遽その答申の準備にかゝつてゐるのである。從つて常用に於いては相當の期間を要するまでには相當の期間を要するので、かうした信託事業を營むといふ有様で銀行の意見も何等一定の意見はないが、かなか纏らない有様であるが、一方銀行側では銀行の營業を行ふに對する破綻を脅威に認めては前者に對する保護として銀行側との利害關係の衝突が考へられるので、信託會社が定期預金を取扱ふことに對し、銀行側が之を警戒してゐる、殊に信託の期間の問題は金額と期限の問題となるのは金額と期限の制限であるとされてゐる。即ち内地では信託預金は五百圓以上、期限二ケ年となつてゐるが、これはおそれて政府が決定したものを考へて銀行側が定期預金を脅かした結果と見られてゐる、朝鮮の場合は少くとも期限を主眼とするならば金額と期間の制限をより以下に低下する必要があるとされてゐる。これに對して信託側の第一目標は、合は期限六ケ月以上、金額百圓以上となつてゐるが、これには信託側でも一部有力者に異論がある譯で、しかしこの希望に從ふときは銀行の定期預金に大脅威を與へることゝなる。從つて金額は兎も角として、期限は信託そのものゝ使命から見ても少くとも一ケ年程度が最も適當ではないかと見られてゐる

倉庫は完備しても
鮮米の作用は續く
定期につなぐから

朝鮮米の內地移出統制に對する中央政府の意向は米穀法の適用を延長せざるに決したが同時に米穀法以外に鮮米を朝鮮內に擁ておく方法が問題の焦點となつた、これに對して、恒久策としては鮮穀倉庫が来年度豫算より實施せんとする鮮穀倉庫があり、應急策としては農會又は民間團體の米穀倉庫を利用して、これに金融の途を講せんとするが主として研究されかけて來た。しかして、出來秋内への一時的殺到を防止するには百萬石程度の米を擁へれば足りるとし一部では見てゐるが、單にこの程度の玄米を鮮內に保管するといふだけはさして難事ではないとしても米穀倉庫にしろ農會倉庫にしろ倉入れするものは大部分が米穀商が大部分を占むると共にこれ等倉入れと同時に定期につないで取引の形で相當の需要を受け出すと見られる向が多い從つて現物として

そ朝鮮內に保管されてゐるが、移出地には現れ、內地の米價を壓迫することは防止が出來まいとの見解を抱く向きも多い樣である、從つてこの見解に從へばたとへ穀庫に保管施設が完備しても、米穀の內地米價に對する作用は變らぬといふ結果に陷る譯であるが、この問題については更に慎重なる考慮を要するものとされてゐる

英蘭銀利下
五厘下の五分

【ロンドン十二日發電】英蘭銀行は十二日公定割引步合を五步半より五步に引下げた

【備考】同行は最近既に三回の利下げを斷行してゐるのであるが過去一ケ年の同行割引率變動は左の通りである。一九二七年四月廿一日四分半、一九二九年二月七日六分半、同九月廿六日六分半、同十月一日六步、同十一月廿一日五步半同十二月十二日五步

瑞典銀利下

【ストックホルム十二日發電】瑞典中央銀行は割引步合を五厘引下げの五分と改訂した

朝鮮の內地貿易
出超千五百萬圓

總督府調査、十一月中に於ける朝鮮對內地貿易概算左の如し（單位千圓）

移出	四一、九五一	
移入	二六、四八四	
合計	六八、四三五	
移出超過	一五、四六七	

右は、前年同期に比し移出は八百九十二萬圓增加で移入は百二十萬六千圓減である、なほ一月以降の累計は

移出	二六九、九九四
移入	二九一、五一九
合計	五五六、七二六
移入超過	二一、五二二

で前年同期に比し移出一千八百十八萬七千圓の減、移入二千二百二十七萬一千圓增、差引移入超過額二千百五十二萬二千圓である

紡績の
操短見意一致
特別委員で研究

【大阪電話】十二日の紡績聯合會委員會は操短に意見一致したが、時期および時間短縮等の細目については特別委員會に研究させこれを一月十五日までに委員會に報告させることに決定した右は紡界の非難を避けるためこの際操短に關する期を避けたものと見られてゐる、なほ大阪輸出メリヤス工業組合は十二日操短反對を決議した

鮮外米の
移出を申請
慶北の不作で

慶北道の稻作は大體平年作を下廻る三割減といふ不作で、局部的には五割五分の減收に達する所もあるので農民は甚だしく苦境に陥つてゐる、從つてこれが對策として慶北道の糧食確保、米穀商並に關係大邱穀物組合長、大邱取引所理事長、朝鮮貿易協會長、慶北道知事にして本府に對して鮮外米の内地移出許可を陳情した、これに對して本府は先年の旱魃に際し鮮外米を慶北地方に移出を許した前例の際に徴し相當の考慮を拂ふことにしてゐる

低資入手狀況
產米資金と高利借替資金の

産米資金百萬圓は本月十日頃入手の筈であつたが、拓務省の事務遅滞のため未だ入手に至らない、一千八百萬圓の高利借替資金も同様の理由で延々となつてゐるが、前者年內、は入手する事になつてをり、後者は十日頃に入手出来る見込であると

新穀出廻り

十二日鐵道局各驛發送局管內における米穀發送高左の如し（へ位トン）

▲釜山一〇一四▲太田一三〇〇▲京京五〇八▲平壤六七四▲清津九▲合計四、〇〇五▲十日以降累計二二、三三三

安取四分配內定

安東取引所、十八期上半期に關する監査は十二日で了したが、今期配當は四分に内定し、来る二十四日の總會に左記の處分案を付議する筈入金▲三萬四千六百八十圓當期總收入金▲一萬五千八百七十五圓

回株式回
穩健な足取で更に昂騰

前場 十二日後場強硬の獨先人氣稍々立直り模樣となり京取、大新等は出來不申午ら東新は一段高に寄付きアト阪地の小刻きに又も弛んだ、併し足取は穩健を示し結局昨後場止に比し東新一圓高であつた

後場 前場の落著模樣を入れて後場は阪地の強硬を入れ機先に気乘らず京取十八圓三十錢大新五十八圓六十錢東新百十圓六十錢と譲りなく寄付きアト阪地の小刻きにこの辺一服商狀を呈した、即ち昨後場止に比し京取同事大新六十錢東新九十錢高であつた

一服商狀

仕手の動搖で
興味一入加はる

東新の相場は取組高の多量を算してゐる丈けにこの成行は目下市場注目の的となつてゐる、その上時勢如何にも接近せる機先と仕手の存在を多きため現今の東新の鑑みも難、十圓から十一圓と反撥を告げアト十四錢に落ちて今一歩安からんと見えて下錢つてゐるがこれは八ゲ賣相場は根本に於て東新として獨特の商情をもつて高を示してゐるのは東新として獨特の商情をもつてゐる譯で東新が強調を呈する場合この場合東新は東新として獨特の商情をもつてこれに追從することなく飽くまで仕手の動静たるや久しい間の保合續き合でもあり、仕手關係とはいへ、京新が先行懸念から買はれないまでも不安感をかもしてゐる、これ等の事は示せるに過ぎない、而してその仕手の動静たるや久しい間の保合續きで方は依然弾況を呈して居る、一方で高値園から手當關係と相俟つて昨今買方は依然弾力を増し一般に手詰めて居ふ狀態である、かくの如くなのでこの邊モウ一歩高値に向へばその反動は却つて惡外なものが現はれはすまいかと觀測する向もあつて東新に對する人氣も一入興味深くなつて來た

海外經濟電報

【ロンドン十二日】

鮮米銀塊	二十一片一六分の九	
紐育銀塊	四十二錢安	
英米爲替	四弗八仙八分一二分の一	
日米爲替	四弗六仙九分一二	
スチール株	一六九弗四分の一	
アナコンダ株	一七七弗八分三	

落穗

▲內務省は緊縮政策の徹底と積極打破のため▲今後は本省、地方を論ぜず官吏の陞進昇給の途過を一變に中止することゝなつた▲地方官に通知することに決定して▲朝鮮理することに決定して▲朝鮮では內地外地の區分の觀念を大いに此の點は考へ係上▲こうしたことは殊にさかんだが▲どうです節止する方針ち合せである方はありませんかそれはそうとしても、近ごろ花柳界はさつぱりらしい▲何しろ、緊縮節約の大寒氣に加へて▲一時は減俸風にちゞみ上がり▲やつと安心したかと思ふと今度は整理風▲それに恩給自粛の反動やら何やらで▲次ぎから次ぎに悪材料ばかりのところへ▲あらうことかあるまいことか本町署が臨檢風の袋口を一寸ゆるめさうな樣子をして見せたので▲さながら地獄で佛に逢ふばかりなりがちの京城のお客のこと▲やむを得ず室仕などに出版しても▲いや逃げ廻りの早いことまで遊びの屁のやうだと

株式（十二日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京仁同大安安鐘東朝東朝取日步

東株短期市場　安東株式

四國の不良で
騰勢稍鈍る

環境の不味から雜株は軒並に不良化し流石に頑強であつた東新も硬派の氣疲れによる買氣は從々委縮し一部の投げ退き等に依り買氣は從つて退潮に入り早期下放れの感を呈した、併し買方としても目下の處死活の瀬戶際である丈けに必死となつて頑張り又も八圓台の保合に歸まつて引返したので軟派もこの底力強い

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期新玉賣買

京大鐘東仁安　賣方　買方　建玉數

回期米回
一高一低後
遂に崩る

前場 前日賣方の前物一巡々今の仲値み商狀となつてゐた折柄、今朝は阪地の下放れを受けて賣方の利喰ひ急ぎや高値つかみの投げ物を呼び當限は二十錢安の二十五圓二十七錢先限五圓三十九錢と何れも前日の止値より十錢以上の低落に寄付き押目狙ひの買物現れしも五十錢方叩かれて十錢先限は目先上げ一巡と見る新規の賣物に十九錢と更に叩かれて前場を終つた

重疊波瀾

後場 前場引際の頓風に後場も阪地の不味と新規の賣物続えず先限二十五圓十一錢安、前止より更に十八錢方叩かれ一、寄付き二錢ほ×五錢と引返せしも三圓は氣配惡く遂に五圓臺割れの四圓九十九錢に低迷した、併し安値より利喰方の買物も現はれ四圓臺は又

本玉

十二日前場までにおける賣買玉の建玉は左の如し
東新　賣方松山三〇〇京證四〇▲買方田中道一二〇〇正峰七〇〇松山四〇〇新田四〇〇五山五〇
京取　賣方新田四七〇〇東泰四五〇〇田中道四二〇〇正峰三〇〇松山三〇〇京證一九〇〇▲買方金秀一九〇〇洪成五〇〇
大新　賣方岡本四九〇〇▲買方松山二〇〇新田一六〇〇京證一〇〇〇買方田中道四五〇〇白旭一四〇〇山口一〇〇新泰三八〇〇五山五八〇〇洪成一〇〇▲買方正峰五八〇〇新田二九〇〇立山二一〇〇金部一〇〇京證一六〇

鎭平銀受渡

昭和四年十二月十三日限の受渡左の如し（單位圓）
▲賣方　原田二六、〇〇〇大泰一五、〇〇〇大利公司二一、三〇

商內依然尠し
警戒深く

今朝も正米後場の強硬をうつして阪地が更に昂騰を示したので東新に對しては人氣立直り松山賣りの出中道買と縺つた手合せもあつたが概して警戒勝ちで商內も振はなかつた、即ち今朝の出來高は東新三百枚でうち三百枚以上の手口は左の如し

▲買方 大島一三、〇〇〇鎗谷公司五四、〇〇〇大森一九、〇〇〇恒順齋二八、〇〇〇大昌四〇〇〇鶴泰公司九〇、〇〇〇臨時徴發八、〇〇〇計二五四、〇〇〇

なほ受渡値は銀一兩につき金一圓十一錢で右代金は二十八萬一千九百四十圓である

今朝の極めては自重するより外なく利喰の機運を採り相場も喰りして斯ういつた、この際東京長期取引員の三萬圓運帶借款成立說傳はりこれを機とする買方の策動で東新は遂に百十圓の關門突破を演じた何分東新は環境不良に圧迫された後なのでこの位の反撥はあつて然るべきである併し周圍は依然陰氣で人氣の挽回は可成り困難で持ち合はす相場もこの波瀾一巡後は又も小高下の鈍狀を續けるより外あるまいと觀られた

つよきよわき

期米 日下本府で開催中の各道農務課長會議において本府の諮問事項中に朝鮮米を如何にすべきかにつき各道當事者の各代表はその防止を答申して居る

▲鮮米一ケ年の移出數量は六百萬石と見てこれを叺數に換算するとざつと一千五百萬叺となり、玄、白米の口米一叺につき四合平均とすれば約六萬石の米が容にきへるわけである

▲これを見方によるとその分は高く取引ざれるともいへるがしかし米價は一般の地位に居るので、なくその影響は關係と相場の如何によつて取引される以上必ずし

株式

十二日後場も阪地の傾向は依然強勢の個向は阪地の強硬な足取の割十二日後場も強調となりその勝利もの表示であるとまで東新の強みは又も十圓の關門突破を演じた

▲しかし環境不良の際一本調子の昂騰はなくかへつて賣方の手詰りの状態である

▲一般雜株は換金賣りや賣警セヂリ〳〵と崩れ込み新文賣り模樣を呈してみるが

▲東新とても照る日のみは續かず買疲れとなり増加はこの邊又も盛り賠の懼れある

▲何分さすが頑張屋の買方もやゝ人氣が萎縮してゐるしこの邊大勢に逆行した處の未玉が一掃するまでは買方の末汁は一寸拔けまいて

もそれだけ高く賣れるとは限らない

期米（十三日）

仁川

前場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段　取組高（石）　出來高　累計

東京現株

銘柄	
株新	[illegible]
同新	[illegible]
東新	[illegible]
同拓	[illegible]
同富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
鐘紡	[illegible]
満毛	[illegible]

◇東京　◇大阪　◇兵庫　◇下關　◇桑名

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

十一月中の
全南穀物檢査

【木浦電話】全南穀物檢査所の十一月中に於ける穀物檢査數量は玄米十五萬二千二百二十一叺、石拔玄米十二萬七千二十四叺にして玄米を前年同期に比較すると二萬二千三百六叺の增加で穀類期以降の累計は百八十二萬六千五百二十五叺となり前年累計よりは三萬四千九百五十八叺の增加である、等級別に見れば左の如し

	（玄米）	（石拔玄米）
一等	三一叺	三叺
二等	三三三叺	二、三九八叺
三等	一四四、四四〇叺	五七、〇〇五叺
四等	一、〇〇〇叺	三九、六二五叺
外等	九、三〇二叺	二五、九九八叺

此上は
當限次第か

先物に對する賣方の前物は一巡一巡、き又買方も大方利喰ひは終つたのでこの上は當限の成行き如何で一と波瀾を捲出するか否かである、即ち內地においては阪地を始め神戶、京都の各市場共賣方は月始めの不勢を見越して手當の用意をおろそかにして居た爲めこの頃に至り狼狽して手當の買附けに奔走されてゐる傾きがあり、又當市場に於ても賣方の手當米が調ふて居るのは事實なるもその後正米が、七、八十錢方切高くなつて居るのとその買附け米は殆んど先約品である爲め一萬石に近い大量の米が期日までに全部間に合ふか否や不安がある等今後の成行きに付ては妙なから手興味を惹いて居る狀態である

も五圓十一錢と跳返し重疊波瀾のうちに大引した

煎物一巡に一服

連日上げ續けた相場も前日來阪地に比し仲值み商狀となつたことは賣過ぎて居た人氣が六分通り前れ退ひたのと安値から一圓位りと見て吹値は賣方の利喰ひ戻りが現

米の買上は
一月中頃實行
農林省議で決定

【東京電話】十二日の農林省議において內地米の出廻りが約一ケ月遅れてゐるため四十萬石買枠と前回據下米の身替米十五萬石買上げは一月中頃に實行と決定した

人氣依然賣募ふ

先物買營時二十四圓四、五十錢所を賣込んだ手口は前日の反撥で大部分崩れ退きたるも何分阪地から見て割高の圓があるのと定期高に比し正米の賣行きが振はないため地方筋は新陳代謝的に依然賣物を注ぐ向が多く殊に南鮮地方の延市場に比較すると割高にある爲め同方面から時に賣物を寄らしそれが爲め人氣の賣募は改らないのみか今期の不勢は安値を買直さんとする他場筋の日歩りと地方筋の賣物篩みに起因するものと見られて居た

はれる結果と見られて居る、從つてこの上高くなるには此邊更に人氣が賣募ふかそれ共正米が更に引締るかしない限り一寸困難とされて居るのみならず最早大納會の切迫で兩賣双方共幾許りは自重を要すべき立場にある丈け現在玉を仕込んで居るゝ手口の整理商內や日計ぬの賣買で此邊小浮動に推移するものでないかと觀測する向もあつた

大阪期米手振（前場）

▲賣方 廣瀨、村岡、太田▲買方 福井芳賀、荒堀

正米

京城　一等二十五圓四十錢、二等二十五圓二十錢、三等二十五圓十錢白米上二十四圓八十錢精白二十錢、一圓中六錢九厘下六錢七厘

仁川 一等二十五圓石拔三等二十六圓四十錢、四等二十五圓二十錢丸へ四等二十四圓四十錢酸上物十錢一厘在來種六錢八厘一等白米二十七錢精米組合一等白米二十七圓三十錢で何れも定期安に前日より十錢方安唱へなるも內地不良のため移出商買氣進まない情勢である

大豆　長湍、汶山、漣川十圓三十錢龍山十五圓十錢白川十四圓八十錢新幕十四圓六十錢天安平壤十四圓十錢海州十三圓七十錢を唱へ正米安に買方は見送つて居るが荷主は何れも賣惜み手控き商狀である

釜山　今朝米穀多く穀物も相當動に見えたが連日賣弱めの原料買漁りに市場活氣立ち氣配も各道不味にも十錢方買はれ慶北良二十六圓六十錢神力二十六圓三十錢全南良二十六圓三十錢神力二十五圓八十錢見當を唱へ五千七百叺の賣行きがあつた

大邱　身代り十五萬石政府買上げも相場に利目無く却つて下值ふの不況に人氣も乘らず一手持米束に思ひに賣らず双方睨み合ひの風

群山　天候不良で出廻り漸並に十五萬石の身代り買上げ決定に人氣悪化の折柄が感に迎へられし各地の不況に今一つ買はれず結局十錢方上遍ひ丸ヤ三等二十六圓二十錢四等二十五圓六十錢見當を唱へた

情にて相場も改良二十五圓四十錢神力二十四圓九十錢と保合ひであつた

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
○桑野健治商店
電話長三九番六三九番

鮮內延べ（十三日前場）

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉糸

ストリクト	[illegible]	不變
ミドリング	[illegible]	不變
ブローチ	[illegible]	不變
ベンゴール	[illegible]	不變

◇大阪棉紗 前場 後場

◇右綿二十五センチメートル

	寄付	同引	寄付	同引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

◇現物指標 二五圓

◇鎭平銀

	前寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖期前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物
日糖（ＳＴ）現物 二十一圓十八錢
臺灣中値

市中米標準値
丸キ四等新米 二五圓二〇
白米御値(等) 二〇圓〇〇
仁川一等白米 二六圓八〇

京城手形交換高（十三日）
枚數 三、[illegible]枚
金額 [illegible]

期米　賣買
仁川米豆取引所取引員
新田義民商店
仁川府海岸町三丁目
電話一一二二・一四〇〇・一四四〇・一四六二
（略號ニ）（タ）（カ）（ネ）

井伊大老 (159)
維新秘錄
松林伯知演
吉川保正畫

宅に三々五々參つたは皆同志の者、二階は十疊に六疊、襖を取拂ひました故、四十人位はゐることも出來る、そこで來た人の姓名を點檢に調べた、山口辰之助、大關和七郎、森五六郎、大關和七郎、杉山彌一郎、鯉淵要人、佐野竹之助、蓮田市五郎、稻田重藏、廣木松之介、增子金八、海後瑳磯之介、黑澤忠三郎、齋藤監物、それに加へて十八人正面には金子孫二郎が控へるもつと參るであらうと待つてゐたが十時になるもこの他に一人も見えぬ一同は顏と顏を見合したが大老井伊掃部頭を討取るに十八人にては小勢である先方には七八十人の供がある、それへこの人數で斬込むは無理であるなあ、吉良を討取るにすら四十七人參つた、どうもこれ程の人數では不覺を締ずるはむずかしからうとはいはぬが心の裡でこう思つてゐ

る、それゆゑおの〳〵顏に不安の色がたゞよふ金子は腰中なぞットト見渡して『おの〳〵、本日は少くも三十人は參るであらうと存じおつたが今ここに參りし者は十八人、然しわれ〳〵が目指すは彦根中將只一人、十八人一體となつて非伊掃部一人を襲撃いたさば必ず素志を達することが出來るに相違ないおの〳〵は非伊掃部を襲撃いたす供の者を數の內に入れるゆゑかゝる少人數にては望みを遂げることはむづかしからうと思はれるがわれ〳〵が必ず致すは只今も申す如く

て人々は○『イヤ數が不足いたしてゐるゆゑこの大事はなし遂げられぬといふ譯ではござらぬ大事の上にも大事を取つて萬に一つも失策なき樣にと存ずればこそわれ〳〵も大いに心痛いたし居る、これは金子先生の仰せの通りわれ〳〵十八人一體となつて當りなば望みを達するに間違ひないこれにて斷行いたす』といひました、總て大事を舉げるは決斷にある、明智光秀が信長を討つた時もたゞ一つの斷の字を以てして現したため、秀吉の軍と戰ひた龜山の城で中國に加勢として出陣する人數を總べ龜山をとん〳〵と繰り出した時で腹臣の者を招き京都本能寺に寢泊いたし居る信長を討つといふことをつげるその人々は一時に驚いたが僧光秀の腹心者ゆゑ、さらば思召たならばすぐに兵を出すがよろしい、少しでも躊躇いたしてはこの大事を擧げることは出來ないといつた、そこで一日の夕方に龜山を出て二日の拂曉本能寺と二條の城に押し寄せて信長と信忠を討取りました、これ即ち斷の一字を實地に行つたことさすれば決斷は大事だ金子の一斷によつて十八人で井伊家を討つと決心した。

く彦根中將只一人々衆との心得この人々に申し付けられました、この言葉に一同は心を決めた。

れ浪居又は然門などを申し付られて出陣致す事もならぬそこの有村次左衞門がこの人々の名代を兼ねて今日この評定の場に加へられた非八人に足らぬ人數にて井伊殿を討つことはならぬと恐れなされては有村殿に笑はれるであらう、斷じて到底この事は成就せぬと思はれたならばお取りなさい』とから申したこゝが大將になる人の勝れ恥しめて士氣を鼓舞する、これを聞い

烏貝　ワタナベ

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
編輯兼發行人 印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

幾百萬と數知れぬ此の賣行きを見よ!!

改造文庫 百頁十錢

坊つちやん　夏目漱石著　2
草枕　夏目漱石著　2
それから　夏目漱石著　3
一握の砂　石川啄木著　2
我等の一團と彼　石川啄木著　1
山陰土産その他　島崎藤村著　2
白秋民謠集　北原白秋著　2
奈落の人々　ジャックロンドン著 和氣律次郎譯　3
サーニン　アルツイバーセフ著 武林無想庵譯　6
室生犀星詩集　室生犀星著　5
一青年の告白　ジョウヂ・ムウア著 辻潤譯　3
マルクスの歴史並に社會國家理論　ヘインリッヒ・クノー著 島海、森谷、濱島譯　7
少年の悲哀　國木田獨歩著　2
財産進化論　ラファルグ著 荒畑勝三譯　2
横瀬夜雨詩集　横瀬夜雨著　5
全譯金融資本論　ヒルファディング著 林要譯　7
マルキシズム國家觀　マックス・アドラア著 山本琴譯　5
子規俳話　正岡子規著　3
井泉水句集　荻原井泉水著　5
唯一者とその所有　スティルネル著 辻潤譯　6
背徳者　アンドレジッド著 石川淳譯　2
チエホフ書簡集　アントンチエホフ著 内山賢次譯　5
寡婦マルタ　オルゼシュコ著 清見陸郎譯　3
平凡　二葉亭主人著　1
小公子　バアネット著 若松賤子譯　2
經濟學の實際知識　高橋龜吉著　2

三民主義　金井寛三譯　2
組織論　鈴木厚譯　2
幸徳秋水集　幸徳秋水著　2
中江兆民集　中江兆民著　2
社會進化と婦人の地位　山川菊榮譯　2
女工哀史　細井和喜藏著　4
リッケルト論文集　リッケルト著　2
日本開化小史　田口卯吉著　2
エミール(上)　内山賢次譯　4
エミール(下)　内山賢次譯　4
日本商業史　横井時冬著　4
日本工業史　横井時冬著　4
金融資本論　猪俣津南雄著　4
國家論　廣島定吉譯　2
婦人論　山川菊榮譯　6
神と國家　木莊可宗譯　1
哲學の貧困　山川均譯　1
辯證法的唯物觀　山川均譯　2
マルキシズム認識論　石川準十郎譯　1
社會主義の發展　堺利彦譯　1
財産起源論　貴島克己譯　1
神皇正統記　宮地直一校訂　3
俳諧七部集　荻原羅月校訂　3
奥の細道　荻原羅月校訂　3
北村透谷集　島崎藤村編　1
樋口一葉集　樋口一葉著　1
白秋童謠集　北原白秋著　2
白秋國民歌謠集　北原白秋著　2
白秋舞踊詞集　北原白秋著　2
獄中記　神近市子譯　2
日輪　横光利一著　1
海に生くる人々　葉山嘉樹著　2
ホワイト・ファング　堺利彦譯　3
厭生家の誕生日　佐藤春夫著　1
勞働者の居ない船　葉山嘉樹著　1

現代代表自選歌集
朝の螢　齋藤茂吉著　2
川のほとり　島木赤彦著　2
松の芽　中村憲吉著　2
海やまのあひだ　折口信夫著　4
立春　木下利玄著　2
人間往來　與謝野晶子著　2
槻の木　窪田空穂著　2
野原の郭公　若山牧水著　2
原生林　前田夕暮著　3
空を仰ぐ　土岐善麿著　2

以下續々刊行

表紙の符行	定價(錢)	送料(錢)
1	10	2
2	20	4
3	30	6
4	40	8
5	50	10
6	60	12
7	70	14
8	80	16

東京市芝區愛宕下町
振替東京八四二〇番
改造社

山口銀行 京城支店

緊縮の秋 一冬一本 フェルトカラー

ヘルメス ウヰスキー
進物なら ウヰスキーなら さき製品なら ヘルメス よろしい
H311

寫眞機と材料 アルバム類
思ひ切つて安い
山崎寫眞機店 (京山府本町一丁目(電話一二七五番))

コドモノクニ 新年號
ドウカツブツセンカード
美しい面白い大附録つき
新年號が出來ました
東京社

少女畫報 新年號

特別大附錄 世界漫遊繪合せ

寫眞畫報 少女の一九三〇年

新興日本 少女の歌 當選發表

華宵 まさを 美保子 三畫伯腕競べの 口繪

特別寶物附錄
船は故郷へ　松本勝治先生苦心の長篇物語。珍らしい大讀物です
牧場の秋　本誌の誇る長篇シナリオ。詩の様に美しい映畫物語！
漫畫展覽會　漫畫家總出のお笑ひ大會。愉かな新年の喫茶室です。

新春抒情畫譜　蕗谷虹兒先生が腕を揮はれた二色版四頁の大畫集！

新年 五千名當選 大懸賞問題◇

新春特別讀切長篇
薔薇よりも美し　横山美智子
盡きぬ泉　佐藤紅緑
平原の狼　長谷川浩三
唖姫物語　伊福部隆輝
ドリスのお手柄　小野浩
黒熊奇譚　畑喜代司
吹雪の手紙　鷲崎宏
香水の謎　横溝千秋

東京社　特價六十錢 送料二錢　東京市麴町區一番町

懸賞募集

中將湯 愛用者御優待

此度弊舗は朝鮮博覽會中將湯出品紀念として愛用者御優待の意味にて左の懸賞を募集致しました締切日が迫りましたから至急奮つて應募下さい

課題

(1) よくキク權威ある婦人薬の名は何と云ひますか

◉答案の書き方と……送り方

答案用紙は中將湯愛用者の證として包裝ボール箱商標面の裏面(白地)に左の順序で書入れ開き封にし、貳錢切手を貼つて御送り下さい

(一) 婦人薬の名
(二) 此の廣告を御覽になつた新聞名
(三) 中將湯を御買求めになつた販賣店の名と所
(四) 應募者(あなた)の御氏名と御住所
―一人で何枚でも出せます―多い程當籤數が多い譯です

◉締切期日　昭和四年十二月二十日限(當日消印あるものは有効)
◉正解答案　の總數を「京城日報社東京支局」「東亞日報社東京支局」「朝鮮新聞社東京支局」立會の上抽籤にて公平に等級を決定し左の賞品を呈す
◉發表　昭和五年二月中旬「京城日報」「東亞日報」「朝鮮新聞」紙上に公表す
◉賞品發送　發表後一ヶ月以内に荷造費、送料當方負擔にて郵送す

(包裝商標面)

中將湯 子宮病血の道くすり
The only remedy for female complaints that ever prepared in the world
PREPARED BY TSUMURA JUNTENDO TOKYO JAPAN

賞品

等	賞品	人數
一等	五千圓割增金附拾圓勸業債券　壹枚宛	拾名
二等	壹千五百圓割增金附五圓復興債券　壹枚宛	貳拾名
三等	ツムラ石鹼一打入　壹箱宛	參拾名
四等	ツムラ石鹼半打入　壹箱宛	五拾名
五等	ツムラ石鹼三個入　壹箱宛	八百九十名
六等	弊舗編纂「婦人と衛生」　壹冊宛	九千名

答案送先
東京市日本橋區通三丁目
中將湯本舗 津村順天堂懸賞係

此れからは朝夕に是非中將湯を……

主効
子宮病、血の道、ヒステリー、産前産後、冷え性、肥胖、しびれ、月經不順、頭痛、逆上、神經衰弱、不眠症、下腹膨滿、下腹部引つり痛み、白帶下、赤帶下、こしけ、血暈、脚氣、感冒

定價	
三日分	五十錢
七日分	一圓
十五日分	二圓
二十三日分	三圓
四十日分	五圓
八十五日分	十圓

貨物用・乘合專用・消防用

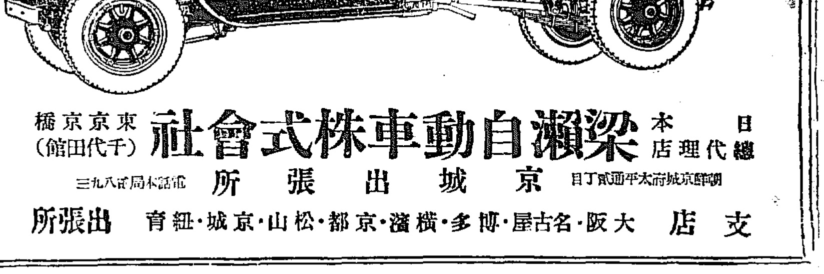
高級經濟車時代と レオ自動車の好評

强力快速、取扱簡單にして能率高く
構造頑堅且つ維持費極めて少く
近代的運輸狀態に最も適す

其れ故本車御使用の方は
何んな不景氣に出合つても
又運賃競爭の激しい場合でも

例外なしに豫期以上の好成績を擧げて居られますから本車の使用者に其實質を御問合せの上御懸念なく御買上げを願ひます。

輪距百二十三吋より百七十九吋
積載量一噸半より三噸積迄各種



日本總代理店 梁瀬自動車株式會社　東京京橋(千代田館)
京城出張所　朝鮮京城府太平通貳丁目　電話本局八九三
支店 大阪・名古屋・博多・横濱・京都・松山・京城・紐育 出張所

特別仕立の列車にて 全權一行華府に向ふ
沙市滯在二十八時間
米國官民に好印象を殘して

【シアトル十二日發聯合】若槻、財部兩全權一行は十一日到着後二十八時間の滯在中にシアトル米國官民に對し非常な好印象を與へたが、いよ〳〵十二日午後六時特別列車にてシカゴ經由ワシントンに向つた。この列車は特に一行のために仕立てられたもので「エンパイア・ビルダー」（帝國建設者）の名を冠せられて居る

盛んなる見送り

【シアトル十二日發電】若槻全權一行は盛んな見送りを受けて十二日午後六時當地發ワシントンへ向つた

日本協會主催晚餐會に 財部海相の演說
震災當時の厚意を深謝 ……日米兩海軍の協力を說き

【シアトル十二日發電】日本協會の若槻全權一行歡迎會は十二日正午から開かれ參會者約四百名で非常に盛會を極めた、ワシントン州知事ハートレー氏は公務のため出席出來ず鄭重な挨拶を添へて州を代表する歡迎演說を寄せた、席上若槻全權は夕刊既報の如く演說し、續いて財部全權も起つて帝國海軍の立場を述べ、太平洋によつて隔てる日米兩海軍の平和確保の使命および濃厚な友誼を高調し、震災當時米國東洋艦隊が迅速に我海軍と協力し避難民救濟に盡力したことに深く感謝の意を表した、兩全權の演說は滿堂の會衆に非常な感銘を與へ演說終るや總起立して敬意を表した

報恩的に日本は 支那の開發援助
東洋關係實業家午餐會で 出淵大使の演說

【ニューヨーク十二日發電】出淵大使は本日當地に開かれた東洋關係實業家團體の午餐會で日支文化關係につき演說し
古き日本は支那文化に培はれ、新日本は支那の近代文明開發を援けてその恩惠に報ひてゐる。今日多數の支那學生は日本に留學し日本は上海、北平に科學研究所を設立中である。斯くの如きは畢竟日本が支那と提携して文化の發展に資せんとする念願な希望を持つに外ならぬと述べた

廿四日から 英國下院休會 明年一月廿一日再開に決す

【ロンドン十二日發電】十一月二十九日以來開會中の英國下院は十二月二十四日から休會し、明年一月二十一日再開に決定した

駐露英大使 モスコー着

【モスコー十二日發電】英露國交復舊最初の駐露英國大使に任命されたるサー・エズモンド・オヴエ氏一行は本日モスコーに到着した

駐英露國大使着任

【ロンドン十二日發電】駐英ロシア新大使グレゴリー・ソコルニコフ氏は本日着任した

○─寫眞─○
【左】新議事堂の玄關を飾る大理石に彫刻された鳳凰【右】新任駐支公使小幡酉吉氏（外務省にて）
【下】與黨と內務省の選擧法協議（右より山岡、小山、齋藤の三氏）

瑞西大統領 ムツシー氏選擧さる

【ベルン十二日發電】瑞西聯邦議會は瑞西大統領に財政長官ムツシー氏を選擧した

英國駐屯軍の ライン撤兵完了
同本部も愈よ閉鎖

【ドイツ・ウイスバーデン十二日發電】當地における英國駐屯軍本部はいよ〳〵本日閉鎖された、これで英軍隊のライン地方撤兵は完了した譯である

呂東鐵督辦更迭
後任は劉氏に內定

【奉天十三日發電】東支鐵道督辦呂榮寰氏の後任は劉尙淸氏に內定し張景惠氏の後任としてハルピン特別行政長官に決定した

貴、衆兩院 年內の議事日程
開院式は二十六日

【東京電報】いよ〳〵旬日の後に召集せらるべき第五十七回帝國議會の順序は左の如くであるが開院式は二十六日貴族院において擧行せられ貴族院の部屬の件、交涉團體の件、本會議日の件、年末年始休會の件その他は交涉會で決定のはずである

貴族院
貴族院は二十三日召集、各部屬を決定した後部長理事の互選を行ひ二十四、五兩日は休會二十六日開院式、二十七日勅語奉答文議決、全院委員長、常任委員を選擧し年內は休會

衆議院
衆議院は二十三日召集議長選擧を行ひ二十四日各部屬を決定した後部長、理事を互選し二十五日は休會、二十六日開院式奉答文議事を行ひ二十七日全院委員長、常任委員の選擧を行ひ年內は休會

選擧された
森田前代議士 再出馬
民政黨では本田氏公認

【東京電報】森田代議士失格に伴ふ大阪市第四區再選擧には、失格した森田政義氏が再び出馬するに決したが民政黨では本田彌一郞氏を公認候補に決定した

大阪市第四區 再選擧期日 來る廿日施行

【大阪電報】大阪市第四區の再選擧は來る二十日執行と決定した

選擧法革正と 公正會の態度

【東京電報】公正會は十三日の總會で勅選議員、無所屬分科會で選擧革正問題を協議した結果、政府の選擧革正が唱道されてゐるがその實現までには相當の時日を要し、かつ總選擧も來春までには行はれること確實であるから選擧の革正を期すべしと意見の一致を見た

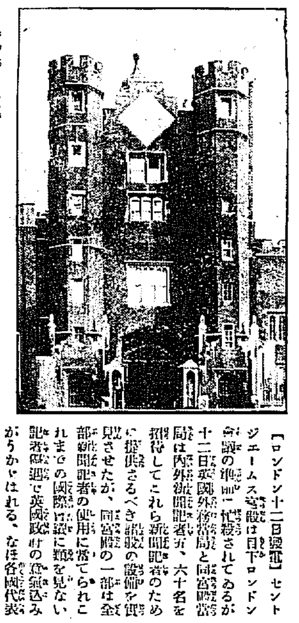
東京全市に 流言時代現出
根源探査に 當局努力

【東京電報】議會解散期の切迫に伴ひ東京市內は今や流言の時代を現出し、十二日は內閣總辭職云々と稱する號外數萬枚を全市に配布した者あり、號外賣子數百名を檢束したが十二日夜來又復高島代議士の召喚說が流布されたが總理官邸も極力これを否定し警視廳も…

妃宮御同伴にて
高松宮殿下御渡英

【東京電報】明春御渡英の高松宮殿下は六月中旬バッキンガム宮殿に御訪問後答禮使としての御使命を果させらるることになつたが、なほ同妃殿下は殿下と御同伴、御渡英の御豫定と漏れ承はる

準備に忙殺される 聖ジエームス宮殿
內外新聞記者團を招いて 提供の諸設備を供覽



【ロンドン十二日發電】セントジエームス宮殿は目下ロンドン會議の準備に忙殺されてゐるが十二日英國外務當局と同宮殿當局は內外新聞記者五、六十名を招待してこれら新聞記者のために提供さるべき諸般の設備を觀覽させたが、同宮殿の一部は全部新聞記者の使用に當てられこれまでの國際會議に類を見ない記者優遇で英國政府の意氣込みがうかゞはれる、なほ各國代表の事務室には歷史をつくした大廣間が提供されることとなつた（寫眞はセント・ジエームス宮殿）

重要問題で 法相首相會談

【東京電報】渡邊法相は十三日午前八時五十分首相官邸に首相を訪ひ約一時間重要懇談を遂げた

櫻內代議士 禁錮言渡さる 服罪せば失格 直に上告す

【東京電報】東京第一區選出代議士櫻內幸雄氏は選擧違反事件第二審判決で禁錮四ヶ月執行猶豫三年の判決を受けたが服罪すれば失格するので十三日上告手續きを執つた

官業の民營化 商工審議會答申

【東京電報】商工審議會は十三日午後二時より總會を開き特別委員會の產業合理化答申案を附議原案の中官營事業の民營化に關する項を左の如く訂正決定した
官營事業の民營的經營及監理　我國における官營事業はその經營方針合理的ならざるもの多く又時勢の推移に鑑み民營に移し得るもの少からず、依つて速にその經營方針を民營化すると同時に十分な調査を遂げ、事情によつてはこれを民營又は官民共營事業となしもつて投下資本の能率を增進せしむること必要なりと認む

陸軍法務局長更迭

【東京電報】十三日の定例閣議で左の人事を決定した
任陸軍省法務局長（二等）陸軍法務官　鈴木直太郞
補陸軍法務局長　陸軍法務官　中山庸次郞
免兼職

外相と海軍次官から 軍縮情報を報告
○─解散斷行、議會對策協議
十三日の定例閣議

【東京電報】十三日の定例閣議は午前十時より開會、財部海相の外出中、小泉二相の旅行中以外、濱口首相は幣原外相より軍縮問題につき各國間の使節交涉その後の經過、全權のアメリカにおける接觸等を報告し、特に外務側の入手した情報に基づき說明を聽取し疑獄事件その後の經過、解散斷行を中心とする對議會策等を協議し政府の希望に基づき緊縮打切り緩和に關して懇談を遂げて正午散會した

朝鮮自治擴充は 研究の後決定する
首相、拓相も大體諒解 具體的細目は歸任後に

【東京電報】齋藤總督は十三日濱口首相および松田拓相と會見して朝鮮自治の擴充に關する自己の抱負を披瀝し府評議會の改革斷行について諒解を求めた結果、兩相の賛成を得た、然しその具體的細目については總督府においても未だ決定していないので總督の在京中最終的決定を見ず、大體の打合せを行ふに止めて歸任するが、府評議會の改革は總督の權限內にある制令によりなされうる性質であるから總督の歸任後總督府において具體的成案を得れば直ちに制令を公布して自治擴充を斷行することになるであらう

水野、牧野 兩氏を歷訪

【東京電報】齋藤總督は十三日午後濱口首相と會見したる後元總監水野錬太郞氏を私邸に訪ひ朝鮮自治擴充に關し種々意見を徵し會談一時間にして辭去し、更に牧野內府を高輪官邸に訪問し上京挨拶を述ぶるところがあつた

會期一日を除し 栃木縣會抗爭

【宇都宮電報】栃木縣會は政民兩派の抗爭はげしくしかも會期一日のみなので栃木縣當局では…を勘考すべしと

朝鮮公債發行額は 千三百五十萬圓
大藏省で決定

【東京電報】大藏省では十三日午後一時より藏相官邸に外地特別會計の明年度豫算に關する省議を開き先づ朝鮮、臺灣の分の査定を終り十四日午前九時より更に續行するとして同六時散會した。右の結果朝鮮では公債發行額を千三百五十萬圓とし一般會計の補充金は千五百四十七萬四千圓とすることに主計局決定通り可決された。臺灣では公債發行豫定額三百五十萬圓を總て削除しその結果代り財源を剩余金より捻出することとしこの點に關しては拓務省を經て臺灣總督府へ交涉を進めその承認を求めることゝなつた

減債基金の一部は 結局朝鮮で負擔
鹽の管理費用と 農業倉庫は主張

【東京電報】齋藤總督は十三日松田拓相と會見の結果明年度豫算につき協議した結果、問題の減債基金一萬分の百十六即ち三百五十萬圓を朝鮮特別會計負擔とする點は承認するとともにその代償として新規事業たる鹽の管理費用二百萬圓および農業倉庫建設經費五十萬圓は極力實現に努めることゝなつた、從つて減債基金繰入れのため五年度豫算の編成替に着手することゝなるべく鐵道建設費、六兩年度にて返還さるべき鐵道收益金七百萬圓は財源關係から多少計畫を變更するの余儀なきに至つた

外米輸入許可 小委員會案可決

【東京電報】米穀調查會特別委員會は十三日午後一時半首相官邸に開會、前日に引續き外米管理統制を審議し外米輸入許可制度案の審議を續け、大多數を以て小委員案を可決し米穀需給調節特別會計損失金を一般會計に移す案を議題とし盛んに議論されたが決定に至らず四時散會した

直營料金を 運輸委員に諮問
第一回委員會開かる

鐵道局ではさきに釜山、大田、京城、平壤、新義州の各地に運輸事務所を設置し、運輸事務所長、鐵道局、鐵道出張所、驛長等を委員とし鐵道運輸委員會を組織したがその第一回委員會を十一日から大田において開き左の如き運賃および配達料に關する諮問案を附議した

諮問案
一、集貨及配達料は左の通りとす
（イ）一口の重量八百斤（容積一立方尺に付重量十斤未滿のものは一立方尺を十斤に換算す以下同じ）以下のものにありては百斤まで各十二錢とし百斤を超ゆる場合は五十斤までを增す毎に各六錢を加ふ、但し八百一斤分を支拂ふ方低廉なる場合は（ロ）の率による
（ロ）一口の重量八百一斤以上のものにありては五十斤まで毎に各五錢とす
二、左に掲ぐるものは、イ、ロの區分に依り割增をなす、但し一口中に割增率を異にするものを混じたるときはその最も高き率に依る
（イ）五割增のもの（一）醫療用具（二）タイプライター（三）樂器遊技具、玩具を除く、碁將棋、撞球具、骨牌その他（四）寫眞機、見世物用具引越荷物（五）演藝用具、國旗、表札、額緣、鏡臺、扉、瓦斯、石油燈用の照明器具及煖爐（六）陶器、蓄音機、普通針を含む（七）板硝子、鏡、魔法瓶、硝子製品（八）醫療用人形、造物（九）理化學器械、度量衡計用機械、金錢登錄器、計算機械、計算尺、（十）活魚（水に入れたるもの）（十一）寫眞機幻燈機（十二）像（十三）時計（十四）活きたる動物（十五）計器（十六）度器（十七）眼鏡（十八）模型、標本
（ロ）十割增のもの（一）植木、盆栽、箱庭（二）佛具、神輿、山車、前列裝飾物（三）花、生花用挾枝を含む、造花挾枝、果實を含む（四）遺骨
▲（參考）左に掲ぐるものは集貨及配達の取扱を爲さず、集貨を爲さざるもの（一）級外品（二）一個長十八尺未滿又は容積四十立方尺を超ゆるもの（三）高價品（四）外國貨物
▲配達を爲さざるもの（一）級外品（二）一個の長十八尺（綿布を除く）又は容積四十立方尺を超ゆるもの（三）貨物引換證を要するもの（四）外國貨物

島德事件進展 前大官召喚か
二三日の動き注視さる

【大阪電報】目下收容中の島德藏氏の事件は更に進展し、或は檢事局が意外に前某大臣二名を初め多數の代議士が喚問されるやも知れない狀勢となつてきた、聞くところによると昨年十一月御大典當時反對派および中立議員引入れのため大阪、京都で盛んに暗中飛躍が行はれたのに着目した島氏はひそかに京都に潛入し、時局收拾のため又個人としても絕好のチヤンスなりとして某政黨に對し政權獲得の下に百萬圓の大金を散じたもので大阪檢事局は異常の緊張を見せ二、三日の動きを注目されてゐる

興安嶺以西に 支那兵の掠奪

【ハルピン十三日發電】興安嶺以西の鐵道沿線の目星しい市街は赤軍の爲めに殆ど掠奪燒き拂はれ住民は辛うじて安全地帶に避難し同地方一帶は無人の曠野と化してゐる

滿洲里附近 外人の困憊

【ハルピン十三日發電】去る十一月露軍が滿洲里一帶を保障占領して以來外界との通信を斷つた結果同地方外國人二百五十名（內多くは日本人）の消息全く不明となりハルピン領事團はこれが調査方につき支那官憲と交涉中であつた處露軍は編成しその安否を糺すことゝなり日、英、米、佛、伊の各國領事館員、日本新聞通信記者一行十八名はアメリカ副領事リリストロム氏を團長として零下三十度の嚴寒を侵し彼地まで目的を達するとの悲壯な決心の下に十三日午後三時四十分發列車で滿洲里に向つた

朝鮮步兵隊兵卒 募集

朝鮮步兵隊にては昭和五年三月十日入營の朝鮮步兵隊兵卒約八十五名を募集することになつた
志願者は身體强健にして身長一五七・六糎（五尺二寸）以上の者で年齡滿十八年以上廿三年以下の者、普通學校卒業者若くは同等以上の學力を有する者で願書の受付は昭和五年一月十日まで光化門通り朝鮮步兵隊宛提出すればよい

會

▲松井咸南知事招宴　今回咸南知事に榮轉した松井房治郞氏は來る十五日午後六時より府內明月館に同地方記者團を招待し一夕の宴を張る由
▲修養團友會　十四日午後五時半より府內陸水洞二一一番地同友會にて開催（會費三圓、當日持參のこと）
▲製絲協會總會　朝鮮製絲協會では十一日午前十時より京城ホテルに於て通常總會を開き總督府關係官及び製絲會社重役等出席協議の結果左記事項を決定した
一、貿易增進に關する件、豫算の決定
一、全鮮における各製絲工場の永年勤續工女從業員に就て表彰すること

人

今村正美氏（前慶北知事）十四日午前七時退城南行

茶話

▲官吏減俸々々、々々、內閣總辭職！▲とまア東京の市中に號外が出たといふので▲［illegible］…かとおもふとこんな說內にもある本年中に議會は解散と▲總辭職か解散か號外が現はれ▲內外多事といふのに▲あながち支那の政局ばかりではない▲［illegible］…自治は主義が定めて具體案を定めねばならぬ▲…議會が開かれ▲…右をしたときはじめて禁制に…▲小林代議士ダンゼン起師とはうたてし▲今更…十五夜…があつた▲聞き出した…▲身をうらまんのみだ▲判決が下つてから…▲イタらぬわたしのため分たぬ▲今は一大イタらぬのけれは缺け…▲強にも强いといふにして…▲入の財をかすむる朝鮮があれば十年の懲役を宣告とするがよい▲西大門王國は…門をあけて待つて居る▲學事の任は博士となる▲博士がえらいちやないその勉强がえらい。

經濟
漁油資金の回收 懸念の要なし

北鮮の漁油は出廻り一段落をつけたが本年は鰯魚の豐漁の結果出廻り高百九十萬樽に對し三十萬樽の見越の出廻りを見たのと、市況の影響を受け相場は現價の一樽三圓五十錢から漸落し最近は三圓から二圓五十錢に暴落を演じた、然し銀行方面の資金回收には大した懸念はない譯である、唯漁油資金は內地における需要契約によつて融通してをり、大部分は何れも賣つないでゐるので、損失の影響は直接銀行に迄及ぶことはない譯であると

全南の叺檢査

【木浦支局】全南叺檢查所十一月中の叺檢查數は生產檢查四萬十八叺、搬出檢查數卅三萬三千二百六十叺である、この檢查成績左の如し

	（生產檢査）	（搬出檢查）
一等	三四、一五一叺	三〇三、三五三叺
二等	四、二〇〇叺	二七、六二〇叺
等外	一五四叺	二、二八〇叺

又叺別に見れば

	（生產）	（搬出）
四斗用	三四、六六八叺	三〇七、七三〇叺
三斗用	六、三〇〇叺	二五、七四〇叺

上旬局鐵荷動減

十二月上旬中の鐵道局線內貨物輸送總量は十五萬七千二百二十一噸で、前年同旬に比し四千餘噸の減少を示した、減少の主なものはセメント二千噸を初め鑛石類六百噸、鐵の千五百噸、米、木材の各千噸、雜品の四千噸等で、大豆、石炭、鑛石等は多少增加してゐる

大株短期引跡

大	新	五十八圓五（十錢安）
鐘	新	百一圓二（十錢安）
日	產	三十二圓丁（十錢安）
東	新	百十四圓七（十錢安）

回 期米 回
各地期米後場止

下關二七八三▲桑名十一番二八〇▲十二番八〇一▲名古屋二七八一▲金澤二六六〇▲熊本二七一三▲大阪最終氣配二十九錢高

仁川穀物出入（十三日）

穀物移入　米（貨）四五四六　（船）八八六三　（臥）五七三九
移出　米（臥）四六四九　豆（臥）四九〇
入　米（臥）一八九五　豆（臥）一七一七四
［illegible］

仁川期米本玉表

［illegible］

大阪市中在米

十二日現在高は百四十四萬六千八百二十一石で前日に比較して三千五百六十一俵の減少である

實業教育と早期の就職

官私大學の卒業期が近づきつゝある。しかれば又しても就職地獄の幕を開かねばならぬことか。中んづく就職難を痛切に味はふものは法經學部であるとのこと。昨年から大會社の申込は三月の卒業以後といふ協定になつては居ても、昨年の今頃はすでにぼつ〳〵申込があり、採用をにぎはして居たが、ことしはまるで火の消えた様であるともいふ。法經學部出身者の大量需要口たる官廳、殊に學士を歡迎する會社等など、緊縮節約のたゝりは、容易に包容の手を伸べてはくれぬらしい。私學出といへども、もとより同多分に洩れない。いづれは實際目當ての就職であるから、めつたに就職口は見つからないにきまつて居る。

そこへ行くと醫學部であつて、まづ以て醫學士には就職難はない様子であり、工學部もまたその厄を免れる見込であるが、文學部の實行き難きは今に始まりたることではない。ひとり中等程度學校の卒業生に到りては、各國を通じ最も就職よろしく、すでに拂底をつぐるの有様である。また少年店員徒弟の不足は近年のいちじるしい傾向であつて、小學校卒業生の就職には手を明して待ち居るともいはれる。されば小學校を卒業したるのみにてよく就職に克ち、それより上級の學校教育を受けたるものは、就職難に苦しむといふことになつて居るが一たいこれはどうか。法經學部を出たものは路頭に迷ふことさへもあるのに、わづかに中等學校程度であつても、それが實業學校であつたがために、その卒業生は就職口選擇の自由をさへも持つことが出來るといふ事實はどうか。われ等はこれを學校教育の實際といはぬ、しかし學校當局者の拙より來ると評せざるを得ない。

卒業後直に職を求めねばならぬ必要あるものは、最高學府に學ぶの資格ありや否や。求職のための學校ならば選擇より求職に便利なる學校をえらぶを可とする。職に學術の蘊奧を極むるを本意とするならば一生涯を學問にさゝぐるに十分な、財産上の余裕を持たなくてはならぬ。少くも貧乏を忍ぶだけの精神的余裕を必要とする。いはんや學資に窮せず中途にして退學せねばならぬやうなものは、元來が志望をあやまつたのである。本人はまことにびん諒すべきであるが、志望をあやまつたる責任はみづからこれを負はねばならないはずである。學校は入學者から見て一つの企業である。學校經營者はひがたいが、企業とすれば甚だ割合はざる企業である。多額の資本を投じて利潤乏しき企業である。いはば大學卒業生の就職難は、多年にわたり多額の費用と勞力とを犧牲として、しかも全く賣れない商品を作ると一般である。學校教育本來の目的はそうでないけれども、遊び勝なる傾向を作り來たのである。ことにおいてわれ等は實業教育の要を痛感し、これを實現すると共に早期の就職につき一考を要すべきを大方に向つて提唱するものである。

藏相の目論む　産業合理化機關

商工省外局よりも廣汎な　組織的な大計畫

【東京電話】明年一月十一日金解禁實施と共に惹起さるべき經濟合理化の實現を促進せしむべき施設に關し、井上藏相は總ての施策を基礎に近く具體案を作成して閣議に諮り、產業合理化機關として内閣直屬の產業振興審議會の設置をみるはずである。即ち井上藏相の擬する私案要綱は左の如くであるが、これにつき井上藏相はすでに濱口首相にも諒解を得てあると

産業振興審議會要綱

一、現在の國際貸借改善、關稅、商工の三審議會を廢止し内閣直屬の產業振興審議會を設置し、總ての產業能率增進、無駄の排除、產業合理化促進に適當な施設をなす

一、本審議會は政府並に民間より選任したる委員をもつて構成し政府側の委員はこれを大藏、遞信、農林、商工、鐵道の各省より選任し、民間側は關係產業當事者よりこれを選任す

一、政府側委員は主として產業に必要な資料を提供する程度に止め、民間委員を主動的地位に置いて合理化施設の具體案を作成せしめ、所管省をして該案の實行に當らしむ

右の如き井上藏相の私案は商工省外局よりも一層廣汎なるもので、一つには何等連絡統一なき現在の三審議會の整理を行ふと共に、一つには產業の全部にわたる合理化を最も合理的に促進せしむる方策に出でたもので、從つて審議會の開催もいはゆる產業合理化問題は商工省にて開催し、又電力統制問題は遞信省で開催するといふやうに問題別によつて移動的組織を行ふと

産業の一機關として　電氣事業を助長

着々準備を進めつゝある　改正電氣法令の内容

遞信局で目下準備中である電氣法令の改正は、現行電氣事業取締規則が明治四十四年三月、即ち朝鮮併合後間もなく公布されたものにして、現在この規則一つで電氣事業の全部を規律し取締つてゐるので許可、認可から監督、取締、電氣工作物にまでも及んでゐるが何分今から二十年も前の規程とて當時の電氣を危險物として取扱つた跡が十分見受けられ電氣事業一般に對しての保護より危險物としての取締の方が強く、かくて現在における一般人の電氣に關する觀念と非常に遠ざかつたものとなつてゐるので内地では大正五年二月法律第五號で從來の電氣事業法を根本的に改正し法律と時代とを融合せしむる所があつたのである。朝鮮でもつとに法規改正の要に迫られ遞信局では原案の作成をおへ關係各部へ合議したこともあつたが、何分財政上の事情とて各局部の贊同が遲々として進まず、その内に改正案に早くも改正の必要を生じたりして折角の案も閣から閣へ葬られたりしたこともあつたが今回は來年度豫算に一萬圓の調査費を計上し大規模に改正事務を進めることとなり遞信局事務の原案は作成を終つてゐる。遞信局では更に内務、財務、法務、殖產、鐵道等の關係局長を網羅した電氣事業法調査會を開催することになつてゐるが、それに先だち日本における電氣事業の權威たる遞信省電氣局事務官遞信技師後藤一氏を聘し目下改正の諮問を求めてゐる

改正の内容

遞信局が公布せんとする新法令は、現行電氣事業取締規則が時代に適せぬ所から全然これを廢止し新に勅令の電氣事業令を公布し、府令でこれが施行規則をだす外、取締は電氣事業取締規則の一部となつてゐる工作物に關する取締を府令をもつて公布することゝなつてゐるので一般電氣工作物規程と、自家用電氣工作物規程を公布し、又昨今電氣の公益事業によつて官廳の電氣需要が著しく增加する所から官廳所屬電氣事業規程を府令をもつて公布することになつてゐる。なほ電氣事業令の趣旨は電氣を危險物とするよりも產業の一機關として十分その助長をもはかり、工作物に對し或る程度の制肘を加へると共に工作物の設置に對しては法令をもつて保護を與へることにも留意してある

漁業令附屬法規の發布に就て……（一）

殖產局長　松村松盛

今回朝鮮漁業令を以て朝鮮漁業令施行規則、朝鮮漁業登錄規則、朝鮮漁業保護取締規則、朝鮮漁業組合規則、朝鮮漁業組合聯合會規則及び朝鮮水產組合規則等を發布せらるゝことゝなりたるが右の内現行規則の改正によるものは新漁業令の實施上當然改正を要する點あるものにして、新漁業令の實施と同時に實施せらるゝことゝなりたるが右の内現行規則は舊漁業令の實施當時の規定にかゝるものにして時勢の進運に伴ひ現下の實情に適せざるものあるをもつてこの際新漁業令の實施を機としそれ〳〵改正をはかり今後益々斯業の發達に資せんとするにあり又新に制定せられたる漁業登錄規則は新漁業令において漁業權を物權とし土地に關する規定を準用することとなりたる關係上當然必要とする規定にして漁業權については朝鮮としては全然新規定にして萬一これが適用を誤らんか漁業權に對する權利義務に至大の關係をおよぼすを以て各權利者は勿論事務の取扱ひ者も深く研究を遂げ實施に當り聊かの過誤なからんことを望む

又漁業組合規則については近時組合員の自覺に伴ひ組合における各種の共同施設漸く多岐多端ならんとする狀勢にして從來これが事務に關し何等規定存在せざる爲め其の取扱ひ區々にわたりやゝもすれば放漫に流るゝ結果事務の澁滯を成すものあるに鑑みこゝに規定を設け組合の業務は一定の規律の下に執行せしめ以てこれが適正と健全を期せられたるに外ならずなほ現行規則中改正せられたる要點を示せば左の如し

朝鮮漁業令施行規則改正要項

一、朝鮮漁業令に於て新に規定したる左の權限を道知事に委任したること

（一）第二條の許可

（二）道知事の免許に因りて生ずる漁業權に關する第十九條第一項の不同許可、第二十三條の通知及第三十八條の命令

（三）第三十一條及第三十二條の許可並に第六十三條第二項の規定

二、道知事の免許を受くべき漁業に付免許を受けんとする水面が二以上の道知事の管轄に屬するとき又はその水面を管轄する道明確ならざるときは朝鮮總督の免許を受けしめたるが之が分割、變更等にその移轉に付不便不利あるを以て新令に於ては朝鮮總督の管轄と爲したること

三、新漁業令に於ては同令第十二條第一號乃至第三號の規定に依る處分に因り損害を受けたる者あるときは朝鮮總督に於て之を補償するの制度を設けたるを以て道知事の爲す當該處分に付ては新に朝鮮總督の認可を受けしむることと爲したること

四、舊漁業令に於ては道知事が錯誤に因りなしたる漁業の免許又は許可を取消さんとする場合に於ては朝鮮總督の認可を受けしめたるが新漁業令に於ては許可の手段に因る錯誤に基く場合の外取消を爲すことを得ざらしめたるためその處分に付ては認可を受けしむるの必要なしと認め之を廢したること

五、朝鮮漁業令又は同施行規則により朝鮮總督に差出すべき書類にはその經由すべき道知事の認定に相當する樣本を添附すべき規定を新に設けたること

六、朝鮮漁業令第二條の許可及其の許可事項の變更の許可、漁業權の存續期間の延長の許可、免許したる漁業の制限、停止及漁業の免許の取消並に漁業の免許に關する處分の變更、解除及取消、許可狀又は鑑札の亡失、漁業權の分割又は變更の許可、停止若は禁止又は其の處分の變更、許可ある取消、入漁の制限、停止若は取消、その除去、抛棄、土地物件の使用又は除去制限の許可、その許可事項の變更許可並に土地物件の使用又は除去制限の廢止に付ては新に公告を爲すの規定を付し且總て規定は朝鮮總督府官報に於て公告を爲す命令に依り朝鮮總督府告示施行規則その他の漁業令に基きて爲す公告は朝鮮總督府官報に於て爲す公告は道令の布告方法に準じてこれを爲すことと定めたること

七、舊令に於ては定置漁業及專用漁業以外の漁業免許の出願は一漁具毎にこれを爲すを原則とし二以上の漁具を一出願と爲すことを認めたるが新令に於ては一漁具たると二以上の漁具たるとを問はず一の漁業を爲すに必要なる一の水面を標準として出願せしむることに改めたること

八、舊令に於ては漁業權の存續期間の更新免許の申請に付ては存續期間滿了の日より二月以前に申請書を差出すべき旨の規定を設けたるが期日を怠る者多く取扱上支障少からざりしを以て新令に於ては漁業權の存續期間滿了の日より三月以前に延長の許可の申請は存續期間滿了の日より三月以前に差出すにあらざれば延長の許可を受くることを得ざることを明定したること

不正肥料　取締勵行

取締官の新設及び取締官の增員

【東京電話】政府は現下不正肥料橫行の傾向に鑑みこれが取締の徹底を期するため過般の五十六議會において肥料改善に關する經費として農林省所管において約六十五萬圓並に内務省側においては七萬餘圓の支出をそれ〳〵承認さるゝ處となり、これが取締職員の新設と不正肥料取締官の增員等を行ひ、不正肥料の嚴重なる取締を行ふところとなり、すでに肥料の不正粗悪なるもの功利的製造又は販賣に對しては嚴々摘發する事に努めてゐる。しかして從來地方農村では購買力減退のため、肥料の選擇にあたり需要よりもむしろ價格に重きを置く傾向があるので、これにつけ込んで不正肥料製造者が現れ各地の肥料商と聯絡をとつてしきりに粗悪品を賣込んでゐるが、昨今この傾向は漸次減少出來ないやうになり有効成分の點に關しては減ることゝなつてゐる

即ち肥料としては加里肥料など十貫俵で一圓八十錢から二圓見當で賣込まれてゐるが、此の内有効成分はその價格僅かに二十錢内外に過ぎないものを高く値で賣却しつゝあるもので、これ等はほんのその一例にすぎないが、農家の肥料に對する無智につけ込んで不正を働くやからの跋扈は嘆かはしいので、今後は一層これ等の取締官をして不正肥料の摘發につく筈であると

振替貯金利用狀況

京城貯金管理所で十一月中に取扱つた振替貯金の受拂高は受入口數十八萬二千六百一口、同金額三千百三萬八千九百九十六圓、拂渡口數五萬二千百七十九口、同金額三千三萬一千六百九十九圓であつて一口當たり受入高は百七十圓、拂渡高は五百七十九圓であり前年同期の受拂高に比すれば口數は一割二分金額は一割を增加して居る

鄕土色

◇珍な算盤　秋田縣下前田村農島清吉（七〇）さんは酒密造で八十圓の罰金の内五十圓だけ登錄で納金、ところであとの卅圓は大正十四年清吉が秋田刑務所に服役した分がまだ勘定未濟だからその分を差引いてもらひたいと大館區裁判所へ持込んで珍な申出。

◇腰巻を喰ふ　高知縣室戸町の漁船三津丸第一號はウサバといふ鮫を漁獲し解剖したところ、腹中から女の兩手や衣類、腰巻が出て大騷ぎ、たぶん投身者の死體をたべたものと噂さる。

◇淸掃手腕　高崎驛の淸掃手五十嵐勝吉（二〇）さんが上京して東京驛前の鐵道の功勞者井上勝氏の銅像のいたく汚れてゐるを見、自分らの大先輩をかうしておいては申譯ないと洗はせてくれと願めて十日の休暇を利用して上京。

◇巧妙な密造　岩手縣岩手郡鱗川村戸ノ平三方へ税務署員が酒の密造檢査に行き密造用器具を發見して搜査の結果、宅地内の二間四方の池の中から糀が出た、脱税もその巧妙に驚く。

滿洲を感じる（十三）

齋藤以久平

長春の重要使命

長春は滿鐵の終端驛で、その附屬地の人口約二萬八千のうち、日本人九千支那人一萬八千他が外國人といふ狀態であるが、滿鐵の終端驛といふだけあつてなか〳〵重要な使命を持つてゐる所である。第一に、東支鐵の南部線と連絡してゐるのだが、滿鐵とゲージの異る東支鐵、從つてその旅行貨物は如何あつてもこゝで積替ねばならぬ。第二に、それでも旅行貨物がドン〳〵來れば問題はないが、東支鐵と滿鐵との妙な縺れは旅行貨物を囲む傾向を持つてゐるので、滿鐵の貨物吸收策は長春を中心として可なり激しく行はれる。北滿特產の出廻り最盛期たる冬季には附近の貨物は勿論、東支鐵沿線のまで運ぶために馬車輸送がはじめられる。第三に、吉長線——吉林長春間——の連絡地點でもある。第四に、日露支三國の緊密な交渉地點として政治的にも重要な立場を占めてゐるためである。かつて日露漁業交渉はヨッフェを向ふにまわして長春の日本領事館で行はれたことがあるが、東支鐵に再びロシヤの勢力が復活して來るならばそのうちに又復日露支三國のうるさい葛藤をここで見るやうになるかも知れぬのである。

沙汰止の長大線

飄々と聞いてをれば限りがないが、今一つ長春で見逃せない問題は長大線のことである。長大線とは、長春と松花江の上流にある大賚とを結びつける鐵道のことで、この線はかつて吳俊陞との間に、我國で鐵道を敷設することに契約が出來てゐたのであるが、種々の都合で今では取り止めの姿となつてゐるのである。その種々の都合といふのは、滿洲のことが外務省、陸軍省、拓務省、滿鐵、それに東拓も加はつてそれ等の間に兎角意志の疏通を缺き、やゝもすれば面白からぬ四頭外交の弊害を醸して困るのだといふことを幾度か聞かされたが、その四頭政治か外交かの紛糾の一證がこの長大線沙汰止み問題に潜んでゐるのだ、と聞かされた。故國を離れた出先でのみうくたこと共は、内地で政友會とか民政黨とかいつて、時には恰も祖國のないやうなその政黨が政爭にて國家の利益を犧牲にして盲いた喧嘩にのみ奔る姿と見上げて我國の不體裁、不利益をどのくらゐ助長してゐるか判らない。この問題は記者の行きつく先でも大連でも奉天でも長春でも更にその後に行つたハルビンにおいてもこれを慨歎したり、なげいたりする在留民諸氏の不平の聲を聞かされた、そして記者も大いに同感の意を表した所である

東支線の寢台車

長春の一日は可なり暑い日であつたが、それでも大いに男を發揮して出來るだけの用を濟まし、そして歩けるだけは歩いたので、着いた日の夜行でハルビンへ向つた。東支鐵道の寢台車は、狹い所へ、大きい外國人を相手に寸法が合はしてあるので、小さい日本人には頗る分ニッタリしてゐる、と聞かされてゐたのだが、いよ〳〵乘り込んだ寢台車を見ると、妙に相違してゐた。一室四人詰の寢台になると聞と思つた所が多少の餘裕を感じてゐたが膝は一パイで荷物が混々しく腰から落ちるかも知れないものならば轉び落ちるかも知れないと思ぶんだ程だつた。と申して記者は日本人としても五尺そこ〳〵の小柄なのである。しかし、汽車賃はハルビン大洋の九圓五十錢寢台料四圓五十錢——日本の十圓は當時ハルビン大洋の十七圓に換算——といふ安いものだのに免じて不平も起こさず、安らかに眠りながら轉び落ちもせず、ハルビンへ着いた。

春畝公追憶（九）

（伊藤公全集を讀みて）　九日山房主人

公の第五回より第十回に至る渡韓は、統監としてゞあり第十一回は解任後事務引繼のためであつた。しかしてこれについてはさきに之れを表示した。

明治卅八年十二月廿日、京城に統監府を置き、主要都市に理事廳を置き理事官を置き、廿一日公は樞密院議長を免ぜられ、統監に任ぜられた。

翌卅九年二月廿日赴任の途に上り、廿二日伊勢大廟に詣し、廿八日再び馬關を發し釜山を經て三月二日京城に入りて統監職についた。公はこのとき腰部に打撲傷を負ふて居た。けだし甚だ激浪で風波も激しく、船體動搖だしきため椅子と共に轉覆したので、ある。しかも公は船にはなしろ強き方であつた。公の年このとき六十六歳。梅子夫人あての手紙。

一、廿二日伊勢大神宮參拜の當日は好天氣にて至極仕合申候廿二日は山田出立大阪へ一泊廿三日宮島着翌廿四日御祭場相濟廿日も天氣晴れ渡りいづれにても神様の御機嫌至てよろしかりしならんとうかがはれ候其翌日は吳の軍港より案内を受け軍艦等の製造所を巡覽の上宮島にかへり一泊の上廿六日馬關に到着その翌日は滯在（中略）途中處々にて歡迎を請け候へども伊勢の山田を除く外は皆相斷り申候廿八日軍艦和泉に乘込早朝馬關を出帆せし處風波非常に荒く我を除く外船に醉はざるもの一人もなし船體動搖の甚しきため椅子と共に轉覆して腰を打ち一時は少し痛みを覺え候ところその翌日よりは大に快よく三月一日は釜山に滯留同二日京城に入り元の公使館に居住いたし居候同行の連中いづれも大元氣、中にも村田少將のごときはいつも陽氣にて隨分おさゝも召上り唯今この暑中に大臣諸公への招待の中でも杯を傾け居られ候この他宮岡大佐、鍋島、原本、小山、古谷隨行の從者一同到るまで病者無之幸のことと悦居申候。皇帝には過る二日參内謁見先々不都合は無之各大臣等も殊に好相待居候にて今日も殘らず相揃ひ朝より夕刻まで用向相談致申候。何分日々多人數の來訪こまり申候へども日本にても韓國にても免かれがたきことと明らめ候外無之（後略）

明治卅九年三月十三日夜　博文

侯爵夫人

京城に入りて公使館に滯泊したる公は、長谷川軍司令官、鶴原總務長官、井上侍從武官、木内農商工部總長、荻田財務總長、等の歡迎を受けたり。……國務につき奏啓を從へて統監は朝鮮に來り、續いて統監は大臣に勅諭を下し、續いて統監の施政大臣を招きて『用向相談』いたし、内閣は現任大臣一致協力して政務に當たること、事業を奬勵し殖工商の發達をせしむる施政をなすことを確執の綱領とした。四月一日附梅子夫人への手紙。これに現任閣員が消息に見えて居る。のみならず……兒玉秀雄伯のことが消息に見えて居る。このころ公が日夜繁忙裡に消光しつゝあつたことを見るためこれを採錄する。

……その後も相替り候こと無之ただ日々忙しく公務に從事致居候……韓城も昨今大に暖氣に相成ぎよく候へども櫻の花は咲き申さずすべて京花類は至つて稀有に候尤も官舍附屬の小暖室に之ある植木鉢のも一人宛入れ有之候故テーブルに多少の花は有之候三月廿八日の園遊會には二千人餘の案内狀を發し候ゆゑにぎ〳〵しく外人などの見物に一方ならず候その節は電報にてお知らせ申候ところ相達候や否。このたび兒玉秀雄夫婦公用を以て歸朝致させ候故必ず大磯へも立寄可申候間御面會可被下候兒玉は故兒玉總督の嫡子にてその夫人は陸軍大臣寺内の娘に候ゆゑ夫婦共至て心易く每々官舍に來り萬事世話致くれ仕合申候間御面會の節にはよろしく御禮御申入可被下候尙委細のことは兒玉より御聞取り可被下候　宿書便一冊早々可戴

四月一日　博文

侯爵夫人どのへ

ウテナクリーム

色白く　肌荒れ止めて　美しく

雪印（無脂肪—ウテナ・バニシングクリーム）
月印（中性—ウテナ・ハイゼニツククリーム）
花印（脂肪性—ウテナ・コールドクリーム）

三種類揃つた親切なクリーム

湯あがりに、髭剃りの後に、輕い淡化粧に、日常御家庭向の實用には雪印をお使ひ下さい。荒止めに、洗顔用に、實質マッサージに、淡化粧の下地には月印が理想的です。特に荒性の方、濃化粧用、夜間やすむ時の美肌榮養料には花印がぜひ必要でございます。

色は純白　内容豐富　香氣愛らし

『ウテナクリーム』は全國の小間物化粧品店大百貨店藥店にあり——正價雪印六十錢　月印　花印一圓二十錢

——東京本郷ウテナ本舖久保政吉商店——　412…23

朝鮮名物の一つ

年末年始の贈答品として最好適品（化粧函三ヶ入）

發賣元　桑田商店

内科胃腸科　腦神經病　北島醫院

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三一七四番）

製造卸問屋

各種　タオル　メリヤス　靴下

釜山府辨天町二丁目

村上タオル商會

タオル工場・靴下工場　裁縫品工場・軍手工場

【電話長一〇一番　振替釜山一一一番】

蔚山地方の新羅佛刹遺址（二）

釜山府囑託　都甲玄卿述

次に開雲浦は新羅第四十九代憲康王が即位五年三月巡狩の時駐蹕したる地にして（この事は處容郎望海寺の條に詳述する）名高いのみならず新羅國に取りては阿珍浦と共に主要の地である、それゆゑ高麗朝並に李朝時代には慶尙左道水軍節度使營が設置されたほどである、今なほその當時の營城が存してゐる、次ぎに古沙浦は今は長生浦と稱する薪浦であるが古沙浦に關することは本稿に深き關係なきを以て省略する、次に河曲縣の絲浦は新羅人が前述ふるが如く絲浦は新羅人が日本若くは支那その他の海外に航せんとする時、又日本若くは支那その他の地方より來航の時必ず寄港すべき唯一の良港である、彼の新羅十大禪宗の一人慈藏律師が今を距る千二百七十五年前新羅第二十七代善德王十二年即ち我舒明天皇御宇二年唐より歸國の時船を寄せたのは絲浦である（この事は大和寺の條に詳述する）これより先き今を距る一千三百六十年前即ち新羅第二十四代眞興王三十年、我欽明天皇御宇三十年、彼の黃龍寺の建立工事が全く完成した年、西域印度國より黃龍寺の丈六佛像鑄造の材料を載せたる船が入港したのである（この事は東竺寺の條に詳述する）更に降つて高麗第六代成宗王が即位十六年九月戰艦と共にこの地に巡幸したことがある、なほこの外大小港浦につき、その地の史的由緒を記述すれば多々あるも本稿には深く關係なきを以て總て省略することにする、絲浦は今は蔚山郡東面方魚津里の地名を存してゐる、即ち蔚山邑より方魚津に往來するとき經過の地となつてゐる、即ち蔚山邑の東一里の海岸にある、絲浦は足利時代即ち李朝中宗代日本人の居留地となり、開港場の一として著名なる鹽浦倭館の所在地である、釜山浦の富山浦（釜山）齊浦（熊川）と共に三浦の一つで重要な港であつた、このことは蔚山邑誌に詳述してゐる、更に蔚山邑と關係ある東竺寺とは東竺寺の條に詳述すべければ他日に讓ることとする、上古代における蔚山地方の彼我交通上の重要なる港浦を略述せるは予はこれより蔚山地方の行政的沿革を亦併せ略述する必要を感ず

×　×

現在の蔚山地方は新羅建國前は三國乃至三韓の領土でありしことが認められる、即ち屈阿火國、于尸山國、居柒火國等である、この三國の存立領域等については多少詳述する要を認めないゆゑ省略するも一言附したいのは居知火國は新羅始祖赫居世が後年新羅國の基をなせる時にして赫居世の位號を居西干と稱するもこれがためである、然るに金富軾の三國史記に據れば蔚山地方は太古新羅の屈阿火村なりしを第五世婆娑王が占領して屈阿火縣を置き又于尸山國たりし地にはその後栗浦縣を設けしを東津縣と改め又居知火縣は今の彥陽縣を設けたるが如く記載されあるも記述頗る簡にして史料共に甚だ杜撰にして多くの疑ふべき節

×　×

然らば婆娑王が屈阿火村を屈阿火縣と改め、その後第三十五世景德王代には屈阿火縣を河曲縣と改めて治所を[illegible]、なほ栗浦縣と東津縣とは[illegible]、然らば今の蔚山邑は[illegible]

郡府在地であることを確めしかして第三十五世景德王の十六年十二月河曲縣改稱の時はじめて今の屈火洞にその縣の治所を移したることを知り得た、然らば今の屈火洞に河曲縣を移轉せざる以前は何處なりしかといふに[illegible]

黄酒の香

黒狂子

兩年の沈着な態度で語つた鹿野宏氏は鳥取米子の人で今年四十二才日本大學を經て大正二年の外國語學校英語科出で岩手縣を振り出しに官房調査課から咸南警察部長を經任して昨年九月四日に本道に轉任して來た人、豪放磊落、左利きでは故富永部長に劣らぬ人である、又長山宏氏はお隣りの島根縣は安來町の本陽松江にて生れ大正十一年の帝大法政科出で昭和二年平南から地方課長として轉任して來て今年八月長に下村氏の後を襲ふて財務部長に昇級した人で沈着その青年で二十二歳といふ前途有望の官吏である（新義州）

◇…額首とは鹿野警察部長と長山財務部長の前だと皆が評してゐる

◇…首ばかりではない手足も確につば抜けて長いもの、持ち主だつた

◇…今回の北鮮幹部總異動で一番いゝ顔を抽き當てたのは鹿野警察部長だといふ話

◇…在職半年に一年三ヶ月そして朝鮮の警察界を總指揮したる京畿道警察部長へそれにしても辭令を受けて翌日の赴任は未曾有の早わざだ

◇…僕はきつと呼ばくと見て多忙度はなかつたが鹿野部長は四年の新々港へ轉しこれたよと長山さん苦く笑ふ

◇…新義州同志は共に單身赴任だが腕中は他達ちん御たち鹿野さん夜たつ

◇…家族の舉館は居さんショウウインドーに珍妙な製物を飾る

◇…四十八年製表といふので氣へ向きとあつて大評判

◇…ところが二三日して右品紛失隱れ、その筋にも立入がなつたからだ相

大山の公判

元蔚山水利組合長

成交郵便人大山岩郵にかゝる文書僞造行使及詐欺の被告事件は十二日午後一時より釜山地方法院において佐々木判事、谷田檢事立會の上公判開延されたが立會檢事は懲役二年を求刑判決言渡しは十四日のはず

府協懇談會

十四日再會

十一日の釜山府協議會員の懇談會は府立病院の設置について議論が沸騰し何等纏まる處なく散會したが十四日午後より再び懇談會を開き府立病院の實狀および移轉敷地の實際を視察し然る後に具體案を纏めることになつた（釜山）

火災の損害

五十萬圓突破

釜山の名物となつた火災は本年一月より十一月末までの回數は百〇五回におよび損害額も四十二萬八千四百圓に達しこれを昨年一月より十二月末までの回數九十九回損害額三萬四千三百圓に比較すれば損害額は實に十二倍といふ巨額にて更に十二月に入つてホイペット會社よりの出火にて類燒三戶をだした損害十萬圓を加へる時は五十二萬圓の巨額となる稅關氏に災ひされる釜山の火事も馬鹿にならぬ損害である失火の原因は昇火が一番多く次ぎが爐の火の不始末、湿突の焚口などの順序である（釜山）

防火宣傳ポスター圖案募集

火災に惱まされる釜山府では本年も火事のシーズンに這入つたので釜山府では防火宣傳用のポスターを湯屋、理髮店その他公衆集合所へ掲げる方針にてポスターの圖案を左記の規程にて懸賞にて募集することになつた（釜山）

一、火の用心を想起反省するに適切有效と認めるもの但し風俗を紊す意匠は採擇せず

二、應募者の資格に制限なし

三、圖案の選定採擇は府に一任すること

四、大きさは新聞紙大、色彩は石版刷以內、但しクレオン畫を防げず

五、應募圖案差出し先は釜山府、釜山消防組

六、當選者には一等拾圓以內にて各等へ薄謝を呈す

手形交換高

十一月中における群山組合銀行の手形交換高は八千五百九十枚、五百四十萬五千百三圓三十二錢で一月以降の累計は七萬五千三百七十五枚、四千一百二十二萬一千五百五十四圓二十九錢である（群山）

群山青訓査閱

群山青年訓練所の本年度查閱に際する査閱官は來る十五日午前八時三十分から附二回群山小學校において第二十師團附少佐查閱官の下に群の上行ふ

農友會總會

全北道內大地主連で組織する全北農友會では十三日午後一時より東拓支店樓上にて總會を開いた（裡里）

裡里から

◇昨年の年末も佐々木事件で市況不振といふまでにザワついたが、又ま今年も押迫つて武出間題でザワつきだした

◇佐々木事件のやうに影響は大きくないが、彼との關係は可なり廣く職へ呼び出し等でこの忙しいのに手間の取れるのはやはり同じ事

◇やつたもらつた問の皮八十枚の密輸入、その內印のあるものは二枚だそうな。又それを買つてゐるものが裡里では相當の人ばかり

◇密輸入品を買へばどうなるといふ事を知らん人々ではないのだが、サテ密輸入品で値段は安いといへば一寸手の出そうな話である。

◇留つた値段がいくらかと聞けば一四十分四十錢、二人合同で半分に分けて二十圓だとの事。密輸入品だから値段も安う御座いとはほんとうのカワ嘘の皮

地方人事

▲井ノ城一郎氏（釜山米穀取引所理事長）上城中の處十二日朝歸釜
▲伊東俊一氏（釜山米穀組合理事）同上
▲山下眞一氏（平壤郵便支局長）十三日釜山通過赴任
▲迫間房太郞氏（釜山實業家）內地旅行中の處十一日歸來
▲江頭秀平氏（釜山實業家）十二日內地より歸來
▲森春三氏（大興電氣大邱支店長）同上
▲小倉精平氏（牧の島水產試驗場技師）十二日木浦へ
▲三橋幸一氏（新任本府警務課長）十三日釜通過赴任
▲村越大郞郵便局長　十四日午後二時着任
▲岡田前大邱郵便局長　十三日大邱發京城へ家族同伴赴任
▲奧田鼎松氏（大田郵便局長）十二日家族同伴着任
▲中島彌氏（大田辯護士）十三日京城へ十四日歸田
▲劉鎭淳氏（忠南知事）十二日京城へ着任
▲徐相淳氏（忠南參與官）十二日着任
▲松島仁川府尹　十三日新任挨拶のため府內各方面を歷訪
▲布村仁川郵便局長　十三日家族同伴着任
▲伊達四雄氏（江原道內務部長）十三日新義州發赴任
▲鹿野宏氏（京畿道警察部長）十三日新義州發赴任
▲孫江原道參與官　十一日着任
▲朱吉氏郡守十九日茂山發途中朱乙一泊家族同伴赴任
▲新任朝鮮軍監督部長十一日以後遠十五日會寧へ

平安南道

漁港の設備全然閑却さる

築港の修築から發見　南浦水産界の大問題

鎭南浦港の漁港設備が全然閑却されて居たゝめ築港工事の進捗に伴ひ漁港としての機能を全く失ふに至り漁業者の死活問題となつたので鎭南浦水產會では左の陳情書を鎭南浦府尹に提出したので府尹は工費十三萬五千圓の修築計畫を立て五年度において實施方を當局に要望した（鎭南浦）

要旨

鎭南浦に速に漁港の修築をなし斯業の開發に資せられむことを望む右要望す

理由

鎭南浦は西鮮三道の中心に位し朝鮮陸の交通は頗る發達し加ふるに陸上の諸設備は完備すれ共漁港として最も重要なる漁港の施設を欠如し近海における水產界の中心地として甚だ遺憾に堪へずその改善を希望するや切なり然して從來漁港として使用し來つたる地域はその增設區域に編入せられこの處に於て全く漁港としての機能を失ひ漁業上由々敷結果を招來せり

翻て鎭南浦の水產業を見るにその起原は遠く明治三十七八年日露戰役當時陸軍兵站部に追從し來れる內地人漁船の出漁にその端を發す

爾來年と共に沿海に於て鯛、石首魚、玉筋魚、蝦等の新漁場續々發見せらるゝに及び著しく漁船激增しこれと同時に地の利を得たる當府に居住する者相次で現れ歐洲戰亂に依る好況來と當局の適切なる指導獎勵と相俟ち順調に進展し今や地元漁船百卅隻地元籍三百隻に及び臨時入港する漁船を加ふる時は夥しき數に上るに至れり尙客年より動力附漁船出現その成績は頗る好く業者に不撓奮勵を與へ此種漁船建造の氣運濃厚となりたるを以て今後著しく石油船は增加するものと認む斯くして當府は名實共に備へ漁業の中心地となれり

今往昔の狀況を示せば次の如し

年別	入港船數	陸揚高
大正五年	[illegible]隻	[illegible]圓
同六年	[illegible]隻	[illegible]圓
同七年	[illegible]隻	[illegible]圓
同八年	[illegible]隻	[illegible]圓
同九年	[illegible]隻	[illegible]圓
同十年	[illegible]隻	[illegible]圓
同十一年	[illegible]隻	[illegible]圓
同十二年	[illegible]隻	[illegible]圓
同十三年	[illegible]隻	[illegible]圓

同十四年	[illegible]
昭和元年	[illegible]
同二年	[illegible]
同三年	[illegible]
同四年	[illegible]

斯の如く鎭南浦の水產業は啻に鎭南浦のみならず半島大は帝國の食糧問題解決の鍵と信ずるを以て愈々その振興を期せざる可らざるも現在の如き漁港の狀態に於ては之が期待をなすと能はず尙本府の如く漁利の惠み地方に於ては漁港設備を完成し之と相俟つて將來大に販賣交通の諸機關を活用し漁業の發展することに依りて斯業の助長を企圖せざる可らざるを以て速にその施設を完成せられむことを望む

四、五六年その漁獲高は五五六、三〇〇圓に達し外に水產製品を加ふるときは一ヶ年の集散は約二百萬圓を突破するの盛況である然るに府民多年の要望たる漁港が本年より着手せられた築港工事擴張のため埋立てたので漁港として使用された處を何つ先に埋立てたので漁船は繫留場がなくて困つてゐるのは漁業者をまるでねぐらをなくしたつぶされた鳥のやうなもので今や結氷期に際しどこに繫留をせんかと全く途方にくれて居る有樣で鎭南浦に見切をつけて他に轉住するものも少しもなかつたので切羽つまつて漁業者が運動を起したのだ今後は益々減少しとなるので當局で當時水產物市場も計畫されるので土着の漁業者の主なるものを委員に選び各方面に向つて漁港修築の要望陳情をなすこととなり委員は近く商業會議所、府尹、道評議員、道廳等を訪問し陳情することとなつたがこの問題は府民の好個の題ためとして大いに期待されてゐる

漁業者の轉住續出

鎭南浦漁港問題懇談　鎭南浦水產組合では鎭南浦港は西鮮一の海產物の集散市場で昭和四年中の漁船入港數は[illegible]

漁港問題懇談　鎭南浦水產株式會社では十一日午後六時から府の關係者および在鎭記者團を朝日館に招き漁港問題につき種々懇談した（鎭南浦）

合財袋

◇…大同郡古平面張賢成（三八）は十一日夜酩酊して大同橋を自轉車に向つて突進行中前方から電車が進行して來たので鏡るも停車せしめたるも自分の酩行してゐる前を通過するは怪しからぬと電車に喧嘩を吹きかけ自から電車に頭を打ちつけて負傷した

◇…平壤府內に興里鮮商支那人楊宗功（三五）は十一日夜府內遊郭平壤館に登樓し馴染の娼妓韓春桃（一九）を敵娼として一泊し翌朝九時頃春桃が歸宅を促すと矢庭に短刀で腹部を刺したので大騷ぎとなり直ちに府立病院に擔ぎ込み應急手當を施したが生命危篤

◇…鎭南浦碑石里吳某方へ短刀を以て押入り吳の妹に脅迫

平安北道

◇…大同郡南串面長……つた鎭南浦府後一里金承鎬（二一）に係る判決は十一日鎭南浦支廳で法延で津田判事から無罪を言渡された

◇…大同郡南府面下次里農業金宗植（五八）方へ十一日夜短刀を所持した一名の強盜が懷中電燈を照しながら侵入し家人を脅迫して現金五圓四十錢を強奪逃走した

◇…鎭南浦三和町料理屋松金で五十錢の遊興費を拂はず

◇…鎭南浦府營理髮所に鎭南浦分會及る二十日在鄕軍人分會で發行

◇…平壤神社上參拜所、府平安水利組合府水池で…スケート大會を開催する

◇…平壤畵三昧商組合對一心精屋の組合規則違反に依る違約金請求訴訟事件は十一日平壤地方法院で稻葉裁判長から被告は原告の請求金を支拂ふ必要なしとの判決言ひ渡しがあつた

製鋼所の設立確定？

獨逸電氣會社の重役等敷地附近の視察をなす

十二日朝迎鎭南浦鐵本社員はドイツクルップ社長代理レムキ氏ドイツ・アルゲマイネ電氣會社ドレーイガ氏を案內して新義州製鋼所設置敷地と定められてゐる附近の踏査に自動車で赴き昭和重役に隨行されたといはれてゐるクルップ會社の製鋼機械の運搬および地形などの視察を行つたが右は鴨綠江流域より來たものと見られ、未だに各方面で種々推量を續けてゐる昭和製鋼所設置地に光明を與へたものと見られてゐる（新義州）

榮轉二幅對

京畿道と…全羅南道へ

榮轉の辭令を首を長くして待つてゐた鹿野警察部長と長山財務部長にもいよいよ十二日午後九時に公報がきた。鹿野警察部長は京畿道警察部長に山縣財務部長は全南財務部長に昇級の辭令が來た、鹿野部長は京畿道警察部の田中武雄氏の後を襲ふて、とは運轉が早く決定してゐたので共に多額の仕度は見合せてぼつくら旅立の準備をとゝのへつゝあつたのでそら來たと直たてる譯であるが鹿野部長は十三日午後十時

四十一分發で一まづ單身赴任、長山部長は十九日頃出發することゝなつてゐる鹿野部長は
いやどうも參りましてゐたもの

京畿道の方から直ぐ出て來いといふ命令でせめて二三日と猶豫を乞ひて電話で願つてみたがいけないとあつて、とうとう皆さまに挨拶もせずに明晩單身赴任することにした、家族は全部置いて行くから改めて家族引拂げに來たとき挨拶に回ることにした譯だと鹿野部長は非常な忙しさ、これに反して長山部長は

あはゝは！別に急轉といふ譯でもないが、暗にに出發出來ることと思つてゐたから多額の準備などはしてなかつた、十九日にたちたいと思つてゐるがもう一週間きりないからね、

高射砲隊は朝鮮で唯一

明年四月頃から演習を開始する

野砲兵第二十六聯隊內に設置の高射砲隊は既報の如く十日隊長西田浦次少佐以下幹部二十四名着任、隊の新兵器は年內に全部到着する豫定で明年一月十日兵卒八十三名の入營をまつて開隊式を舉げることに決し共に完成するはずである、高射砲隊は我國においては濱松に一聯隊を有するのみで陸軍の編成隊中其目的を異にする點は專ら空中を目標として戰鬪を研究するにあるので飛行隊が地上部隊を目的とする際に反し高射砲隊は反對に地上にあつて飛行隊の襲擊を防禦し地上の安全を目的とするにあるが平壤高射砲隊に設置せらるべき新兵器は七サンチ半および十サンチの高射砲四門をはじめ直徑百五十サンチ光力十四億燭光の照空燈、聽音器、高射機關銃二銃その他觀測具として速度器、方向測定器、高度測定器などである右につき西田隊長は左の如く語る

高射砲隊の歷史は極めて新しく歐洲大戰の半頃獨逸軍の猛烈な飛行隊の活躍によつて首都巴里を脅かされた佛國、同じく倫敦をやられた英國が國土防禦の必要から眞先に高射砲隊を設置し現在でも頗りに擴張し各國中最も進歩してゐる、我國では大正十四年六ヶ年計畫で濱松に一聯隊を新設したのと千葉野戰砲兵學校に高射砲隊の教導隊を有するだけで將來益々擴張される計畫である、本隊の兵士に野砲兵などでは勝手が判らず明年一月入隊する兵士を教育して始めて高射砲隊としての兵士が生れるわけだ。軍隊にゐる者にも高射砲隊を充分知らぬ者が多いから新兵器が到着すれば招待して說明をしやうとおもつてゐる、講習の方も明年四月頃まづ夜間講習をやるやう飛行隊と打合をしてきた、高射砲一門に必要の人員は下士以下十二名照空器に十名聽音器に七名役の觀測具使用のために十二名である、これからの戰爭は空戰を布告することと一時間もたゝないうちに爆擊

新銳機來る

八八式四機到着

平壤飛行第六聯隊では昨年一月以來八八式新銳機四機が配備されることになつた八八式機は六百馬力速力二百四十キロ飛行時間十五時間まさに軍偵察機の威力を發く新銳機である（平壤）

戰鬪の興隊を受けこちらが勤員やすでに國土を消磨されてしまふので敵に隊と共になるべく國境に近く國土防禦をその本來の目的とする高射砲隊の設置が必要だといふことになつたのである高射砲は十日から掲げた野砲兵第二十六聯隊高射隊の看板（平壤）

贈答と互禮廢止

平壤の法院の申合

平壤覆審、地方兩法院では十一日職員を院內各課にまけし年末年始の贈答、新年互禮會を廢止することに申合せたがこれをきつかけに各官署、銀行でもその氣運を見せてゐる右につき中島判事は語る

緊縮時代といはれる唯今のことであり從來いふべくして行はれなかつた虛禮廢止を徹底的に實行すると兩法院內百餘名が申合せをしたまでです、私ども計りではいけないといふので夫人連中にもこれを實行して貫ふことにし、從來の夫人互禮會、回禮も廢止することに話合つてをります、今迄に口で虛禮廢止を唱へてもなかくく實行されなかつたが今年末から堅く守つてゐるから違反者は出ますまい（平壤）

慶尙南道

釜山府政と協和會の態度

當面の問題に對し十二日意見の交換を行ふ

釜山府政は多事の際を迎へた自家觀工事、釜山鎭公設市場の新設、鐵道局との交涉の變遷におよぶ防間題および浴場の返還の交涉におよぶ時間題は一轉して鐵道局より東萊面への移轉した浴場經營問題と東萊面に觸し浴場へ轉化したが原當局の東萊溫泉へ浴場するには溢水管その他堤設工事等にて面としては多大の郵費負擔となり面協議員中にも反對意見を強硬に主張する者多く折角の東萊溫泉の經營問題も難關に陷り府會は頗る紛糾した、面協議員中にも反對意見を強硬に主張するもの多く折角の合併問題も遂に行詰りの狀態となつた、面協議員中の…

…議論の中心となつた府立病院の改築が重要なる問題である外に牧の島海岸道路、北濱海岸道路の道路、擴張、渡船場の改築、都市計畫と府の財源難達成等釜山として解決の途に迫りつゝあるもの數多いとまなく、これ等の諸案件に對して宮崎新府尹が如何なる對策をもつてのぞむか今後のことに屬するがさきに府協議會員の改選に當つて頭角を出た協和會員有志はりっ既に府立病院の敷設の如きも其の態度を結束する必要あり府は今後の施設に對し問題の解決に努め地は敷地に相當廣汎なる區域を要し各町內會の現地より早くも議論沸騰定地に各職員の立場より爭議は沸騰せる樣相を呈し來れり而して府の路に北濱海岸道路の整理その他の諸問題についても釜山の大局より考慮せず利害關係に卽して府の路の間に歸するとあるべしとの意見にて十二日西本平野宗三郞、押谷儀三郞、西條利八、田端正平、淺谷長樹その他數氏が會合して意見の交換を行つたが協和會が今後いかなる結束力をもつて府政の重要なる點に觸れて行くか注目すべきである（釜山）

問題の溫泉又採る

さきに鐵道當局が東萊溫泉通事の中部にて經營し居つた浴場、太郞氏の別邸に於て擴張と營業を營んでゐた迫間房太郞氏の中戶に對し幾多の曲折を經ては入浴場の開業をして臨時に東萊面にて經營し面としては面營を期しての…東萊面への移譲する事に確定したことに當時…溫泉への提議の如くであるが更に迫間溫泉より…東萊溫泉を…擴張して…

全羅北道

裡里の整理屋武田明拘束さる

他人の整理に不正を働き問題は擴大せん

裡里驛前菓子商武田明（四二）は六日裡里署に拘束され取調べ中である、聞く所によると武田は裡里でも整理屋といはれるほど腕前醫事に關係せぬものはないらしく隣郡の獎學する家となり拘束されたが最近安校兵の整理問題でその佐々木事件をはじめ十三件におよびその他不正問題が發されて居たのである、佐々木事件のため窮地に陷り崔東龜其の他不名譽の事件では金萬の金を費消しての件に觸れて武田は…木浦の銀行、廣告の…その後に…裡里驛前菓子商…

合よく話をつけてゐるのがかへつて不利に導くやうになると要女を自分の家に置ひ整理のため要女が持參した二百五十圓を以て債權者に約半金づつの入金をして殘額を棄腹したことが抑もの手入れの端緒で取調べが進むに從ひ佐々木商店整理の際、堂木商店に四十四圓、櫻井商店に卅圓、古川商店に卅五圓、長山商店に卅五圓、群山無盡に百三十圓を支拂ふべき金も猫ババを極め込んだ事も明白となり進だしきは安校の要女を全州某飲食店に五百圓に賣飛ばす契約を結んで居る事も發覺し、なほ右安校の整理に際して雇ひ今梨之助も取調べられ或はひいて佐々木事件の蒸し返しも暴露さまじき形勢…

賜工場主に拜謁の光榮

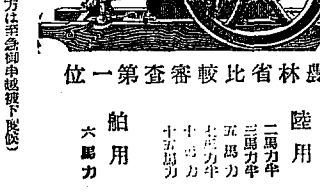
工場へ侍從御差遣

クボタ石油發動機

堅牢・簡易・經濟・出力大

絕對信頼を許されるは獨り本機あるのみ

農林省比較審査第一位



陸用　二馬力半　三馬力半　五馬力　十馬力　十五馬力

舶用　六馬力

（地方代理店御希望の方は至急御申越被下度候）

代理店　合資會社　忽那操商店

釜山府大倉町三丁目　電話長二九三・二四八四番

酉島ポンプ・渡邊ゴムトース・奧村精米機・スギヤマ精米機・遠藤精米機・ミサラ精米機・昭和籾摺機・ミサラ籾摺機・丸六製粉機・今野製粉機・須藤麥搗機・尾上大豆粕粉碎機・スギヤマバーチカルポンプ・KT Nバーチカルポンプ　各代理店

優良醬油代表鮮產

空籤ナシ　十二月二十日マデ

二重景品附大賣出

キッコーマスキ

景品
一等　ダイヤ指輪　拾本
二等　特撰銘仙座布團五枚組　貳拾本
三等　上等東京キルク草履　百本
四等　一等國印薄刄庖丁　貳千本
等外　大特高級徳用石鹸　無數
小樽一丁御買上毎ニ等外景品並ニ抽籤券進呈

仁川・高杉醬油釀造場

京城通信

來靑閣の美術展

京城　一記者

朝鮮美術研究所は、このたびその第一回試作展覧會を來靑閣に開いた。これはあえて鮮展の向ふを張る意圖に出でたものではないらしい。されど向ふを張らんとする第一歩を踏み出さんとしたことは窺知し得らるる。

×

有ていにいへば世に鮮展ほどかくしきはない。美術の地方的色彩といふ論理上の破綻があるばかりでなく、鳥なき島の蝙蝠然たる批評にあらざれば、中央畫壇の食ひ詰者の氣まぐれなる出品を以てみたされたるもの、すなはち鮮展だ。出品がすでに氣まぐれであれば、審査などももとより出たら目を一歩も出でず、審査の任に當たるものはたゞ不當なる旅費と高價なる報酬とに甘つて歸東するに過ぎない。

×

美術研究所はすなはちこの極地を飽いて、新しき天地を拓開せんとするのであつて、その意氣まことに壯とすべし。たゞそれその研究を現實にするためには、最も嚴粛なるべく、最も深刻なるべく、[illegible]でさへもなければならぬ。

×

畫風に郷土味を出だし地方色を盛ることに記者は反對しない。しかれどもいやしくもしかあるためには畫風は中央畫壇を壓倒せしむる底のものでなくてはならぬ。物にならぬ畫をよがりにゐがいて、我流の論說をいたづらに浴びたのでは、鮮展を超出して、しかして鮮展と似て非なるものである。

×

されば來靑閣の展覧は、力作の跡歴然たるものあり、その力作よりその努力とには何としても敬意を表せざるを得ない。しかも力作は良作を意味しない。たゞ良作たるべき將來をうらなはれて居るといへるやうであつた。

京畿道

賑かな……

新府尹の仁川入り

同勢八人を引具して

十二日午後二時の上仁川驛頭――[illegible]驛頭は、[illegible]府尹、杉野警察署長、[illegible]會頭をはじめ府協議員、學校組合議員、在留中鮮民間人、府吏員、愛婦並に赤十字社篤志看護婦會員、それに官民有志等合せて二百余名が埒列し珍しき賑ひぶり――新任仁川府尹松島清氏の仁川入りの日である。きよめ夫人、嫡男（一）、[illegible]男（[illegible]）[illegible]の四男一女に女中を合せて八人といふ大家族をひき具して眼々しく驛頭に降りたモーニング姿の松島新府尹は晴やかな面持ちで愛想よく出迎への人々の會釋を交し三台の自動車で一先づ官舍に入り直に仁川府廳に登廳したる後府尹室において府廳記者に對し左の如き抱負を語つた

今回光榮ある仁川府尹を拜命したが何事も誠心誠意を以て府政に當りたい私は未だ社會行政的經驗に淺く官民各位の御期待に添ふことは難しからうと懸念してゐるが力の及ぶ限り努力するつもりである、目下仁川には諸種の大問題があり、同時に將來考慮せねばならぬ問題が澤山あるがこれ等に對しては各位の御指導を仰ぎ官民の御援助を得て邁進したい、若い者は思慮も淺く考慮も足りないが又若い者の元氣もあるから是と信ずる所に向つて勇往邁進したいと考へてゐる、目下緊縮方針が叫ばれて居り國民が一致協力して經濟的苦難に打ち勝ち國家社會の要求の下に[illegible]しなければならぬ、一面[illegible]市開港の事業は一時[illegible]されることがあるかも知れぬが將來の發展を期して一時忍ばねばならぬ、そして相互に[illegible]ある施設を押したい、どうか各位の公正なる御批判御指導と御後援を御願ひ申上げる（仁川＝寫眞は仁川に着いた新府尹夫妻）

荷馬車と籾を盗む

十一日午前二時頃[illegible]不[illegible]仁[illegible]路を荷馬車一臺に籾一叺（二百二十斤）を積んで通行中[illegible]が怪しと誰何したところ直に逃走を企てたので[illegible]三名が追跡の上逮捕し取調の結果[illegible]といひ荷馬車を[illegible]より[illegible]したもので[illegible]、[illegible]からも籾を[illegible]したこともあり、逮捕するなら殺すぞと警官を威嚇し所持の小刀をふり廻し逮捕後も小刀をもつて捕繩を切斷して逃走を企てようとした曲者で余罪多數の見込みで取調中である（仁川）

山内氏葬儀

仁川府協議員[illegible]平太郎氏岳父山内[illegible]作氏は[illegible]中の處十一日午後八時逝去した、享年七十二歳、葬儀は十日午後四時から花町[illegible]寺に於て盛大に執行された（仁川）

忠淸南道

公州面議初會議

十一日午後二時より公州面[illegible]において新面議員の初會議を開き四[illegible]

大田から

◇大田面長の後任として推薦された村尾伊勢松氏と面公職者交渉委員未吉、須々木、沼田、金の四氏は十一日午後四時半大田金融組合樓上で第一回の會見をなした

◇村尾氏は頗る謙讓し極力辭退して承諾なく交渉委員は種々懇望する所あつたが當分妥協する事として諾否判明せずして散會近く再交渉の筈

◇大田の諸物價引き下げの魁として大田[illegible]長は飲食店、料理屋、旅館、理髮等の營業主を招致し引下げの懇談をなした

◇大田の棉花は出廻の順調にて共同販賣開始以來四十萬斤を突破し[illegible]あれば五十萬斤に達する見込で殊に品質良好である

◇大田在郷軍人分會では幹部四名十二日第三大隊を訪問し今回入營した新兵に對しライオン齒磨其他の慰問品を贈呈し心から慰むる所があつた

名刺交換會

大田[illegible]では昭和五年一月一日新年祝賀名刺交換會につき十二日午後一時より[illegible]協議に各區長士[illegible]、新聞記者等の會合を求め協議せるが大體左の通りである（大田）

▼一月一日午前十一時半
▼大田小學校
▼會費金三十錢
▼二十日までに各區長、面事務所郡廳、湖南日報宛申込むこと

[illegible]名の[illegible]なる[illegible]あり[illegible]に[illegible]小林[illegible]長の挨拶に次ぎ各[illegible]の挨拶ありて後各[illegible]の[illegible]および[illegible]年度の豫算編成上に對して非公式ながら種々の参考意見を發表するなど、[illegible]から大いに緊張の裡に四時半閉會したなほ小林[illegible]長は當日午後六時[illegible]の[illegible]を兼ね新任[illegible]の披露を兼ね[illegible]および各新聞記者を招き盛大な酒宴を開き九時過ぎ一同歡を盡くして散會した（公州）

江原道

高城から

麟川支局　一記者

◇訪ね名高い溫泉があつて偉い大官が時々やつて來たものだがその後溫泉地を埋て仕舞つたものだ。それはいふまでもなく大官の接待が民衆の經濟を疲弊させるからである。この意味において金剛山を持つ高城郡は幸福ではあるが一面ふるさいところもあるといふものだ

◇金剛山を遊覽する客は昨今おびたゞしい數字を示してゐるがそれがため郡の經費が崇ひをみせ

慶尚北道

山根博士

年内に着任

大邱醫院院長の後任は内科の權威山根正治博士に確定近く正式に發表されるが、年内に着任のはずであるが、同氏は現[illegible]院長で、同市民の信望を一身にあつめてゐる大邱に着任するとなつた所以は九大醫學部長後藤博士、[illegible]、小野寺、金子の諸教授の推薦によるものである

氏は東京府[illegible]山[illegible]の長男で明治十九年四月生れの四十四歳、九州醫大出身で[illegible]代子夫人は元[illegible]總督[illegible]軍大將[illegible]元二郎男の二女で東京山脇[illegible]女學校出身長女まつ子（十五）二女昭子（三歳）があり博士はノーブルな謹嚴な紳士で、中學時代には大邱商業會議所吉田書記長林知事と同窓である（大邱）

◇[illegible]高城郡は何といつても恐まれたところだといはざるを得ない。そして又この郡を守る[illegible]さんも幸福な男である。彼は内に登れ高き[illegible]大人を持ち若冠にして郡守の位を獲得したのだ。彼は[illegible]つての新人郡守であつてその抱負その[illegible]は失禮に當たるかも知れないが將來知事候[illegible]人物の到達しうるだらう。

◇またこの郡には名物男[illegible]がゐる。彼は[illegible]生れとは思はれない[illegible]した男だ、[illegible]酒（[illegible]に通じる）で[illegible]上手なところからこの郡に[illegible]されたかも知れないが君のために高城郡には名物が確に一つ殖えたといへよう。

◇[illegible]たとは聞かない。[illegible]はステキな自動車一臺運轉手つきで高城郡に興へた。その用途は金剛山へ遊覽に來る觀客の接待のためたとある。元よりかかる特典は有難い事ではあるが貧弱な郡費から[illegible]代をしぼり出すことが[illegible]たとは聞ない話である

浮浪者狩り

[illegible]の附物として最近府内各所にわたつてコソ泥の被害が甚々あり大邱署では十一日夜を期して府内全般にわたつて一齊に浮浪者狩を行ひ、この結果三十余名を檢擧、本署に留置取調べの結果十五名は保護送還りげ窃盗のかどでそれぞれ處分されることゝなつた（大邱）

退官轉任挨拶

今村[illegible]北知事および[illegible]山内務部長は十一日午前十一時から道[illegible]會議室に[illegible]四百余名を集め退官および轉任の挨拶をなし終つて食堂[illegible]の[illegible]で記念撮影をなした

地方集會

◇今村氏留別宴　退官した今村[illegible]北知事は十二日在邱官民有志を商品陳列所に招じ留別の宴を張つた（大邱）

◇山口氏送別會　金泉前郡守山口佐次郎氏の爲め十一日午後六時半から東[illegible]樓において盛大な送別宴を張つた（金泉）

◇水原郡守送別會　森川水原郡守勇退につき十二日午後四時から公[illegible]堂に於て官民百數十名參集盛大な送別の宴を張つた（水原）

◇堂本校長披露宴　新任仁川稅關長堂本貞一氏は十二日午後七時八[illegible]樓に官民七十名を招き就任披露宴を張つた（仁川）

◇山本警察部長披露宴　新任江原道山本警察部長は十日午後五時半から春川[illegible]路屋において道部及當係官公署長及在住新聞記者を招請して新任披露宴を張つた（春川）

新發賣

に療治と防予の氣脚

ミタヴ製劑B厚濃力強

アベリー

衣笠豐氏創製　醫學博士

特許第七八五九三號

注射　錠劑　液劑　粉末

第一製薬株式會社

東京市日本橋區江戸橋三丁目
大阪市東區平野町二丁目

A—53

府立　仁川病院　電話（院長室）一〇二番、（事務室）一四番

新任
內科　院長 醫學博士 岩井勝三郎
小兒科　醫學博士
外科
產婦人科　醫學博士 西野入貞澄
眼科
耳鼻科　京大醫學士 尹致魯

CHEVROLET

動力も速力も増したシボレー新型をお買ひ下さい！

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー　ボンテアク　オークランド
特約販賣店
W・W・テーライー商會
京城府太平通二丁目

日本ゼネラル・モータース株式會社

髪は濡羽色 香は溫雅！

サハラ香油

オリーブ油精製　サハラ石鹸
純植物性　サハラポマード
アレ止め第一　サハラ雪クリーム

ゆき香油

大阪南區北桃谷町　サハラ香油本舗

文化夜具入

御旅行の時御淸任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りに是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な新案文化夜具入れ

茶帆布別上　五枚入 三四枚入
茶帆布上
生ズック上

（外に三本締革附あり締革附きの分は各々壹圓上り）

京城本町一丁目
製造販賣　高木鞄店
電話本局二三四〇

（地方の御注文は代金引替にて送ります）

君よ！悲しむ勿れ
神經弱衰はトリカピンで征服

腺病質のホソホソよ
剛健男子となれ

ヨード ブルトーゼ

腺病性諸症・小兒の發育不全・血管硬化症・瘰癧慢性疾患……等に特效

半ヶ月 二・三〇
一ヶ月 三・七〇

大阪道修町二　藤澤友吉商店
說明書進呈

B—186

急告
實製の人參エキス（慈補）御買上の節は、赤い丸函入橘の御紋章、總督府專賣局封緘に御注意を乞ふ
京城　實生堂

森永ミルクキャラメル

キャラメルは唯一つ！眞に唯一つ!!

一個五錢・十錢

MORINAGA'S MILK CARAMEL
PUSH THIS END

ニセモノあり御注意にクーマの商標

●今が一番頭痛のする時……ノーシンさゑありや大丈夫●

奉天覧
賜御買上

許特資事
標商錄登

愛知醫科大學御用品

610BATH
六一〇バスハップ
賀陽宮殿下　山階宮殿下　御買上
國產獎勵　輸入防止

婦人病、痔疾
動脈硬化、胃腸
皮膚病　其他
浴精　冷え性の御方に是非に

健康第一
家庭常備藥

大百貨店及一流藥店に有り
◎全鮮に模範六一〇バスハップ溫泉あり浴場を新設又は變更せんとする方は御申込を

大特約店
京城南山町二丁目　マルミヤ商店　電話本局一七七五番
釜山大廳町二ノ一　宮林商店
濟津港第敷町七　濟津出張所

（特約募集）
（見本送料共 四十錢）

名古屋　武藤鉦合名會社藥品部

京日柳壇 九月集（完） 井上劍花坊選

五客

深夜業止んでりつぱな物が出來　京城　中根只行

新聞を泣きつくやうに置いてゆく　浦項　草加興河郎

寂しさを外に求めて土手をゆく　光州　金村芳の人

眞劍の眼へ家庭の眼がちかひ　鎭川　木内傷痕

内藏之助件の如く醉つてえず　京城　國方青波

人位

醉ひすごして籐椅子にふんり　揚平郡揚平邑内　照崎桃村

地位

船疲れ波を奈落の底で聞き　京城明治町二の五七　古川照波

天位

國境の山河を仕切る天の川　咸南甲山　森　五由

「宗教は阿片なり」との意義（三）

文學士　二階堂眞壽

マルクスが宗教の阿片的傾向を非難したのは當然であるが、宗教そのものゝ本質をも阿片的なりと非難したか否かけ、なほ疑問の余地がある。若彼が宗教の本質をも阿片なりと斷じたのであつたならば、それは宗教の内容についての見解の差から生じたものであらう即ち宗教はたゞ心的で、現實生活を遊離し、殊に天國や永生を誇る空想的觀念と見なしたためであらう。けれども宗教をかゝるものとしてではなく、人間として眞に生きんとする生命そのものゝ中に、宗教の本然の姿を見出すとしたならば、マルクスは敢て宗教を否定せぬであらう。

多くの青年論子のうちにはマルクス・エンゲルスの唯物史觀について誤解があるやうに思はれる歴史上のあらゆること柄を物質的に又經濟的に解釋せんとしたところに唯物史觀の本質は存する。さうして歴史上のすべての社會的事件は、經濟的關係によつて決定されて來たものと説明したのである精神を物質的方面から解釋するのは何等妨げない。自然科學はすべてさうである『觀念は知覺人間の頭腦のうちに移し置され、解釋せられた物質的なものに外ならぬ』といふ資本論の言葉は、觀念や精神の否定ではなく物としての說明である。

元來、精神と物質とは同一物の兩面であつて、相即不離のものである。それゆえに精神が貴いとか物質が先であるとか無用の議論である。人々はよく『先づパンを與へよ、しかして後に宗教を說け』といふ。これは心と物とを別々にして考へるからの議論である。蓋し一面食ふ事は犬だつてする。しかし人間の食ふパンは人間の肉となり、犬のくふパンは犬の肉となるのである。だから同じパンでも人間のパンと犬のパンとでは違つた結果になる。なぜであるか。人間には人間の靈があるからであるだから人はパンのみにて生くるものではない。靈が必要である。それゆえにまづパンを與へよといふ主張はまづ人を犬とせよ、それから人間とせよといふのと等しい。食慾や性慾だけで滿たされる人々にとつては理想も宗教も馬の耳に念佛で、人の姿をしてゐても動物とあまり異らないから或はパンだけでもよからう。しかし眞の人間としてはそれでは滿足が出來ないだから人間をして人間たらしむる靈が必要である。パンを先にして靈を後にしてくれといふ筋合のものではない。

衣食足りて禮節を知るといふこともあるが、禮節は人間が人間として生きる上において必ずしも末節的のものではない。人もし全世界を得ても命を失はゞ何の益あらん、宗教は人間が人間らしく生きるそのことである。さうした本質的な生活と切り離しては宗教はもはや形骸であり阿片である。農夫は田を耕し、科學者は科學的眞理を探求し、藝術家は創作する。さうした生活そのものに於して熱誠と理想とに燃えてこそ、そこに眞の宗教は存する。天の父は今にいたるまで働き給ふ。われもまた働くなり。しかるに如何に多くの人々は活ける生活を持たないために、かへつて宗教を價し、價値なき生活を價値あるものと自ら欺めんとするか。それはみな阿片的宗教である。（完）

落霜紅

角田不案

霜枯の山を下りきて靴の砂はたく堤に梅擬匂ふ

林學試驗場の池の堤のうめもどきに小春遊べり多日あたたか

落霜紅はあからさびけり枯芝の堤に遊戯の少女縄跳のあり

一筋け川にいたる路うめもどき莢をさげたる人一人ゆく

霜枯の木群のなかに梅擬の匂ひて眠路は見誤さるるなり

子我と道にまたせおきしもがれの木群に梅擬手折る我も

若草の斑がひとみは霜枯の木群にうめもどき手折りつゝ憐ゆ

餘燼

文藝人のお道樂といへば、女？賭博と圍碁とマージヤンとテニス位、それにチヨツコン競馬位だと思ふと大間違ひ、近頃何とお神輿でいよ〳〵懷をあたゝめてゐる佐々木味津三氏など新聞はまづ一番終りの頁から見ることになつてゐる。即ち『株』の上がり下りが何よりの樂みで『僕ばスポーツとこれ以外にしげきするものがなくなつたよ』といふ。

◇

美術家の洋行といへばすぐにパリと相場はきまつてゐるが、今度イタリーにゆくことになつてゐる横山大觀畫伯は『俺はあんなところへはダンゼンゆかないよ』とおッしやる。では一體どういふコースをたどるのかと聞けば『まづイタリからオーストリア・チエツコ・スロヴアキアその他の中歐諸國を經めぐつていはゆる文化の中心には顔を出さないつもりだ。』

京日詩壇

十月集…完…佐藤清選

朝鮮よ日本よ

河野　秋島

1

朝鮮よ日本よ
お前等二人は
大きな二つの齒車だ
常に毅然と廻つてゐる

2

朝鮮よ日本よ
お前等二人は
新婚の夫婦だ
いつ迄も仲よくしておれ

3

朝鮮よ日本よ
お前等二人は
どちらも黄色い
どちらも同じ木のオレンヂだ

4

朝鮮よ日本よ
お前等二人は
玄海灘を關節とする腕だ
頑强なアジヤの腕だ

嵐

松澤　茂

嵐かあいや
かあいや嵐
怖い顔して
どこ行きやる

海で生れて
荒野で育ち
怖いお顔に
なりやツたか

山の峠で
迷子になつて
留小僧に
だまされて

嵐かあいや
かあいや嵐
町を過ぎ〳〵
どこ行きやる

『懺悔』

船崎德太郎

さまよひあるき
ねがひ歩いた私は疲れはてて
罪の懺悔につかれはて
霧ふかくけぶりたつ宵に……
もと來た道を歩るいて居た
あゝつかれはてた私だ
夕燒けの空の虹にあくがれて
懺悔をしてみたものの
もうその虹は消えたし
たゞ一人……なぐさめてくれ
此の愚痴をもきいてくれた
も一人の私も……
あゝ　暗闇に葬はれてしまつたのだ
『罪あるものは何物をも
愛することは出來ないのか』
私は思ふ　そして言つた
『罪を無暗にわたつて
せめたてて
罪人が改悛すると思ふのか』
あゝ　だがあの罪は
おそろしく私を歪めてしまつた
もう私は何物をも信じられない
懺悔した此の身すら……も
『ありや　ありや　ありや
これはいつたいどうしたことだ
―の私は―の私を憎しみ
―の私は―の私を嘲ひ
―の私は―の私に呪はれ
おゝ　なんといふ切なさ
おそろしさだ―』

初冬の頃

船崎德太郎

身を投げ　身をふせ　私は
土堤に倒れ居にふれた草を醬み
いつまでも〳〵おのゝいて居た
とぎれとぎれに口笛を吹いて
僕は右左にくねつて居る細道に
入つたのです
一と雨　一と雨　と
寒くなつてゆく此の頃
山肌にはべつとりと
紅葉が枯れ散いてる
森から天空にかけてつゝぬけら
れそうからつとしてゐる晴れやかさで
す
僕は日あたりをえらんで
つくねんと蹲み枯れた日光にう
つとりなつて居るのです
初冬の頃の
うすらさむい午後です

京日俳壇 九月集（五） 白田亞浪選

風冴ふ日向のきびのうら枯れて　京城　乘田利彦

枯葉原お日はまぶしき野の蜥蜴　同

練兵場の霧に馬の歩きをり　京城　永田碧浪

霧の江畔仔牛一匹つながれて　同

麓の踏みし屋根華落ちにけり　京城　井坤碓川

霧の日たるみや峡の霧かかり　同

霧が招く上げ潮時の秋晴れぞ　京城　宮重北雷

秋晴れの門や鹽の中るみ顔　同

馬子が振る韁綱に蜻蛉流れけり　京城　桑原星羽

蜻蛉へナく吹かるる湖の茜空　同

拾前や机に倚るも久し振り　京城　下林貞雄

露の喜光れり山の暮れて來て　同

句會

延安句會（研雨報）

町中に高し碑閣や三十三才　森象

三十三才軒端近くに鳴に鵯　長川

照箱に光れる玻璃や冬近し　空子

門の木に小鳥群れ居り冬近し　竹花

夕かげる庚申塚や三十三才　研雨

春風會（京城、學雲報）

漁火淡き月の入江を渡る鳥　子待

山の端や明星落ちて鳥渡る　鹿陵

大湖やひろの月下を鳥渡る　飛骨

星の飛ぶ空の暗さや渡り鳥　湖東

明月の夜の時は何處ぞ渡り鳥　楓亭

乙島と何處迄たか渡り鳥　游醒子

夕日さす山田の上を渡り鳥　白陰

稻の穂はや垂れ初めて渡り鳥　佳堂

人すまぬ沖の小島や渡り鳥　皆夢

一群は洲先にありぬ渡り鳥　學雲

蕉風會（專賣局金邑報）

榾の火に隣子古りたる面役場　作城

芒原一筋道や酒旅諸き　スドウ

遠乘の姿消えゆく落葉路　てる郎

大發田の飾つけ居る猪の皮　蛇衣

手紙入れしポストの音や冬の月　玄鶴

給羽板はねて見に兒懷ろ手　金邑

學藝界

◇翠の會　十二月十五日午後七時、本町二丁目喜久家において

思ひ出の帝劇

五　中島啓輔

その頃の有樂座の舞臺からは、現今映畫劇で鳴らしてゐる人達を可なり澤山出した。特に女優の方に最も有名な人氣者が出たのであつて、栗島すみ子、水谷八重子、夏川靜江、岡田嘉子、梅千鶴等がそれ等の中傑出した人々である。

栗島すみ子は、自由劇場や土曜劇場の公演に父の栗島狹衣氏と共によく出演してそのノーブルな美貌と淑やかな柔かい感じを觀衆に魅了してゐた。彼女の有樂座の最後の舞臺はたしか大正十一年頃、井上正夫、岩田祐吉等と共に瀬戸英一氏作の『一本杉』だつた。その頃ではもう彼女は立派な今日の名優に値するだけのものをつくつてゐたやうだ。然しうらみなことは、彼女の顔にどうも深さがたりないことである。段々と突き込んでいつて、その底にある何ものかを引ずり出して來て、それを觀衆に訴へやうとする井上正夫との舞臺に、どうもピツタリとゆかなかつた。その頃には帝劇の舞臺監督宇野四郎氏も苦しんだやうだつたが、性格から來るさうした食ひ違ひは結局救ふことが出來なかつた。果して、その後井上正夫一派とは離れてしまつて、彼女は全然フイルム界へ入つてしまつた。

水谷八重子は舞踊家（元東京朝日に在た）水谷竹紫氏の妹である。彼の女もまた美貌をもつて一般人氣を呼んでゐたが、然し八重子のはすみ子と違つて感じが非常に明るかつた。すみ子が、日本の大家のお嬢様といつたやうな、落ち付はあるがどことなく陰い感じを持つてゐるに反し、八重子は外國の近代娘といつた風格があつた。從つて八重子は主として洋裝ものに出てゐたが、その中で最も深い印象を私に與へたのは、メーテルリンクの『青い鳥』のチルチルであつた。彼女の明るさは、夢に描い鳥を見て、それを追ひ求めて行く子供には最も適してゐた。パンや水や犬や猫やを引つれて、森の奥だの、夜の宮殿だの、墓の地獄だのへ、まつしぐらにわき目もふらず、青い鳥を求めて飛び込んで行く性格は蓋し彼女でなくてはこれ程にはあらはせないとも思へた。然し結局八重子も大成はしなかつた。竹紫氏の打擬的な指導の誤りか、それとも舞臺の趣味よりもフイルムの派出を追ひたがる娘心の誘惑からか、とう〳〵八重子もスクリーンの人となつたが、それは余りに悲惨な末路でおはつたな氣がしないでもない。すみ子に、また自分が演じたチルチルのやうに、一筋に目的に向つて進むことが出來ないで、再び舞臺に戻り、たゞ一呼り出した名譽につて、やつと本郷座あたりで中途半端の新劇俳優と一諸に噪々やつてゐるやうだが、もう駄目だ。内容をつくることを忘れて外形をかざりすぎた。今日では、いくらウインドウだけをかざつたとて商賣にはならない。恐らく、これは指導者で見る竹紫氏の罪だらう。

（寫眞）青い鳥の一場面左より二人目水谷八重子のチルチル、三人目夏川靜江のミチル

价川鐵道 列車時刻表

新安州＝泉洞間　昭和四年六月十五日改正　◎印ハ停留場

上り

列車番號	2	12	4	6	14	8	10
泉洞發		前 8,35		前 11,05		後 1,55	後 6,05
◎栗興里發		8,48		11,18		2,08	6,18
价川着		8,55		11,25		2,15	6,25
价川發	前 8,15		前 10,40	後 1,05		3,00	7,00
雲興里發	8,40		11,05	1,29		3,25	7,25
龍興里發	9,05		11,29	1,52		3,49	7,50
北松里發	9,19		11,44	2,06		4,03	8,05
安州着	9,30		11,55	2,17		4,14	8,16
安州發	9,32		11,57	2,18	後 3,10	4,16	8,19
新安州着	9,47		12,12	2,33	3,25	4,31	8,34
本線接續列車時刻	安東行混 前 11,16 / 11,40		釜山行急 後 12,38	平壤行混 後 2,46 / 定州行混 後 3,50	定州行混 後 3,50	奉天行急 後 5,01 / 平壤行混 後 6,34	釜山行急 後 10,00 / 定州行混 後 10,1

下り

列車番號	11	1	3	5	6	13	7
本線接續列車時刻		定州發混 前 7,30 / 釜山發急 前 8,01	平壤發混 前 10,40 / 11,06	奉天發急 後 12,35	釜山發急 後 4,58	安東發混 後 2,27	新義州發混 後 3,35 / 安東發混 後 2,27
新安州發		前 8,20	前 11,15	後 1,00	後 5,20	後 2,50	後 4,00
安州着		8,34	11,29	1,14	5,34	3,04	4,15
安州發		8,36	11,31	1,16	5,36		4,17
北松里發		8,49	11,45	1,23	5,49		4,29
龍興里發		9,07	12,04	1,48	6,03		4,47
雲興里發		9,27	12,24	2,07	6,23		5,03
价川着		9,48	12,46	2,20	6,59		5,26
价川發	前 8,00	10,30	1,20				5,30
◎栗興里發	8,09	10,39	1,29				5,39
泉洞着	8,21	10,51	1,41				5,51

价川鐵道株式會社

頭痛にノーシン

奏効確實
五日のめば キツトよくなる
ルーベリ
惡性用特製
竹村製劑所

登錄商標

たんせき ぜんそく

エ翁曰く 撰擇を誤らずば不可能といふことなし！
たんせきに龍角散を撰べ！

龍角散

口は禍の門、たんせきは萬病の因、直接人間の呼吸に關係する病氣ゆゑ治療を怠ると飛んだ災難を引起します。

慢性のたんせき、ぜんそく
何病にでも慢性は習慣性となつて一寸凌ぎよいので油斷と成り勝ですが、たんせきぜんそくの慢性ばかりは後々まで怖しい。

急性のたんせき、ぜんそく
急性慢性ともたんせきがコヂレると肺炎、肋膜炎、肺腺、肺結核となりて十中八九は不治となります。

健康者老齢者の痰咳
健康者でもたんせきぜんそくには罹ります。何、せき位ゐると思つてゐる内に取返しのつかぬ事となります。この時救ふのはたゞ一服の龍角散です。

御婦人子供のたんせき
龍角散は婦人子供老人にも服みよく、服む度びに精神がサツパリして咽喉の加減が誠に宜しく、知らず知らず治療の目的を達します。

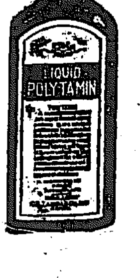
かゝる人は必ず試みられよ
◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻りに出で夜中眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎百日せき又ははしかせきの小兒
其他如何ほど難治性頑固の呼吸器疾患のたんせきも凡そ一二週間續けて服用すれば其効果速かに顯はる。

定價
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

△全國各藥店にあり▽

本舖 藥劑師 藤井得三郎
東京市神田區豐島町
振替東京一九二一〇
電話浪花一八〇五

二百六十餘名の醫學博士御推奬
補血滋養强壯劑
ポリタミン



貧血
衰弱
榮養不良
肺結核
虛弱兒童
產後貧血
胃腸病者

ポリタミンは單なる鐵劑又は蛋白製劑でなく近代醫化學に基くアミノ酸製劑でその効果の傑出せるは左の報文にみて明かであります。

××××

ポリタミンの最も優秀な特徴として認めらるるものは動物性蛋白質の消化分解產物であつて且つ生體に必要缺くべからざる各種のアミノ酸を豐富に含有して居る點である。加之、神經强壯補血劑グリセロ燐酸鐵を配したるは極めて親切であると謂はねばならぬ一般に消化機能の減退せる者に於ては蛋白質は充分消化吸收されずその利用率は極めて少ない。斯る場合に少量のポリタミンは良く蛋白榮養の効果を奏する。
―日本醫科大學教授 大倉醫學博士談

ポリタミンは貧血並に消化力の衰へたる諸病者に用ひて著効あるべきを信ず。……小田醫學博士（大阪）

諸種の衰弱性疾患及び慢性病の恢復期患者に處方せるに効果見るべきものあり。……大野醫學博士（大阪）

榮養不良、体質薄弱、病後の恢復期等に試みその經過の可良なるを認めて居る。……鶴卷醫學博士（福井）

肋膜炎、肺結核で色々の程度の衰弱を起して居る者に投與したのに何れも比較的速かに榮養を増進せしめ得た。……須藤醫學博士（京都）

腺病質、病後恢復期其他一般虛弱兒に對し、ポリタミンを用ひしむることにより、榮養の目的を達せしめ得たること少からず。……田川醫學博士（東京）

產後の貧血特に分娩後永らく貧血し身神薄弱な方に用ひてよい成績をあげて居る。……北井醫學博士（東京）

私は胃腸病患者の榮養補給の目的に極めて合理的製劑としてポリタミンを愛用して居る。患者から投藥を望まれると之を推奬して居る。……小川醫學博士（東京）

全國知名の藥店にあり。

發賣元 大阪市道修町 武田長兵衛商店
製造元 大阪市鶴上町 大五製藥株式會社

醫家實驗報告書御申越次第進呈

出足も揃はず 振はぬ暮の商戰
商店側はこれからだと力む 例年よりも一割減

今年の景氣

華々しく歳末の賣出しをした本町、鐘路の商店街も、すでに二週間は夢のうちに過ぎた譯で、一年ともいふべき、この賣出し景氣は果してどうか、いづれをきいても、どうもよくない、と悲鳴を洩らしてゐる。本町筋、明治町筋は繁榮會商榮會が中心となつて、色とりどりの飾りや裝飾りを施し、赤い札をヒラヒラさせながら人を呼んでゐるが、まだほんの序幕戰に入つた許りとて景氣のよい話がないやうだ。鐘路ゆく人が昨年に比べて、まだ半分も出てゐないと店主連はこぼしてゐる。一番賑ふ三越でさへこの頃は一日に三、四千人位、人口はふえて來るのにこれは又どうした現象か。―しかし、これから歳末氣分が濃厚となるのであつて、また悲觀せずともよい、と最後に力を入れてゐるそこで都特價品、メチャメチャ大安賣、勉強デー、勉強奉仕、賣出し、蹴飛ばした出血勉強デー、など書いた、立看板や廣告ビラの下をくぐつて商店の景氣をのぞいてみる

鐘路通り

◇鐘路通りは中央繁榮會がきもいりで最後の商戰へと悲ざし、東西商人商會は店外まで『社會奉仕的賣出の特價品の一部』と銘打つて陳列してゐるが、鐘路一と稱する和信百貨店でも『一日多くて三千人くらゐでせう、賣上は昨年よりよくありません』とこぼしてゐたくらゐ、某洋品店など賣出しに入つても、賣上げ一圓五十錢の日もあつた

蓄音器

◇近來朝鮮人方面によく賣出したといはれる、蓄音器の賣行について、朝鮮蓄音器商會の話では、蓄音器五圓位では景氣も出ない、せめて七錢にもなれば……と悲鳴の言葉を吐いてゐた

三越

◇三越は十五日からいよいよ最後の商戰となり各店もそれぞれ最後の顧客吸引に努めるはずである今年の賣出しは大體においてガス物三圓物三圓から物によつては五圓安、子供服三割方いづれも安くなつてゐる、それを更に、本町の高木金細工店、鐘路の和信百貨店などでは正札より一割引、洋品もつくといふやうな、例年にない破格な値段で客寄せに大童であるが今までの賣出し成績は以上の如く、よくなかつた、しかし師走も大體中すぎだ、これからボーナス景氣をみやう、各店ではそれを待ちかねてゐる

しよげ返る 呉服屋さん
どの商賣よりも 一番ひどい影響

文房具屋

◇昨年の今ごろにくらべて賣上がすくない、これも十一月がぐつと悪かつたので、十二月にはいつてから多少見直したくらゐだ、商品は約二割安になつてゐるが、賣行きが思つたよりよくないので、この年末が思ひやられる

る風なので、御召、高港織など上物は手が出ない、假に安くなつた物價が出るくらゐだ。從つて呉服屋の不況は各呉服屋、雜貨屋など今年は新らしい晴れ着より古い綿直しが多いと嘆つてゐる

せり市

物が安くなつたのが原因で賣行きも多少ふえて來たし、年末だ景氣は悪くなく昨年に比べて劣らない。これは親は節約しても子供だけは世間の子供に負かしたくないといふ親心の發露であらうとみてゐる

◇本町に出來た觀市の話をきいてみると賣れ行きは悪くない、この頃流行の人造綿の皮やメリヤス類け雜貨が果つて雜澤なものより…といふので飛ぶやうに賣れて行きますよといつてゐたが、店員には一向客足が寄りつかないこれは寒ぜわな師走のせいかこれと反面に雜貨の如きは昨年より五割減だと嘆いて居る

時計屋

◇時計屋では、昨年より二割安乃至上げ二割減、これでトントンだが、實際うれるのは之から、呉服屋の賣行きが濟んだ後、時計や貴金屬に手が出る順番だ、品物は今年が一番安いときでブツブツ時計など問屋では早くも値上げの相談がある、寶石節約といへば直に貴金屬に影響するが如くいはれるが時計はもはや實用的であり、百圓まで位のダイヤはよく賣れる、とまだ賣行はよくないが、時計屋さんはこれからだと呑ん氣なことをいつてゐる

帽子屋

◇昨年と比べて三割安、毛繻の中折帽が流行だが伸み沙せが生えたやうに賣れない。十圓以上の帽子がよく賣れたのは數年前の話、今年など精々七、八圓位のものか四、五圓位のソフトが賣るに過ぎない、しかし子供帽子は思つたより多くなつて來たこれは子供の洋服がふえて來たためで、この方で多少埋合せする位のものである

子供服

◇毎年増加傾向だが今年は贅澤品より實用品に目立つて賣つて來た、從つて幾十圓もする子供服は賣れず、十圓までの實用の洋服が賣る、昨年より三割以上も安くなつて來たが、これは大量生産と繊

平田

◇安いといふ平田百貨店では早くも銘仙、元山、江原の各商店、紬絹、仁川の普通校、女子職業から野生を催ひ、特賣品を前部にだして賤賣を開いた、さすがに客足は相當あるが、私の方は安いもの許りで金高は上りません、昨年にくらべて大分少いですとこぼす

呉服屋

◇本町筋の呉服屋は思ひ切つた賣り出しをしてゐる。金融緊縮のため景氣を見越して正札を値下げてズット安くした、モス友禪一尺八錢、紬二幅友禪同二十二錢、錦紗一反四圓、モス綸子三圓八十錢、人絹小紋同九圓、ネル一丈七十錢からと、二、三年前に比べると殆ど半額の値下り、上物絹物丸帶一本十三圓、錦紗小紋一反十三圓、金紗十四圓、紬袴十圓からあつて何れも昨年より二割方引下げ、普通二割安、人絹三割安の景氣だが、さて買ふ方では正月の晴れ衣、多くのコートなどは、古いのを我慢す

赤い旗青い旗 （歳晩十景の五）

・暮れの商戰に入つた本町は、赤い旗や青い旗、軒には松竹の小枝を飾り立てゝ、客の心理をつかもうとしてゐる、がまだボーナスがすつかり出ない。さすがに師走だ、通りゆく人の足並はあわただしいが、どの店人をみてもまだ勘定が少い店主連の顔ではこれからだら……と（本町所見）

クラ、來たる 新春の映畫陣容
大衆をキャッチすると 映畫館の意氣込み

東京京阪におけるトーキーの襲來洋畫全盛の波が半島映畫界にいよいよ押しよせて來た、流石に洋畫物を全廢し、本邦物一點張りで可成りの洋畫政策をとつて來た府内常設館もこゝに一九三〇年の

新春を

迎へるに當つて局面打開の必要にぶつかつた少くともすでに大衆に呼びかけ大衆の心をキャッチしつゝある當代の映畫作品に對しこれを充分に勝負し得ることの出來なかつたのがいはゞ府内常設館の最大の凋落原因であつたらう、こゝに於て、洋畫した府内常設館では一九三〇年より從來とは全く異つた興行政策をとりどんどん外國作品を半島映畫界に送る事となつた、まづ中央館では再びパ社と提携し、パ社の超特作品はじめメトロ、ユーナイト、フオックス各社の作品をもつて堂々たる映畫陣をとゝのへ東亞興行として『…人港』『ロイドのスピーディー』を連續上映して新春映畫戰に臨むこととなつたこの團成社に對し三木立の松竹（日活）大正（松竹）もフオックス、ユーナイト、メトロの各支社と臨時契約を結ぶ、いはゆる大衆の心をキャッチする作品をどんどん公開する形となり、一方東亞倶樂部、大正館も東西映畫社の映畫をあげて前記三館を向ふにまはすはずであるこれがため一方各館方面においても俄然活氣を呈しいよいよストックされてゐる優秀作品が來春早々どしどし輸入されることとなつて

從來の ファンに歡へられてゐた常設館はこんどこそファンの心をキャッチしやうと今から意氣まいてゐる

その不成績に 係官も驚く
度量衡器檢査に 違反二割を出す

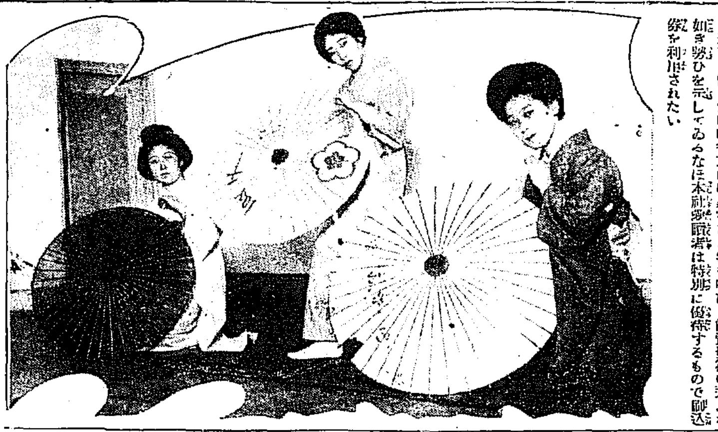
龍山署では十二日午前一時より管内一帶の度量衡器の檢査を行つたが、度器百九件中四十一件、量器三百六十三件中八十七件、衡器二百十二件中四十二件、計器百六十一件、合計百七十二件の不正器具を押收しこれが處分を命じたがその不成績には係官も驚いてゐた、なほ故意に器を改造して使用して居た者は…三丁目二番地、…町二十四番地、…の三名を告發處分に附した

尾行をつけて 不良共を取締る
某要路の姪など 廿余名に及ぶ

本町署では十二月來管内に跋扈する不良少年少女の調査に努めて…名を留置處分に附し嚴重な

取調べ を坂本保安主任自ら行つてゐるが、彼等の多くは良家の家庭に育ち惡戲を習つて知らずずのうちに不良性を帶するやうになり遂に一の聯絡を取る機關を作つて良家の子女をこれに捲き込んで行くもので、すでに判明したこれ等不良の徒は鍾小路倶樂部の二男と稱する某の外二十余名に上り中には現在某要路の姪等もその首領株としてはびこつてゐる有樣である、彼等は常に活動常設館或は旭町から米倉町へ拔ける露路、京城、待合、各劇場、大舞臺店、喫茶店等を連絡場所と定め稱々賑路を取つて各所で風紀をみだし、或は不良少女上りのすでに人妻となつてゐるものを教唆して金品をせしめ、或は街頭に良家の子女を脅し金品の強請又はみだらがましい行爲に出てゐたものである、本町署ではこの點

徹底的 な取調べを行つた上家庭によつては尾行をも附する模樣である



音樂と舞踊の夕

京城ビクターレコード各代理店聯合主催＝本社後援のレコードコンサートとダンスの夕べはいよいよ今十四日午後七時から公會堂で開催される、府内では珍しい催しだけに各方面に異常な人氣を呼び、前賣切符は飛ぶが如き勢ひを示してゐるなほ本社愛讀者は特別に優待するもので割引券を利用されたい

元臺銀頭取を 背任罪で告發す
濱口、片岡兩氏は 帮助罪として

【東京電話】東京市麹町區隼町二十五番地…氏は左記各氏を相手取り十三日午後四時東京檢事局へ背任および背任幇助罪の告發狀を提出した

被疑者元臺灣銀行頭取 森廣藏
同理事 川崎軍治
同 久宗董
同 細田勝吉
同 首藤正壽
同 磯野貞吉
同監査役 大谷嘉兵衞
現内閣總理大臣 濱口雄幸
元大藏大臣 片岡直温

右告發の趣旨は右被疑者中森廣藏等臺灣銀行理事者等はその在職中大正十二年十二月以降大正十五年十二月に至る間において神戶の鈴木商店に對し回收の見込なきことを知悉しながら、一億九千萬圓の不法貸付をなしため同行を通じて國民に大損害を醸らしめたがこれは背任罪であり、又濱口、片岡兩氏はその當時大藏大臣として臺灣銀行の直接監督者たる位置にありながらその監督を怠つたのみかかへつて臺銀理事者を強要して一鈴木商店のために利益をはかり物質的報酬を受けたがこれは幇助罪に當たるといふにある

小橋前文相は 臨床訊問か
漫性腎臟病で 取調べ更に延期

【東京電話】疑獄事件解決が急ぐ東京地方裁判所は十二日午後八時小橋文相に再度の召喚狀を發したところ小橋氏は診斷書を添へて慢性腎臟病による全身浮腫のため向ふ三日間の猶豫を求めて來たので豫審判事は十三日午後…部と協議の結果これを認め十六、七日頃再度の召喚狀を發することになつたが若しその際も出頭に應ぜざるときは臨床訊問を行ふ模樣である

降旗代議士 起訴か
最後の訊問終了

【京東電報】さきに強制處分により收容のまゝ起訴されにて保釋中の降旗元太郎氏は十三日午前十時東京地方裁判所豫審廷に召喚され豫審判事の最後的訊問を受けたので同氏の處分は近く決定の模樣である

「日本がもつ 友愛のしるし」
櫻の若苗移植式に 財部全權の挨拶

【シアトル十二日發】當地在留邦人からシアトル市に贈つた櫻苗四千本の移植式は恰も若槻、財部兩全權が平和の使としてロンドンに赴く途中當地通過の好機をもつて十二日午後行はれ、シアトル市長始め會する者數千名におよび若槻財部兩全權および財部夫人はそれぞれ記念の植樹をなしたが席上財部全權は答辭として左の如き誠意ある挨拶をなして多大の感激を與へ日米親善の感情をいやが上に高まらせた

これ等櫻の若苗は遠く日本の土に生れたものでその花は日本を象徴する徽章である、これ等の若木がやがて大きくなり花を咲かす時この花はわれ等がアメリカに對し抱懷する友愛とアメリカの持つ深遠なる理想に對する我等の敬意を永久に記憶せしむる記念となることだらう

漁民群押寄せ 縣廳を包圍
檢束者四十名を出し 巡査一名は瀕死

【富山電報】富山縣神通川沿岸漁民は豫て富山電氣會社の水電工事に反對してゐたが、縣當局の態度は誠意を缺くといふので三百余の漁民は大舉縣廳へ押寄せ陳情したが、當局の回答が要領を得ないため十三日早朝より知事に面會を求め縣廳を圍み警官隊と衝突し警官自動車に投石したがやがて知事が廳を避けて不在と知るや縣廳に向ひ知事室に突入を企て、又々警官隊と衝突し遂に警官…四十名を檢束したこの騷ぎで金山巡査は頭部を打たれて生命危篤に陥りその他にも多數の負傷者を出した

府營住宅は 値下せぬ
京城府の言分

[illegible]…ることになつたについて、京城府營住宅の値下げ如何が云爲されてゐるが、之に對する京城府の言分は現在京城の府營住宅は城東町に二戸建二十五戸あり、一戸六疊、四疊半、四疊半のオンドル、一疊の玄關で家賃一ヶ月十八圓五十錢、これは大正十一年住宅難の時建設し大正十四年家賃を二十圓より十八圓五十錢に引下げ現在に至つてゐるが、借家人は殆ど學校の教員で家賃も他に比較していちじるしく安いので到底引下げる余地がないといつてゐる

變態的氣溫
國境に雨降る

【新義州特電】新義州地方は近年まれな暖氣にて十二日夜も雨ふり十三日朝の氣溫は攝氏五度といふ變態的の氣候で鴨綠江も今のところ結氷の見込なくこの頃の如きことは去る大正十二年以來七年ぶりで同年十二月には七日と廿日に雨があつたがその前後十二月中に降雨を見たることは殆どない

獻金

京城元町一丁目一二五田邊よし外十五名は十三日廿三圓を府に持參し債務償還資金に獻金、累計は七千四百七十八圓十錢に達した

OZO オゾ
オゾとは實に……
家でも外でも重寶で手離せぬ經濟的な簡易療法藥です
怪我に…オゾ 火傷に…オゾ 挫傷に…オゾ 齒痛に…オゾ 痔疾に…オゾ ひびに…オゾ 霜燒に…オゾ あれに…オゾ 化粧に…オゾ

青葉町の賊
贓品だけ發見

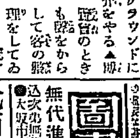
府内青葉町三丁目一一八吉田三吉方に十三日午前二時頃一名の賊が侵入し現金二十四圓を窃取しどこかへ逃走した、届出により直に龍山署で捜査中の處龍山高等女學校構内に贓品の一部を遺棄してあるのを學校が發見し被害者に引渡したが犯人は未だ手懸りがない

落穗の金で 多額の獻金

京城府鍾路公立普通學校では生徒職員一同で十五圓七十五錢を醵金して十三日京城府へ國債償還資金に獻金した、この獻金は同校生徒全部がかつて…のラヂオ放送に感激し、職員と生徒一同にはかり、まづ落穗捨ひをはじめた、これは當時顧みる人もなかつたのを、進んで行ひ、頗る好結果を得て十二圓余の收益となり、又日曜などに一同で叺織をなして一圓七十錢を得生徒は自發的に放課後草履などをおり、その金を醵金し、又學用品の節約、薪取りなどをなし、生徒の勤勞奬勵となり、又學藝の徹底となり、好果が多く、かく多額のものとなり、國家經濟の觀念をおもふの獻金をなすに至つたものである

アナウンス

▲半島記者一流の名物男上原…治君が今度辭め…▲總督府をよした▲野球シーズンになると欠かさずグラウンドに現れてメンバー御紹介をやる▲…のときも…して客の處理をしてゐたが▲本府で働く天長節や各種の祝賀會にはいつも金鶏としてなくてはならぬ人であつた▲この名物男を失ふのは…と世間では惜しがつてゐるが▲役所は辭めても京城に永住すると御當人はとても元氣だ（寫眞は上原氏）



京城日報愛讀者 優待割引券（記入）
十二月十四日（土）午後七時
ダンスと音樂の夕
長谷川町 公會堂
本券切取り御持參の方は左の通り優待割引
五拾錢を……金四十錢に割引
主催……京城ビクター代理店組合

日東カゼ藥

七面鳥肉の切賣
一羽の重量一貫目内外より二貫目内外迄 小賣もいたします
クリスマス用の豫約もいたします
本町郵便局前 多喜商店 電話本局二一六番

圖書總目録 無代進呈 至急申込あれ
大阪市東淀川局 …民書院

産兒制限

頭痛にノーシン

月やく下し藥を買ふ人は先…

朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

年數御相談
恩給金融
親切第一 誠實一貫
森田耕

軍用新品 毛布投賣
將校毛布一枚で貳圓也（大判）
軍用毛布專門店が年に一度の處分賣！
東京神田岩本町十 毛布問屋 日支被服商會總本店

特許 辨理士工學士 鈴木特許事務所

月經 特殊流經劑 レスノリン
月經閉止四五ヶ月内に本劑獨得の特殊作用を以て容易く安全迅速に應用の目的を達する確實の効力を有せり
大阪市北區曾根崎上二丁目 製造元 常盤藥院
京城代理店 本町一丁目 山岸天祐堂 本町四丁目 木村大藥房 南大門通三丁目 新井大藥房

特別案内
京日案内
恩給 恩給 恩給 貸室 ち疾 ヴァイオリン
採用 福德無盡株式會社

運命の浪 【189】

遠藤柳雨作 多田毅三畫

焦燥と困惑(一)

その不安といふのは、一同の宿料の一件だつた、この女優團が中央旅館に投宿してから、まだ一回も宿料を拂ひ込んで居なかつたのだ。

年の若い旅館の男事務員は、すぐに一同の中へ入つて來て、慇懃に挨拶をしてからいひだした。

『……實は誠に申し上げ難いのですが……あの宿泊料の件ですが……昨日にもお拂ひ下さるかと存じまして……』

兎の糞のやうに、ポツリポツリと切りだした。

女優達の目は、事務員の顔から榮江の目の方に移つて、榮江は既に目標になつた、事務員も榮江を對照にして話して居れば、いまの

場合女優たちも、榮江を力にするより外に、手段も方法もなかつたのである、その際の榮江はいま、阿久澤に對する敵愾に燃えて、その意思以外になにもなかつたのであるが、かうして相手にされてみるといふと、默つてしりぞくわけにも行かなかつたし、同時に自分だちの義務であることを考へると、それはなほさらだと思つたので、彌生の興行以來、打ちつゞく困難の事情を、最近の八千代の一件と共に、率直に打ち明けてしまつた。

すると事務員はいつた。

『それはもう當方でもよく承知いたしてをります。同時に主人もご同情申し上げて居たればこそ、今日までたゞの一回もご催促めいたことを申し上げず、その內にご都合がつくだらう、ご都合がおつきになりさへすれば、きつとお仕拂ひ下さるだらうと申して、實はお待ち申してをつたやうなわけなので、當方といたしましても、かうしてこちらから上がつて、お話しいたすには、全く心苦しいのです』

と、さすがは日本人の經營である旅館であつたゞけに、日本人には殊更鄭重にして、さう慇懃にいつた。

出方がとても榮江に窮に入つたので、彼の女は無下に自分の都合ばかり主張して、相手の迷惑を無視するわけにはいかなくなつた。

『本當にお氣の毒ですわねえ』

と、榮江はまづ慇懃にでて。

『私の方だつて一日も氣にしないわけぢやアないのですが、なんにしろいまだ打明けしたやうに、お恥づかしいお話しですが、昨日の小使にも困るやうな次第なんでしてね、上海興行の方から借りた千五百圓だつてまだそのまゝになつてゐるんですし、本當におはずかしいのよ』

『それはもう十分ご同情いたします』

と、事務員は暫く眼を瞑つて考へて居たが、

『いかがでせう、なんとか近い內で、別なお約束はできないでせうか、たゞぼんやりとお出來にならないとなると、主人の方へ傳へることばにも困るわけですが、一つ何日頃お金が入る見込だから、それまで待つてくれとか、興行やるまで我慢してくれろとか、なんとか具體的なご相談をこの際ねがひたいのですが……』

これが無理のない事務員のことばだつた。

『ねえ、困つたわねえ』

と榮江はまづ一同をみ廻して、

誰に相談をかけたが他の女優たちが誰一人なんともいはなかつたので、榮江は少し考へた後、

『ぢやア五日間猶豫して下さらない、きつとなんとかするわ』

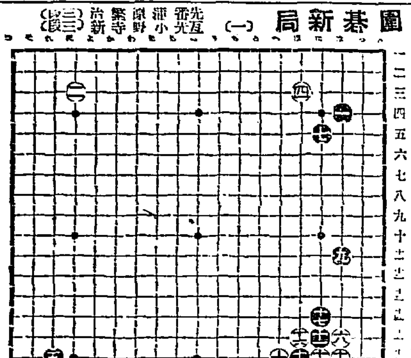
何の的があつてそんなことをいふのかと、一同は不安の目を榮江の方に向けるのだつた。

京染なれば京屋へ

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本二三四〇番

圍碁新局(一)

先番 渡原繁治(三段)
互先 小野寺新(三段)



一 は四、二 た三、三 に十七、四 ほ三
五 れ十六、六 は十五、七 に五、八 上十七
九 は十一、十 へ十六、十一 に十五、十二 [illegible]十六
十三 ほ十六、十四 は十六、十五 ほ十七、十六 ほ十五
十七 に十四、十八 は十七、十九 は十八、廿 ろ十八

十字街

▼モダン自祝宴 京城明治町のカフエーモダンは元京城ホテル樋本支配人が經營以來滿一年となり、顧客の受けが頗るよいが、十三日夜樋本氏は知己を招いて滿一年記念の自祝宴を開いた

◇櫻井町一ノ四〇にカフエー千鳥が開店した。十二日『みなさまのカフエーは千鳥』と書いたビラをまいてゐたが、そのビラを持つてゆく人には二割引が約束がついてゐる

◇いたる處ボーナスの噂持ち切りだが銀行と會社では例年十五日に渡されるのが今年は十五日が日曜なので十四日に早められたので、一日のことだが行員連大喜び

◇三越では現在午後七時まで開館してゐるが、十五日からは午後十時まで夜間開館することになつてゐる

讀者らん

▲○○女學院は服裝の指導がどんなに派手な服裝させて通學させられる親も少し考へられては如何(貧棒人の親) ▲明治二十年前後の發行繪本太閤記(上下二卷モノ)讓つて下さる方がありましたらはがきにて御一報願ひます(京城吉野町一ノ九一弘中團次郎) ▲蔚山の西村さん御收證は昨日總兵町の交番へ屆けて置きましたから御承知ありたし(K下生) ▲弊店では常によい品を安く賣るといふことをモツトーとして進んでをります、ついては私共の商品で同一の時期に同一の品物で他店より御値段が高い場合には容赦なく御申出あつて御叱責御鞭撻をいたゞきたく存じます『八日に弊店で買つた女學生』の御忠告に接し何共申譯もありません今後は御不徹底御迷惑を相掛けない事はいたさじと最大の努力をいたします(平田百貨店)

出版界

▼法輪(十二月)釜山西町一丁目天地明會五錢
▼列車新聞(一五三號)福岡市春吉二一五その社十五錢
▼現世(臨時號)美術特輯『帝展批判』號(大阪府天王寺區堂ケ芝町九一その社四十錢)
▼朝鮮鐵道協會々誌(十二月)朝鮮の鐵道と觀光(大村卓一氏)朝鮮における自動車の今昔(赤松唯雄氏)その他、なほ附錄として朝鮮官私鐵道職員錄を添ふ(京城古市町四三朝鮮鐵道協會五十錢)
▼朝鮮地方行政(十二月)京城太平通二ノ四帝國地方行政學會朝鮮本部五十錢)
▼朝鮮之水産(六九號)京城長谷川町一一朝鮮水産會二十錢
▼條約集(九卷)戰爭抛棄に關する條約(外務省條約局非賣品)
▼條約集(二二卷)アメリカ合衆國ドイツ國間調停條約、アメリカ合衆國ドイツ國間仲裁々判條約(外務省條約局非賣品)
▼七光(十一月)俳誌(東京市牛込區本村町一七生光發行所二十五錢)
▼三昧(十二月)俳誌(東京市牛込區加賀町一ノ九三昧發行所五十錢)
▼工業と社會(十二月)別冊會員名簿を附錄として添ふ(東京市外淀橋町角筈九三東京工業會出版部會員頒布)
▼專賣通報(十二月)朝鮮總督府專賣局內朝鮮專賣協會十錢
▼子供の友(一月)新年仲よし號『觀物宮買あそび』を附錄に添ふ(東京市外雜司ケ谷上9屋敷婦人之友社二十錢)
▼露西亞月報(十二月)ハルビン商品陳列館五十錢
▼能樂新報(十二月)東京市丸の內二の一八その社十五錢
▼都會詩人(新年號)プロレタリア詩とは何ぞや(鈴木惣之助氏)その他の評論、詩など(名古屋市中區伊勢山町二七その社十錢)
▼重要經濟統計月報(十一月分)東京商工會議所調査課三十五錢
▼東亞經濟時報(十二月)京城黃金町一丁目その社三十五錢
▼實業(十二月)(京城黃金町三の三〇七朝鮮實業社一ヶ年四圓二十錢)

演藝案內

中央館

マキノ キネマ
十二日ヨリ特別大興行 特選二大映畫斷然封切公開
獨逸デフ映畫會社超特作映畫 パウル・ルドウヒ・シュタイン氏監督作品
『オーバ・ゼーヒル』に主演したるメリー・カー夫人主演
母性愛高唱劇 **母** 全八卷
美しき忍耐・悲しき犧牲・捧げつくして、而も猶一瞥の求むるなき、至純にも似たる母性愛であし子の上に注がるゝ、此處に人生を具し我子の愛のみに生きんとする、淋しき一人の女性の涙の物語り

マキノプロダクション本年度超特作大時代劇 **西南戰爭** 全十八卷
山崎藤江氏原作 週刊朝日所載 日島實三氏監督作品
河津清三郎 櫻木梅子 谷崎十郎 南光明 荒木忍 市川米十郎 東條猛 外マキノキネマオールスターキヤスト
勝てば官軍!負ければ賊軍!征韓の雄圖空しく破れ故郷鹿兒島に臥り、自ら作る私學校の生徒と共に國を想ふの餘り遂に城山の露と消へ果てる迄の大西郷が面目躍如!不滅!!

大正館

十三日封切特別大興行 人氣の高し大正の掉尾を飾る本年最終の大傑作映畫提供
浦田超特作 佐々木恒次郎監督作品 朝井陸郎脚色
ロシヤ文豪ドストエフスキーの名作『虐げられし人々』よりヒントを得た一篇の人生哀詩
人生の裏路 六卷
結城一郎 高尾光子 川崎弘子主演
フォックス映畫社提供 原作ラングル・フェイ氏 監督ジョージ・プライストン氏
地中海のとある港、異郷の窓に淋しき生活を送る若き悩みの踊り子に勇敢なる三人の水兵と悪漢一味の大衝突!大爭鬪!大愉快無比
大喜活劇 **三人水兵** 六卷
主演 ジョージ・オブライエン氏 ロイス・モーラン孃
松竹提供 右太プロ特作 大衆文學 長谷川伸氏 時代映畫傑作
監督 並木鏡太郎 脚色 西條照太郎
爲の出る處、鴎の沒する處、何處の間か、男と女を廻つて生れる右衛門、鈴木澄子で女氣の合つた傳奇
股旅草鞋 八卷
市川右太衛門 鈴木澄子 主演 高堂國典 伊田兼美 山田文之助 嵐大吉 助演 勇

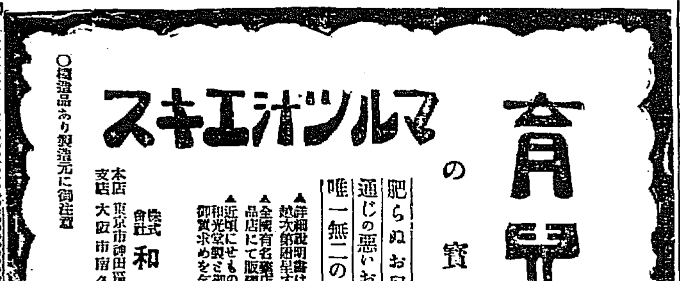
浪花館

初日當ル十二日ヨリ
忘年特別大興行
漫藝 笑ひの入舟、創作喜劇(オールスター)喜劇、萬歳、立斷、落語舞踊、高麗、立斷、浪花節(寶良德出演)
一行每夜取替數します 桃家燕太郎

東亞倶樂部

十三日より說來第一同滯仕デー
世界的名聲と權威を有する『サンライズ』大東亞二大超特作名畫同時大公開 階下特十錢均一
フオックス映畫社超特作 巨星エフ・ダブリュー・ムロナウ氏監督の第八藝術の精髓
サンライズ
ジヤネット・ゲイナー孃 ジョージ・オブライエン氏 大共演
此の映畫の物語は男とその妻とを語へる悲しき、そして悦ばしき歌である。場所は、時は?それは何處であらうと、何時であらうと定める必要はない。何故ならば之は世のあらゆる所に日々に繰返されてゐる『人生』の記錄だから。太陽が上り、そして沒する處にさあればそれがたとへ都であらうと田園であらうと大した變化はない人生の記錄。甘い時もあらうそして苦しい時もある筈だ。
東亞キネマ京都作品 監督米澤正夫 日活『夜霧』の姉妹篇 現代劇 哀記 小川國松、山田眞、上村節子大共演
東亞キネマ京都超特作 監督山口好幸氏 義士銘々傳 鵜門光三郎、月村節子主演
村上喜劍
時は元祿十四年の秋も漸く更けようとする頃、[illegible]

▲ 各國洋酒問屋 釜山土城町 合資會社 ビワコ屋 長電二三〇六 (物價表贈呈) 直輸移入元



檢眼と眼鏡
一、複雜なる屈折異狀は必ず專門醫師の視力檢定を受けねばなりません。
一、屈折異常者の自覺檢眼と完全なる眼鏡の製作は知識と設備の完備せる眼鏡專門の大學堂で出來ます。
一、非適度の眼鏡を掛ては眼に危險で有ります
赤十字病院 醫專病院 總督府醫院 江頭眼科 金井眼科 安國眼科 御指定
京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店 電話本局二三七五番 振替京城一二九番
本店 大阪市 電話南六〇〇六番
地方御得意様にはカタログにて御下命を頂いて居ります。當堂の名を騙る奸商に惑はされぬ様御注意申上ます。(新刊カタログ請求券貳錢)

朝!! ノーシン一服 それから会社へ

贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四〇五番 醫學博士 古城憲治 內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室

東萊溫泉場 溫泉旅館 荒井旅館 電話八番
諸官衙御指定 釜山驛前 荒井旅館 電話二一七六、二三一六番

辰馬汽船仁川出帆
海福丸 十二月十四日 阪神、名古屋
照山丸 十二月二十日 門司、阪神、芝浦
天長丸 十二月十七日 清水、名古屋
富貴丸 十二月廿二日 大阪、名古屋、清水、芝浦
主基丸 十二月十六日 門司、阪神、四日市
大新丸 十二月廿五日 阪神、名古屋、清水、芝浦
仁川代理店 仁川本町四丁目 朝日組回漕部 專用電話五二九・六二八・六四 長距離專用電話六一六番

仁川出帆 山下汽船 川崎汽船
●阪神、名古屋、京濱 隈田丸 十二月十六日
●大阪、名古屋、清水、京濱 [illegible] 十二月十六日
●神門、阪神 金城丸 十二月十一日
●關門、阪神 昌運丸 十二月十一日
●關門、宇和島、阪神、名古屋 [illegible] 十二月九日
山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社 仁川代理店 協同海運株式會社 電話八〇〇・八六七番

大阪商船汽船出帆
●神戶、大阪行(群山、木浦經由) 溫州丸 十二月十六日 [illegible]
內地各港出帆主要航路
●歐州行每月一回 ●南米行每月一回 ●濠洲行每月一回 ●北米行二週一回 ●孟買行每月二回 ●南米行每月一回 ●甲谷陀行每月一回 利加行每月一回
●御注意 右は船客御斷 大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇・二一〇番
京城代理店 國際通運株式會社支店

仁川出帆 ●阪神、尼崎汽船 日津丸 十二月 ●群山、正生 玉榮丸 ●群山、阪神 ●群山、木浦 伏見丸 ●赤城丸 百福丸 尼崎汽船部 仁川海岸町 高杉回漕部 (電話五九番)

嶋谷汽船出帆
仁川、鎭南浦地、大連、釜山、木浦、新浦、伏木、境、宮津、舞鶴、敦賀、大泊、伊勢崎、函館、小樽、北海道各港 ○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ無線電信設備アリ
大連天津直行(大連汽船大連航路接續)
仁川發 大連 天津 ...
鎭南浦行 代理店 日鮮海運出張所
仁川發 御影丸 長成丸 大成丸 毎月 代理店 朝鮮海運株式會社
仁川代理店 日鮮海運株式會社 京城代理店 京城支店

朝鮮郵船 博多航路(博多行)
●濟州丸 十二月二十三日 鎭南浦、木浦 博多行
●濟州丸 十二月二十日 北鮮各港經由 博多行
濟州島航路 咸北丸
仁川出帆(代理店國際通運支店)
東京行 天安丸 十二月二十五日
大阪行 芝浦丸 十二月十七日
長崎、鹿兒島行 昌平丸 十二月二十四日
木浦行 昌原丸 十二月二十一日
濟州島行 [illegible]
釜山出帆(代理店大池回漕部)
東京行 長白山丸 十二月二十四日
東京北鮮經由 長白山丸
大阪行 成鏡丸
朝鮮汽船出帆廣告 釜山出帆(扱店釜山本店)
麗水行(急行)每日午前十時
統營行 各港經由 每日午後一時
木浦行(扱店木浦支店) 各港經由 每日午後八時
朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り 電話本局(四)一九六番 京城代理店 國際通運會社 電本一七九・三二一〇番

仁川汽船出帆
海州行 毎日出帆
延安行 毎日出帆
仙岩行
碧島行
唐津行
德積行
外浦行
馬山行
各港廻航汽船貨物取扱
仁川府本町四丁目 仁川汽船株式會社 電話一番・二番・六〇番